

## 研究業績：病院長

### (1) 研究会・講演会

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	Closing Remarks	山下静也	第1回りんくうメディカルネットワーク	2017.4.22
2	Closing Remarks	山下静也	第2回りんくうメディカルネットワーク	2017.10.7

### (2) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	特別講演2 座長 地域包括ケアシステムにおける大学および基幹病院の果たす役割 演者:大原弘隆(名古屋市立大学大学院医学研究科地域医療教育学)	山下静也	第10回泉州地域医療フォーラム	2017.6.3

## 研究業績：診療局 内科

### 《総合内科・感染症内科》

#### (1) 和文原著、総説、著書

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	生物テロ・バイオ災害対策講習会に参加して	倭正也	市民の安全とCBRNE NPO法人NBCR対策推進機構「CBRNE災害対策講習会」特集号	NBCR対策推進機構機関誌第13号	6	2017

#### (2) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	エボラ出血熱と透析治療	倭 正也	第62回日本透析医学会学術集会・総会	ワークショップ 講演	2017.6.16
2	麻疹感染制御対策の重要点	倭 正也	日本ウイルス学会ICD講習会	講演	2017.10.26
3	救急領域における感染対策 -輸入感染症を中心に-	倭 正也	第87回日本感染症学会西日本地方会学術集会	教育講演	2017.10.28
4	重症熱性血小板減少症候群(SFTS)診療における環境感染対策について	倭 正也 山内真澄 深川敬子	第33回日本環境感染学会総会・学術集会	一般演題 口演	2018.2.23
5	関西国際空港での麻疹の集団感染事例における修飾麻疹についての知見	倭 正也 山内真澄 深川敬子	第33回日本環境感染学会総会・学術集会	一般演題 口演	2018.2.24
6	一類感染症病室X線撮影におけるFPD遠隔操作システムの構築	飯塚明寿 山内真澄 深川敬子 倭 正也	第33回日本環境感染学会総会・学術集会	一般演題 口演	2018.2.24
7	職員の結核をはじめとする感染者を早期に把握するための取り組み	深川敬子 山内真澄 倭 正也	第33回日本環境感染学会総会・学術集会	一般演題 ポスター	2018.2.24

#### (3) 学術講演・講義

番号 整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	薬剤耐性(AMR)について	倭 正也	医師会講演会	2017.4.1
2	「感染症から未来を守るう！」 ～抗菌薬を正しく内服していますか?～	倭 正也	りんくう総合医療センター市民健康講座	2017.4.15
3	薬剤耐性(AMR)感染症 -抗菌薬の適正使用について-	倭 正也	泉佐野・泉南薬剤師会第199回合同勉強会	2017.5.11
4	エボラウイルス病等重篤な疾患に関する対策について	倭 正也	2017年度感染症対策研修会(関西エアポート株式会社)	2017.5.26
5	抗菌薬の適正使用について	倭 正也	泉佐野泉南歯科医師会講演会	2017.5.27
6	一類感染症等が海外から我が国に持ち込まれた場合の感染制御について～諸外国の対応やWHOの対策をとおして～	倭 正也	阪神地区感染症懇話会	2017.6.29
7	医療機関職員の結核発病にかかる接触者への対応について	倭 正也	2017年度大阪府結核研修会	2017.8.25
8	一類感染症の集中治療	倭 正也	一類感染症等の患者発生時に備えた臨床的対応に関する研究	2017.9.4
9	抗菌薬の適正使用について「その投薬、効いていますか?」	倭 正也	泉佐野・泉南など歯科医師会講演会	2017.9.16
10	最近の麻しんの発生状況とその対策について	倭 正也	奈良県・奈良市・奈良県結核予防会主催 2017年度感染症対策医師等研修会	2017.9.21
11	輸入感染症に対する院内感染対策について	倭 正也	2017年度奈良県郡山保健所管内院内感染ネットワーク研修会	2017.10.5
12	ペストについて	倭 正也	大阪府感染症連絡会	2017.10.25
13	インフルエンザについて	倭 正也	泉佐野市2017年度新型インフルエンザ等に関する講演会	2017.11.24

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
14	SFTS症例対応に学ぶ重症者のマネジメントと2次感染予防	倭 正也	厚生労働省研究班一類感染症受け入れ体制整備研修会 りんくう	2017.12.1
15	SFTS症例対応に学ぶ重症者のマネジメントと2次感染予防	倭 正也	厚生労働省研究班一類感染症受け入れ体制整備研修会 東京	2017.12.21
16	エボラ、MERS、鳥インフルエンザの疑い例の対応の実際～SFTS重症例の転院搬送受け入れ経験も踏まえて～	倭 正也	2017年度香川県感染症指定医療機関研修会	2018.2.2
17	新興感染症	倭 正也	大阪医科大学公衆衛生学講義	2018.2.19
18	関西空港における麻疹患者の臨床	倭 正也	国立感染症研究所:AMED 「麻疹ならびに風疹の排除およびその維持を科学的にサポートするための実験室診断および国内ネットワーク構築に資する研究」研究班班会議	2018.2.21
19	高齢者における耐性菌の保菌状況および施設内での感染対策について	倭 正也	2017年度ケアマネ連絡会研修会	2018.3.13
20	職員の結核発症に対する接触者調査についての当院の対応	倭 正也	2017年度済生会野江病院感染対策講習会	2018.3.21

#### (4) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	感染症のABC	倭 正也	クリニカルレベルアップセミナー	2017.4.27
2	当院の感染対策の現状	倭 正也 山内真澄	院内感染対策研修会	2017.7.12
3	発熱、発疹を認め、他院にて薬疹と診断され、当院に救急搬送された一例 最近の新興・再興感染症対策の現状について	倭 正也	りんくうカンファレンス202	2017.7.20
4	感染症の基礎知識	倭 正也	院内エキスパートコース	2017.9.7
5	感染症センター	倭 正也	院内エキスパートコース	2017.11.9

#### (5) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	DICについて	倭正也	2017年度第1回研修医の明日に役立つ実践セミナー(大阪市立大学病院)	2017.4.20
2	一般演題	倭正也	ACP Japan	2017.6.10
3	一般2	倭正也	日本内科学会近畿地方会	2017.9.16

### 《膠原病内科》

#### (1) 和文原著、総説、著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	第6章 Rheumatoid arthritis and systemic lupus erythematosus	入交重雄 川越栄子	医学・医療系学生のための総合医学英語テキスト Step2		75-88	2017

#### (2) 国際学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	Prolonged fever of unknown origin and bone marrow lymphoma	Ryo MORITA, Yumi YAMAMOTO, Shigeo IRIMAJIRI, Masaya YAMATO, Hiroshi SATA, Kentaro FUKUSHIMA , Masato YASUMI and Takahiro KARASUNO	ESMO Asia 2017 Congress, Singapore	poster	2017.11.17-19

#### (3) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	In the United States, medical documents commonly contain abbreviations which may be difficult for unfamiliar personnel to interpret	Shigeo Irimajiri	第20回日本医学英語教育学会	口演	2017.7.23
2	海外で使用される英語医療用語の略語の必要性	入交重雄	第2回国際臨床医学会学術集会	口演	2017.12.2
3	発熱・汎血球減少を契機に診断された骨髄原発悪性リンパ腫の一例	森田 諒 山本優美 入交重雄 倭 正也 佐多 弘 福島健太郎 安見正人 鳥野隆博	日本内科学会第218回近畿地方会	口演	2017.12.2



(4) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	臨床英会話	入交重雄	泉佐野泉南医師会看護専門学校 講義	2017年度前期
2	医療英語	入交重雄	関西医療大学保健看護学部 講義	2017年度前期
3	臨床英語	入交重雄	泉佐野泉南医師会看護専門学校 講義	2017年度後期
4	英語表現法II	入交重雄	関西医療大学保健医療学部はり灸・スポーツ トレーナー学科 講義	2017年度後期
5	医療通訳というお仕事、医療者の立場から	入交重雄	インタースクール大阪校	2018.2.17
6	英語ロールプレイ	入交重雄	大阪大学医療通訳養成コース	2017.12.9 2018.2.3 2018.2.24

(5) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	医学英語教育プログラム (1)	入交重雄	第20回日本医学英語教育学会	2017.7.22-23

《糖尿病・内分泌代謝内科》

(1) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	ソフトドリンクケトーシスに脂質異常症、急性膵炎を合併した肥満2型糖尿病の2症例	高井研次 劉 勇 坂本明子 高山 瞳 樫根 晋	第38回日本肥満学会年次学術集会	ポスター	2017.10.7-8
2	ソフトドリンクケトーシスに脂質異常症、急性膵炎を合併した肥満2型糖尿病の1症例	坂本明子 劉 勇 高山 瞳 高井研次 樫根 晋	第54回日本糖尿病学会近畿地方会	口演	2017.11.11
3	特発性血小板減少性紫斑病に合併したGAD抗体陽性劇症1型糖尿病の1例	高山 瞳 劉 勇 坂本明子 高井研次 樫根 晋	第54回日本糖尿病学会近畿地方会	口演	2017.11.11
4	心不全コントロールに難渋した甲状腺クリーゼの1例	吉留宏美 岡口千夏 大井和哉 劉 勇 坂本明子 高山 瞳 高井研次 樫根 晋	日本内科学会第218回近畿地方会	口演	2017.12.2
5	痙攣重積を契機に診断された偽性副甲状腺機能低下症I型の1例	大井和哉 劉 勇 坂本明子 高山 瞳 高井研次 樫根 晋	日本内科学会第218回近畿地方会	口演	2017.12.2
6	急性膵炎、脂質異常症を合併した2型糖尿病患者のソフトドリンクケトーシスの1例	高山 瞳 劉 勇 坂本明子 高井研次 倉敷有紀子 樫根 晋	日本内科学会第219回近畿地方会	口演	2018.3.3

(2) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	症例を通して考える泉州地区糖尿病診療の問題点	樫根 晋	泉州地区糖尿病治療戦略2017	2017.5.13
2	当院で経験した甲状腺クリーゼの一例	高山 瞳	第22回りんくう乳腺・甲状腺研究会	2017.6.10
3	多様化する糖尿病診療 当院の紹介と取り組み	樫根 晋	りんくうDMネットワーク	2017.6.10
4	症例を通して考える糖尿病療養の注意点	樫根 晋	第29回 Senshu Lifestyle SP Seminar	2017.6.15
5	多職種で取り組む糖尿病治療	樫根 晋	泉佐野糖尿病学術講演会	2017.9.14
6	著明な高中性脂肪血症、急性膵炎を生じた肥満2型糖尿病症例	樫根 晋	泉州糖尿病脂質異常症講演会	2017.9.30
7	治療に難渋する思春期の2型糖尿病 ～栄養指導介入を通して～	内原真理	第9回泉佐野・泉南糖尿病メディカル スタッフセミナー	2017.11.18
8	生活習慣介入に難渋している若年糖尿病の1例	樫根 晋	第9回泉佐野・泉南糖尿病メディカル スタッフセミナー	2017.11.18

(3) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	糖尿病の病態生理	樫根 晋	エキスパートナースコース	2017.6.12
2	知って得する糖尿病の話	樫根 晋	第1回世界糖尿病デーりんくう健康フェスタ	2017.11.12
3	興奮、錯乱、呼吸困難を主訴に来院した33歳男性	高山 瞳	りんくうカンファレンス	2018.1.18
4	甲状腺機能亢進/低下症の診断と管理	樫根 晋	りんくうカンファレンス	2018.1.18

## 《血液内科》

### (1) 英文原著、総説、著書

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	Successful afatinib treatment through nasogastric tube in a ventilated patient with non-small cell lung cancer	<u>Takahiro Karasuno</u> , Nobuko Nishiura, Hiroyuki Takamori, Ken Kodama	Advances in Modern Oncology Research	3(4)	194-198	2017
2	Therapy-related acute myeloid leukemia and myelodysplastic syndrome after hematopoietic cell transplantation for lymphoma	Yamasaki S, Suzuki R, Hatano K, <u>Fukushima K</u> , Iida H, Morishima S, Atsuta Y, Suzumiya J.	Bone Marrow Transplantation	52	969-976	2017
3	Sustained Remission with Mogamulizumab in Peripheral T Cell Lymphoma with Aberrant CD20 Expression: Case Report and Literature Review	Kentaro Fukushima, Hiroshi Sata, Masami Imakita, Takahiro Karasuno	Journal of Cancer Therapy	9	179-187	2018

### (2) 国際学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	Collaborative effort for JMDP re-certification	Kentaro FUKUSHIMA, Hiroshi SATA, Takahiro KARASUNO	Korean Society of Blood and Marrow Transplantation	oral	2017.8.24-26
2	Prolonged fever of unknown origin and primary bone marrow lymphoma	Ryo MORITAI, Yumi YAMAMOTO, Hiroshi SATA, Shigeo IRIMAJIRI, Masato YASUMI, Kentaro FUKUSHIMA, Masaya YAMATO and Takahiro KARASUNO	ESMO in Asia 2017	poster	2017.11.17-19

### (3) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	特発性血小板減少性紫斑病に対するステロイド治療の経過中にMyroides odoratimimusによる蜂窩織炎・菌血症を合併した一例	大井和哉 福島健太郎 佐多 弘 鳥野隆博	日本内科学会 :医学生・ 研修医の内科ことはじめ	ポスター	2017.4.15
2	Partial splenic artery embolization followed by splenectomy for refractory idiopathic thrombocytopenic purpura	Fukushima Kentarou, Sata Hiroshi, Narita Maiko, Nakao Shohta, Itoguchi Kouji, Karasuno Takahiro	日本血液学会	ポスター	2017.10.20-22
3	Clinical outcomes of very elderly patients with MM: Retrospective analysis from Kansai Myeloma Forum	Shimura Yuji, Kaneke Hitomi, Nakatani Aya, Kosugi Satoshi, <u>Karasuno Takahiro</u> , Matsumura Itaru	日本血液学会	口演	2017.10.20-22
4	Retrospective analysis of poor mobilization in multiple myeloma registered on Kansai Myeloma Forum	Fuchida Shin-ich, Kaneke Hitomi, Shibayama Hirohiko, Shimutra Yuji, <u>Karasuno Takahiro</u> , Matsumura Itaru	日本血液学会	口演	2017.10.20-22
5	Plateau is prognosis factor of lenalidomide treatment for previously treated multiple myelom	Ohta Kensuke, Araki Taku, Nakaya Aya, Kaneke Hitomi, Fuchida Shin-ich, <u>Karasuno Takahiro</u> , Matsumura Itaru	日本血液学会	口演	2017.10.20-22

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
6	Significance of consolidation and maintenance therapies after HDT/ASCT for symptomatic MM	Nakaya Aya, Kaneko Hitomi, Shibayama Hirohiko, Shimura Yuji, Karasuno Takahiro, Matsumura Itaru	日本血液学会	口演	2017.10.20-22
7	血液悪性疾患における中心静脈カテーテル関連血流感染:CVCおよびPICCにおけるCRBSIの比較	福島健太郎 泉原里絵 佐多 弘 鳥野隆博	第65回日本化学療法学会 西日本支部総会	口演	2017.10.26-28
8	カルフィルゾミブにより著明なQT延長をきたした多発性骨髄腫の一例	沢田光一 佐多 弘 福島健太郎 安見正人 鳥野隆博	第108回近畿血液学地方会	口演	2017.11.18
9	発熱・汎血球減少を契機に診断された骨髄原発悪性リンパ腫の一例	森田 諒 山本優美 入交重雄 倭 正也 佐多 弘 福島健太郎 安見正人 鳥野隆博	日本内科学会 第218回近畿地方会	口演	2017.12.2
10	造血幹細胞採取におけるHPC測定の有用性の検討	福島健太郎 米本隆浩 井上早紀 佐多 弘 安見正人 鳥野隆博	第40回日本造血細胞移植学会	ポスター	2018.2.1-2.3

(4) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	血球コントロールに難渋している真性多血症の一例	佐多 弘	MPN/CML X Conference	2017.12.2

(5) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	「血液疾患 part 1」	福島健太郎	大阪大学医学部4年 血液・腫瘍内科臨床講義	2017.5.12
2	「血液疾患 part 2」	福島健太郎	大阪大学医学部4年 血液・腫瘍内科臨床講義	2017.5.12
3	「血液・造血器疾患」	福島健太郎	関西医療大学 講義	2017.6.1
4	CD5陽性低悪性度リンパ腫の一例	福島健太郎	大阪造血幹細胞疾患研究会	2017.7.14
5	難治性多発性骨髄腫の治療経験 ～症例を通じて～	佐多 弘	紀州血液塾	2017.10.27
6	治療抵抗性多発性骨髄腫に対する治療経験	佐多 弘	阪南骨髄腫セミナー	2017.11.2
7	大阪府健康医療の推進 がん予防につながる学習活動 ”がんのこと知ってる？”	鳥野隆博	泉佐野市立新池中学 講演	2017.11.9
8	特別講演 G-CSFの今昔物語 そしてその将来	鳥野隆博	若手血液疾患セミナー	2018.2.16

(6) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	地域完結型医療の実践～紹介・逆紹介の現状と課題～	鳥野隆博	第1回りんくうメディカルネットワーク	2017.4.22
2	がん化学療法と副作用対策	鳥野隆博	多職種カンファレンス	2017.8.16
3	抗がん剤の副作用:そのちょっとした知識	鳥野隆博	クリニカルレベルアップセミナー	2017.8.24
4	抗菌剤不応の発熱と汎血球減少で紹介された80歳女性の一例	森田 諒	りんくうカンファレンス	2017.9.21
5	血液疾患の病診連携	鳥野隆博	りんくうカンファレンス	2017.9.21
6	地域完結型医療の実践 ～紹介・逆紹介の現状と課題 part 2 ～	鳥野隆博	第2回りんくうメディカルネットワーク	2017.10.7
7	出血傾向の鑑別	安見正人	クリニカルレベルアップセミナー	2018.2.22

(7) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	特別講演	鳥野隆博	南大阪 Multiple Myeloma セミナー	2017.6.16
2	特別講演	鳥野隆博	阪南骨髄腫セミナー	2017.11.2
3	基調講演	鳥野隆博	南大阪 MM Academy	2018.1.25
4	一般講演	佐多 弘	NHL Meeting in South Osaka	2018.2.16

研究業績：診療局 神経内科

(1) 和文原著、総説、著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	後大脳動脈穿通枝梗塞によって出現した核下性顔面麻痺様の症状	宗田高穂 小野 恵 伊藤 弘 出原 誠 萩原 靖	神経内科	86巻6号	749-751	2017

## (2) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	軽度の短期記憶障害を主症状とした橋本脳症の1例	岡口千夏 劉 勇 坂本明子 高山 瞳 高井研次 檜根 晋 宗田高穂 出原 誠 萩原 靖	第217回日本内科学会近畿地方会	口演	2017.9.16

## 研究業績：診療局 循環器内科

## (1) 英文原著、総説、著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	Enhanced intestinal absorption of cholesterol along with increased chylomicron remnants for de novo progression of coronary stenosis	Daisaku Masuda, <u>Shizuya Yamashita</u>	J Atheroscler Thromb	24(2)	120-122	2017
2	CD36 involvement in the olfactory perception of oleic aldehyde, an odour-active volatile compound, in mice	Shinhye Lee, Satoshi Tsuzuki, Takahiko Amitsuka, Daisaku Masuda, <u>Shizuya Yamashita</u> , Kazuo Inoue	Biomed Res	38(3)	207-213	2017
3	Ischemic or nonischemic functional mitral regurgitation and outcomes in patients with acute decompensated heart failure with preserved or reduced ejection fraction	Katsuya Kajimoto, Yuichiro Minami, Shigeru Otsubo, Naoki Sato, <u>Investigators of the Acute Decompensated Heart Failure Syndromes (ATTEND) registry</u>	Am J Cardiol	120(5)	809-816	2017
4	JSH Statement: Comprehensive risk management for the prevention of cerebro-cardiovascular diseases in Japan	Joint Committee for Comprehensive Risk Management Chart for the Prevention of Cerebro-Cardiovascular Diseases (Committee Member: Tamio Teramoto, Masayuki Yokode, Hiroyasu Iso, Akihiko Kitamura, Hiroki Shiomi, Tsuyoshi Kimura, Masayasu Matsumoto, Mami Iida, Jun Sasaki, Shigeru Inoue, Ryouichi Nagatomi, Tetsuya Shoji, Hidenori Arai, Hiromi Rakugi, Hirohito Sone, <u>Shizuya Yamashita</u> , Shigeru Mizuzaki)	Hypertens Res	40(10)	847-855	2017
5	An enquiry based on a standardised questionnaire into knowledge, awareness and preferences concerning the care of familial hypercholesterolaemia among primary care physicians in the Asia-Pacific region: the "Ten Countries Study"	Jing Pang, Miao Hu, Jie Lin, Takashi Miida, Hapizah M Nawawi, Jeong Euy Park, Xue Wu, Anis S Ramli, Ngoc Thanh Kim, See Kwok, Lourdes E Gonzalez-Santos, Ta-Chen Su, Thanh Huong Truong, Handrean Soran, <u>Shizuya Yamashita</u> , Brian Tomlinson, Gerald F Watts	BMJ Open	7(10)	e017817	2017
6	Effects of a dipeptidyl peptidase 4 inhibitor sitagliptin on glycemic control and lipoprotein metabolism in patients with type 2 diabetes mellitus (GLORIA Trial)	Daisaku Masuda, Takuya Kobayashi, Masami Sairyu, Hiroyuki Hanada, Tohru Ohama, Masahiro Koseki, Makoto Nishida, Norikazu Maeda, Shinji Kihara, Tatsuya Minami, Koji Yanagi, Yasushi Sakata, <u>Shizuya Yamashita</u>	J Atheroscler Thromb. 2017 Dec 2 [Epub ahead of print]			2017

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
7	Widespread coronary dysfunction in the absence of HDL receptor SR-B1 in an ischemic cardiomyopathy mouse model	James T. Pearson, Misa Yoshimoto, Yi Ching Chen, Rohullah Sultani, Amanda J. Edgley, Hajime Nakaoka, Makoto Nishida, Keiji Umetani, Mark T. Waddingham, Hui-Ling Jin, Yuan Zhang, Darren J. Kelly, Daryl O. Schwenke, Tadakatsu Inagaki, Hirotugu Tsuchimochi, Issei Komuro, <u>Shizuya Yamashita</u> , Mikiyasu Shirai	Sci Rep	7(1)	18108	2017
8	Comprehensive risk management for the prevention of cerebro- and cardiovascular diseases in Japan	Tamio Teramoto, Masayuki Yokode, Hiroyasu Iso, Akihiko Kitamura, Hiroki Shiomi, Tsuyoshi Kimura, Masayasu Matsumoto, Mami Iida, Jun Sasaki, Shigeru Inoue, Ryouichi Nagatomi, Tetsuo Shoji, Hidenori Arai, Hiromi Rakugi, Hirohito Sone, <u>Shizuya Yamashita</u> , Shigeru Miyazaki, on behalf of the Joint Committee for Comprehensive Risk Management Chart for the Prevention of Cerebro- and Cardiovascular Diseases Participating societies and organizations The Japanese Society of Internal Medicine, the Japan Epidemiological Association, the Japanese Society of Hypertension, the Japanese Circulation Society, the Japanese Society of Nephrology, the Japanese Society of Physical Fitness and Sports Medicine, the Japan Diabetes Society, the Japan Atherosclerosis Society, the Japan Stroke Society, the Japan Society for the Study of Obesity, the Japan Geriatrics Society, the Japanese Association of Medical Sciences, and the Japan Medical Association	J Atheroscler Thromb	24(7)	749-764	2017
9	Particle number analysis of lipoprotein subclasses by gel permeation HPLC in patients with cholesteryl ester transfer protein deficiency	Takeshi Okada, Tohru Ohama, Mitsuyo Okazaki, Kotaro Kanno, Hibiki Matsuda, Masami Sairyo, Yinghong Zhu, Ayami Saga, Takuya Kobayashi, Daisaku Masuda, Masahiro Koseki, Makoto Nishida, Yasushi Sakata, <u>Shizuya Yamashita</u>	PLoS One	13(1)	e0190875	2018
10	Treatment patterns and lipid profile in patients with familial hypercholesterolemia in Japan	Tamio Teramoto, Takahito Kai, Asuka Ozaki, Bruce Crawford, Hidenori Arai, <u>Shizuya Yamashita</u>	J Atheroscler Thromb. 2018 Jan 19 [Epub ahead of print]			2018
11	Efficacy and safety of pemafibrate (K-877), a selective peroxisome proliferator-activated receptor $\alpha$ modulator, in patients with dyslipidemia: Results from a 24-week, randomized, double blind, active-controlled, phase 3 trial	Shun Ishibashi, Hidenori Arai, Koutaro Yokote, Eiichi Araki, Hideki Suganami, <u>Shizuya Yamashita</u>	J Clin Lipidol	12(1)	173-184	2018



番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
12	A novel selective PPAR $\alpha$ modulator (SPPARM $\alpha$ ), K-877 (pemaifibrate), attenuates postprandial hypertriglyceridemia in mice	Masami Sairyo, Takuya Kobayashi, Daisaku Masuda, Koutaro Kanno, Yinghong Zhu, Takeshi Okada, Masahiro Koseki, Tohru Ohama, Makoto Nishida, Yasushi Sakata, <u>Shizuya Yamashita</u>	J Atheroscler Thromb	25(2)	142-152	2018
13	Guidance for pediatric familial hypercholesterolemia 2017	Mariko Harada-Shiba, Takao Ohta, Akira Ohtake, Masatsune Ogura, Kazushige Dobashi, Atsushi Nohara, <u>Shizuya Yamashita</u> , Koutaro Yokote; Joint Working Group by Japan Pediatric Society and Japan Atherosclerosis Society for Making Guidance of Pediatric Familial Hypercholesterolemia	J Atheroscler Thromb. 2018 Feb 6 [Epub ahead of print]			2018
14	Comparison of effects of anagliptin and alogliptin on serum lipid profile in type 2 diabetes mellitus patients	Akira Kurozumi, Yosuke Okada, Tadashi Arao, Takuya Kobayashi, Daisaku Masuda, <u>Shizuya Yamashita</u> , Yoshiya Tanaka	J Diabetes Investig	9(2)	360-365	2018
15	Effects of pemaifibrate, a novel selective PPAR $\alpha$ modulator, on lipid and glucose metabolism in patients with type 2 diabetes and hypertriglyceridemia: a randomized, double-blind, placebo-controlled, phase 3 trial	Eiichi Araki, <u>Shizuya Yamashita</u> , Hidenori Arai, Koutaro Yokote, Jo Satoh, Toyoshi Inoguchi, Jiro Nakamura, Hiroshi Maegawa, Narihito Yoshioka, Yukio Tanizawa, Hirotaka Watada, Hideki Suganami, Shun Ishibashi	Diabetes Care	41(3)	538-546	2018
16	Accelerated atherogenicity in Tangier disease: A case accompanied by extensive atherosclerotic lesions, Leriche syndrome and bleeding tendency, and review of the literature	Jun Muratsu, Masahiro Koseki, Daisaku Masuda, Yuji Yasuga, Satoki Tomoyama, Keiji Ataka, Yoshiki Yagi, Atsushi Nakagawa, Hidehumi Hamada, Shigeki Fujita, Hiroaki Hattori, Tohru Ohama, Makoto Nishida, Hisatoyo Hiraoka, Yuji Matsuzawa, <u>Shizuya Yamashita</u>	J Atheroscler Thromb. 2018 Mar 20 [Epub ahead of print]			2018
17	Effects of a novel selective peroxisome proliferator-activated receptor $\alpha$ modulator, pemaifibrate (K-877), on hepatic and peripheral glucose uptake in patients with hypertriglyceridemia and insulin resistance	Ikuro Matsuba, Ren Matsuba, Shun Ishibashi, <u>Shizuya Yamashita</u> , Hidenori Arai, Koutaro Yokote, Hideki Suganami, Eiichi Araki	J Diabetes Investig. 2018 Mar 30 [Epub ahead of print]			2018
18	Efficacy and safety of pemaifibrate versus fenofibrate in patients with elevated triglycerides and low HDL-cholesterol: A multicenter, placebo-controlled, double-blind, randomized trial	Hidenori Arai, <u>Shizuya Yamashita</u> , Koutaro Yokote, Eiichi Araki, Hideki Suganami, Shun Ishibashi, on behalf of the K-877 Study Group	J Atheroscler Thromb. 2018 Apr 7 [Epub ahead of print]			2018
19	Methods for studying the function of progranulin in atherosclerosis using both knockout mice models and in vitro studies	Tohru Ohama, Ryota Kawase, Yasushi Sakata, <u>Shizuya Yamashita</u>	Methods in Molecular Biology (Springer)(Editors: Andrew Bateman, Hugh Bennett, Siu Tim Cheung), in press			2018
20	Low HDL and high HDL syndromes	<u>Shizuya Yamashita</u> , Yuji Matsuzawa	Reference Module in Biomedical Sciences (Editor-in-Chief: Luciano Martini) (Elsevier) 2nd edition, in press			2018

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
21	Committee Report Statement for appropriate clinical use of PCSK9 inhibitors	Atsushi Nohara, Hirotohi Ohmura, Hiroaki Okazaki, Masatsune Ogura, Kazuo Kitagawa, Masahiro Koseki, Kayoko Sato, Kazuhisa Tsukamoto, <u>Shizuya Yamashita</u> , on behalf of the Japan Atherosclerosis Society Working Group on Statement for Appropriate Use of PCSK9 Inhibitors	J Atheroscler Thromb, in press			2018
22	Cultural barriers in the treatment of dyslipidemia: a survey of Japanese physician attitudes	<u>Shizuya Yamashita</u> , Daisaku Masuda, Hidenori Arai, Yuji Matsuzawa	J Atheroscler Thromb, in press			2018
23	A consensus statement on clinical genetic testing for familial hypercholesterolemia by an international expert panel convened by the Familial Hypercholesterolemia Foundation	Amy C. Sturm, Joshua W. Knowles, Samuel S. Gidding, Zahid S. Ahmad, Catherine D. Ahmed, Christie M. Ballantyne, Seth J. Baum, Mafalda Bourbon, Alain Carrié, Marina Cuchel, Sarah D. de Ferranti, Joep C. Defesche, Thomas Freiburger, Ray E. Hershberger, G. Kees Hovingh, Lala Karayan, Johannes Jacob Pieter Kastelein, Iris Kindt, Stacey R. Lane, Sarah E. Leigh, MacRae F. Linton, Pedro Mata, William A. Neal, Borge G. Nordestgaard, Raul D. Santos, Mariko Harada-Shiba, Eric J. Sijbrands, Nathan O. Stitzel, <u>Shizuya Yamashita</u> , Katherine A. Wilemon, David H. Ledbetter, Daniel J. Rader	J Am Coll Cardiology, in press			2018
24	Guidelines for diagnosis and treatment of familial hypercholesterolemia 2017	Mariko Harada-Shiaba, Takao Ohta, Akira Ohtake, Masatsune Ogura, Kazushige Dobashi, Atsushi Nohara, <u>Shizuya Yamashita</u> , Koutaro Yokote (Joint Working Group by Japan Pediatric Society and Japan Atherosclerosis Society for Making Guidance of Pediatric Familial Hypercholesterolemia)	J Atheroscler Thromb, in press			2018
25	Accelerated atherogenicity in Tangier disease: A case accompanied by extensive atherosclerotic lesions, Leriche syndrome and bleeding tendency, and review of the literature	Jun Muratsu, Masahiro Koseki, Daisaku Masuda, Yuji Yasuga, Satoki Tomoyama, Keiji Ataka, Yoshiki Yagi, Atsushi Nakagawa, Hidehumi Hamada, Shigeki Fujita, Tohru Ohama, Makoto Nishida, Hisatoyo Hiraoka, Yuji Matsuzawa, <u>Shizuya Yamashita</u>	J Atheroscler Thromb, 2018 Mar 20 [Epub ahead of print]			2018

(2) 和文原著、総説、著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	脂質異常症	山下静也	今日の診療のためのガイドライン外来診療 2017		181-190	2017
2	すべての家族性高コレステロール血症患者さんを適切に治療するために	山下静也	Medical View 動脈硬化予防	16(2)	83-93	2017
3	PCSK9阻害薬の適応で新たな課題が浮上「動脈硬化性疾患予防ガイドライン 2017版」	山下静也	Medical Tribune 2017年8月3日			2017

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
4	新薬登場で変わる脂質異常症治療	山下静也	日経ドラッグインフォメーション プレミアム版	9	22-26	2017
5	コレステロールを徹底管理	山下静也	サンケイスポーツ(2017年8月24日)			2017
6	<基調講演>健診における家族性高コレステロール血症の早期診断・早期治療の重要性～日本動脈硬化学会からのメッセージ～	山下静也	総合健診 別冊	44(6)	92(838)-99(845)	2017
7	天然かんきつ類に由来するいま話題のビタミン様物質「ヘスペリジン」とは？	山下静也	日本経済新聞(2017年12月18日)		6	2017
8	■大阪府内科医会 第19回推薦医部会講演会 粥状動脈硬化の退縮を目指した脂質異常症治療の新しい潮流	山下静也	大阪府内科医会雑誌	26(1)	37-49	2017
9	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版	日本動脈硬化学会 動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版作成委員会 (木下 誠、 <u>山下静也</u> 、他)	日本動脈硬化学会 2016(編集・発行:一般社団法人 日本動脈硬化学会)		1-153	2017
10	序文	山下静也	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版(日本動脈硬化学会)		8-9	2017
11	なんでも健康相談 循環器内科 Q 家族性高コレステロール血症の注射薬について教えてください	山下静也	きょうの健康	2017年7月号	118	2017
12	特集:家族性高コレステロール血症(FH) up to date 6. 重症FHに対する根治的治療法の開発ー同種脂肪組織由来多系統前駆細胞移植療法についてー	小関正博 <u>山下静也</u>	Modern Physician	37	1187-1191	2017
13	特集:脂質管理を一步深める ◆初診の質を一步深める:何を調べ、何を伝えるか 脂質異常症の診断と疾患予防のための管理目標	山下静也	診断と治療	105(9)	1117-1128	2017
14	最新の動脈硬化性疾患予防ガイドライン	山下静也	ラジオNIKKEI「医学講座」 2017年8月31日 放送			2017
15	巻頭言ーガイドライン改訂のポイントー	山下静也	メディカルビューポイント(MVP) 特集「動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017」	38(9)	1	2017
16	巻頭言	山下静也	メディカルビューポイント 特集 動脈硬化性疾患において考慮すべき新たな四病態	38(11)	1	2017
17	～連載(シリーズ)開始にあたって～地域の医療連携の中核を担うりんくう総合医療センター	山下静也	広報いずみさの 2017年7月1日号	No.751	5	2017
18	特集/循環器内科医に必要な脂質異常症の知識とエビデンス HDLコレステロール治療薬のエビデンス	山下静也	循環器内科	82(3)	237-247	2017
19	世界の医学誌から●BMJ LDL-C低値アルツハイマー病リスク低下と関連する可能性 メンデル無作為化研究によるLDLコレステロール低値、PCSK9・HMGCRの遺伝的変異とアルツハイマー病・パーキンソン病とのリスクの関連性 Low LDL cholesterol, PCSK9 and HMGCR genetic variation, and risk of Alzheimer's disease and Parkinson's disease: Mendelian randomisation study (BMJ 357:j1648, 2017) 解説 PCSK9阻害薬の認知機能への影響 長期臨床試験での解明を期待	山下静也	The Mainichi Medical Journal (MMJ)	13(6)	284-285	2017

番号	整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
20		大会講演 日本総合健診医学会 第45回大会・シンポジウム3 健診で診る家族性高コレステロール血症:早期診断・早期治療の重要性 <基調講演> 健診における家族性高コレステロール血症の早期診断・早期治療の重要性～日本動脈硬化学会からのメッセージ～	山下静也	総合健診	44(6)	838-845	2017
21		特集: 脂質異常症の新たな展開:ペマフィブラートへの期待 1. 脂質異常症治療の現状と課題	山下静也	Progress in Medicine	37(9)	1015-1024	2017
22		[TOPICS] 脂質異常症メディアセミナー「LDLコレステロール値はなぜ下げるべきか」 LDL-Cをめぐる議論と「動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版」	山下静也	THERAPEUTIC RESEARCH On-line ( <a href="http://therres.jp/3topics/2017/20170824161646.php">http://therres.jp/3topics/2017/20170824161646.php</a> )			2017
23		林原 知識ライブラリー 第4回 血管の話 はじめよう、「血管力」向上生活	山下静也	株式会社 林原 食品素材事業サイト ( <a href="https://www.food.hayashibara.co.jp/library/">https://www.food.hayashibara.co.jp/library/</a> )			2017
24		動脈硬化性疾患予防ガイドライン 2017年版 抜粋	山下静也	持田製薬パンフレット(監修:山下静也)			2017
25		特集企画 脂質異常症診療が変わる新GLの特徴から新薬の使い方で脂質異常症のスクリーニングから管理目標設定の流れを理解する	山下静也	月刊薬事	59(16)	3266-3273	2017
26		動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版 改訂のポイント	山下静也	Towa Communication Plaza	別冊1号	1-6	2017
27		残存リスクのターゲットを探る 講演1: 糖尿病・肥満の脂質管理と残存リスク 講演2: CKDの脂質管理と残存リスク 講演3: 中性脂肪と動脈硬化 講演4: HDLと動脈硬化	座長: 松澤佑次 葛谷雅文 講演: 横手幸太郎 荒井秀典 石橋 俊 山下静也	第49回日本動脈硬化学会総会・学術集会 スポンサーードシンポジウム3 記録集		1-5	2017
28		座談会 中性脂肪管理の重要性を再考する	石橋 俊 平野 勉 西尾善彦 山下静也	NIKKEI MEDICAL	No.599 2017年10月号	75-78	2017
29		Q-27 『動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版』の改訂のポイントはどのようなところにありますか? A-27 それはなぜか? エビデンスは? 実践へどう活かすか?	山下静也	臨床栄養別冊 栄養指導・管理のためのスキルアップシリーズ Vol. 5 脂質異常症の最新食事療法のなぜ?? に答える(編集: 寺本民生、木庭新治、本田佳子、朝倉比都美)(医歯薬出版)		113-117	2017
30		Q-28 欧米のガイドラインでは、どのような基準が設けられているのでしょうか? 日本のガイドラインとの類似点、相違点はどのような点ですか? A-28 それはなぜか? エビデンスは? 実践へどう活かすか?	山下静也	臨床栄養別冊 栄養指導・管理のためのスキルアップシリーズ Vol. 5 脂質異常症の最新食事療法のなぜ?? に答える(編集: 寺本民生、木庭新治、本田佳子、朝倉比都美)(医歯薬出版)		118-121	2017
31		■年頭挨拶 ご挨拶	山下静也	NICE SMILE 2017新春号	Vol.68	2	2017
32		LDL-Cをターゲットとする治療戦略の現状と展望～JASガイドライン改訂を機に再考する～	山下静也	TV Symposium: Maestro's Recipe for Total Vascular Control: AstraZeneca web			2017
33		序	山下静也	地方独立行政法人 りんくう総合医療センター平成28年度(2016年)第26号 病院年報			2017
34		PCSK9阻害剤、処方拡大の兆し 動脈硬化学会GL改訂 ハイリスク患者でさらなる脂質低下目標	山下静也	リスファクス(2017年6月30日)	第7328号	1	2017
35		りんくう山下氏 スタチン不耐の定義、「年内には策定」	山下静也	リスファクス(2017年6月30日)	第7328号	4	2017

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
36	山下病院長が「医のココロ」に出演しました	山下静也	NICE SMILE 2017夏	Vol.70	2	2017
37	序	山下静也	RINKU GENERAL MEDICAL CENTER 2017		2	2017
38	今週の話題 PCSK9阻害薬の適応で新たな課題が浮上『動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版』	木下 誠 山下静也	Medical Tribune	50(22) 2017年 8月3日	4	2017
39	Care Net 診療よろず相談TV 第31回「動脈硬化性疾患予防ガイドライン」回答者:りんくう総合医療センター/日本動脈硬化学会 理事長 山下 静也氏	山下静也	<a href="http://www.carenet.com/report/yorozu/cg001159_31.html">http://www.carenet.com/report/yorozu/cg001159_31.html</a>			2017
40	特集 「藤田まこと」、「阿藤 快」の命を奪った「隠れ動脈硬化を見逃すな」	山下静也 多田紀夫 齋藤 康 則岡孝子 秋津壽男 池田義雄 横手幸太郎	週刊新潮	2017年 10月19日号 (40)	50-52	2017
41	特集 「司馬遼太郎」も襲われた「隠れ動脈硬化」 まだ間に合う「不可逆的病状」のリセット術	寺本民生 齋藤 康 横手幸太郎 平野 勉 山下静也 多田紀夫 倉知美幸 阪本要一	週刊新潮	2017年 11月2日号 (42)	50-52	2017
42	<”ヘルシー&サイエンス”対談> 天然かんきつ類に由来するいま話題のビタミン様物質「ヘスペリジン」とは? 健やかな血流を保ち、中性脂肪を減らすサプリメントの機能性成分「モノグルコシルヘスペリジン」	益子直美 山下静也	日本経済新聞	2017年 12月18日号	6	2017
43	若くても、痩せていても発症する「家族性高コレステロール血症」 コレステロールを徹底管理 心筋梗塞から適切な薬物療法で命を守る	山下静也	サンケイスポーツ	2017年 8月24日号	18	2017
44	脂質異常症のスクリーニングから管理目標設定の流れを理解する	山下静也	月刊 薬事	59(16)	34-41	2018
45	Q-5:動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版』の改訂のポイントはどのようなところにありますか?	山下静也	臨床栄養別冊 栄養指導・管理のためのスキルアップシリーズ Vol. 5 『脂質異常症の最新食事療法のなぜに答える 基礎編』(編集:寺本民生、木庭新治、本多佳子、朝倉比都美)(医歯薬出版), in press			2018
46	Q-6:欧米のガイドラインでは、どのような基準が設けられているのでしょうか? 日本のガイドラインとの類似点、相違点はどのような点ですか?	山下静也	臨床栄養別冊 栄養指導・管理のためのスキルアップシリーズ Vol. 5 『脂質異常症の最新食事療法のなぜに答える 基礎編』(編集:寺本民生、木庭新治、本多佳子、朝倉比都美)(医歯薬出版), in press			2018
47	第22章 脂質異常症用薬	山下静也	治療薬Up-To-Date 2018(監修:矢崎義雄、編集:松澤佑次、永井良三、伊藤貞嘉、松原和夫)(メデイカルレビュー社)		307-324	2018
48	臨床研究・展開研究 動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版	山下静也	糖尿病学2018(編集:門脇孝)(診断と治療社)		123-135	2018
49	序文	山下静也	動脈硬化性疾患予防のための脂質異常症診療ガイド2018 年版(日本動脈硬化学会編)(杏林社), in press			2018
50	●特集: 動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017 特集にあたって	山下静也	The Lipid	29(1)	13	2018



番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
51	座談会 動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017改訂のポイント	山下静也 (司会) 木下 誠 横手幸太郎 酒井尚彦	The Lipid	29(1)	14-23	2018
52	診療ガイドラインat a glance 動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版	山下静也	日本内科学会雑誌	107(1)	73-80	2018
53	第Ⅱ部 注目の新薬 ■<高脂血症治療剤> ジャクスタピッド®カプセル5mg、同10mg、同20mg(一般名:ロミタピドメシル酸塩)	山下静也	医薬ジャーナル増刊号(Vol. 54, S-1 2018) 新薬展望 2018	Vol. 54	74-83	2018
54	病態とリスク因子対策 動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版 - 2012年版からの改訂点とその背景 -	山下静也	循環plus	18(3)	7-12	2018
55	特集:脂質代謝異常と循環器疾患 企画にあたって	山下静也	Heart View, in press 2018			2018
56	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版の改訂のポイントについて	山下静也	日本薬剤師会雑誌	70(2)	133-139	2018
57	「治療抵抗性高コレステロール血症」 【診療テクニック】 治療抵抗性高コレステロール血症の診断と鑑別のポイント	山下静也	スズケンメディカル	Vol.21 No.1	7-10	2018
58	あなたの相談に専門医がお答えします 健康相談室 Q 「LDLコレステロール値だけ高いのは問題？ 51歳、女性。健診ではいつもLDLコレステロール値だけが高く、190 mg/dL前後あります。HDLコレステロール値と中性脂肪値はともに正常範囲内です。LDLだけが高いのには、何か原因があるのでしょうか？ 現在ほとくに診察も治療も受けていませんが、放置して大丈夫ですか？(滋賀県 S) A	山下静也	ヘルスアンドライフ第399号 (2018.2)		21	2018
59	特集:実地臨床に活かす「動脈硬化性疾患予防ガイドライン」「動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版」改訂のポイントについて	山下静也	Mebio	35(3)	12-20	2018
60	連載タイトル: Travel Around the Guidelines -ガイドラインから脂質異常症治療の意義を知る-(仮題) 動脈硬化① 動脈硬化性疾患予防ガイドライン	山下静也	Medical View Point, in press	Vol.37 No.4		2018
61	家族性高コレステロール血症ホモ接合体に対する診断と新規治療薬ロミタピドによる治療	山下静也 斯波真理子 太田孝男 石橋 俊 丸山千寿子 池脇克則 吉田雅幸 野原 淳 寺本民生	診療と新薬	55(1)	51-58	2018
62	Clinical Note 動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017	山下静也	Diabetes Journal	46(1)	39-45	2018
63	特集2:動脈硬化(心血管疾患) 動脈硬化とコレステロール総論	山下静也	食と医療 2018 WINTER-SPRING (2018年1月発行)	Vol.4	60-70	2018
64	『動脈硬化性疾患予防ガイドライン改訂』糖尿病患者の脂質異常症の扱いは？	山下静也	Diabetic Complication Topics	No.5	1-3	2018
65	特集:動脈硬化予防のための脂質異常症治療最前線 動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版改訂の背景	山下静也	日本医師会雑誌, in press			2018
66	長鎖脂肪酸代謝異常と動脈硬化	中谷和弘 山下静也	Heart view, in press 2018			2018

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
67	りんくう総合医療センター病院長・山下静也先生に聞きました 気が付かないまま進行し冬に暴走する動脈硬化	山下静也	リビング北摂中央2018年新春号(1月5・6・7日配布)	1063号	13	2018
68	健康 脂質異常症	山下静也	聖教新聞(2018年3月4日号)		7	2018
69	新年特別インタビュー りんくう再生元年・病院再生への挑戦	萩原 靖 山下静也	NICE SMILE 2018新春	Vol.72	2-3	2018
70	巻頭言 泉州で三足の草鞋を履いて	山下静也	第二内科同窓会ニュース, in press	No.54		2018

(3) 国際学会報告

番号整理	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	Management of atherogenic dyslipidaemia associated with visceral obesity: Potential role of a novel selective peroxisome proliferator-activated receptor $\alpha$ modulator (SPPARM $\alpha$ )	Shizuya Yamashita	85th EAS Congress	English Oral	2017.4.23-26
2	Shotgun proteomics analysis characterizes HDL proteome in patients with cholesteryl ester transfer protein deficiency	Takeshi Okada, Tohru Ohama, Koutaro Kanno, Hibiki Matsuda, Masami Sairyo, Yinghong Zhu, Ayami Saga, Takuya Kobayashi, Daisaku Masuda, Masahiro Koseki, Makoto Nishida, Yasushi Sakata, <u>Shizuya Yamashita</u>	85th EAS Congress	English Oral	2017.4.23-26
3	Development of enzyme-linked immunosorbent assay for oxidized high density lipoprotein and its clinical application for cardiovascular risk assessment	Takeshi Okada, Tohru Ohama, Mizuki Sumida, Yuki Katayama, Kotaro Kanno, Hibiki Matsuda, Masami Sairyo, Yinghong Zhu, Ayami Saga, Takuya Kobayashi, Daisaku Masuda, Masahiro Koseki, Makoto Nishida, Norihiko Kayahara, Yasushi Sakata, <u>Shizuya Yamashita</u>	85th EAS Congress	English Poster	2017.4.23-26
4	Analysis of selectively isolated chylomicron remnants in various conditions	Daisaku Masuda, Takuya Kobayashi, Masami Sairyo, Takeshi Okada, Masahiro Koseki, Tohru Ohama, Makoto Nishida, Yasushi Sakata, <u>Shizuya Yamashita</u>	85th EAS Congress	English Poster	2017.4.23-26
5	Mechanism of short term fructose exposure induced chylomicron secretion	Takuya Kobayashi, Daisaku Masuda, Masami Sairyo, Takeshi Okada, Masahiro Koseki, Tohru Ohama, Makoto Nishida, Yasushi Sakata, <u>Shizuya Yamashita</u>	85th EAS Congress	English Poster	2017.4.23-26

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
6	The role of TTC39B in atherosclerosis and non-alcoholic steatohepatitis	Masahiro Koseki, Joanne Hsieh, Matthew Molusky, Emi Yakushiji, Marit Westerterp, Ikuyo Ichi, Sandra Abramowicz, Liana Tascou, Carrie Welch, Shunichi Takiguchi, Jahangir Iqbal, Yasushi Sakata, <u>Shizuya Yamashita</u> , M. Mahmood Hussain, Daniel J. Rader, Alan R. Tall	85th EAS Congress	English Poster	2017.4.23-26
7	Keynote Lecture Familial hypercholesterolemia and its management over 50 years — insights from the Asian Pacific region: Edward Yanus (University of Melbourne)	Shizuya Yamashita	International Atherosclerosis Society & International Atherosclerosis Society (IAS) Regional Federation for Asia Pacific: Educational Seminar on Familial Hypercholesterolemia	Moderator (English)	2017.5.20
8	Probucol for patients with familial hypercholesterolemia	Shizuya Yamashita	International Atherosclerosis Society & International Atherosclerosis Society (IAS) Regional Federation for Asia Pacific: Educational Seminar on Familial Hypercholesterolemia	English Oral	2017.5.20
9	Other lipid-lowering agents for the treatment of FH	<u>Shizuya Yamashita</u> , Hidenori Arai	International Atherosclerosis Society & International Atherosclerosis Society (IAS) Regional Federation for Asia Pacific: Educational Seminar on Familial Hypercholesterolemia	English Oral	2017.5.20
10	Panel discussion: How to raise awareness of FH in Asia-Pacific region Panelists: Sazzli Kasim, Brian Tomlinson, Soo Lim, Rody Sy	<u>Shizuya Yamashita</u> , Kathryn CB Tan	International Atherosclerosis Society & International Atherosclerosis Society (IAS) Regional Federation for Asia Pacific: Educational Seminar on Familial Hypercholesterolemia	Moderator (English)	2017.5.20
11	MSDA2017 Symposium Sponsored by Kowa "Update in the management of dyslipidemia for vascular prevention in patients with type 2 diabetes Lecture 4: Total management of dyslipidemia: Effects of SPPAR $\alpha$ on HDL function and postprandial hyperlipidemia	Shizuya Yamashita	Metabolic Syndrome, Type2 Diabetes Mellitus and Atherosclerosis Congress (MSDA2017)(June 8-10, 2017)	English Oral	2017.6.8

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
12	Management of cardiovascular risk in patients with diabetes mellitus	Shizuya Yamashita, Peter Libby	Metabolic Syndrome, Type2 Diabetes Mellitus and Atherosclerosis Congress (MSDA2017)(June 8-10, 2017)	Chairs	2017.6.9
13	Access to essential and affordable medicines and technologies	Shizuya Yamashita	2 <sup>nd</sup> Global Summit on Circulatory Health	English Oral	2017.7.12-13
14	Specific sandwich-type enzyme-linked immunosorbent assay (ELISA) for oxidized high-density lipoprotein and clinical application	Mizuki Sumida, Takeshi Okada, Yuki Katayama, Tohru Ohama, Koutaro Kanno, Hibiki Matsuda, Masami Sairyo, Yinghong Zhu, Ayami Saga, Takuya Kobayashi, Daisaku Masuda, Masahiro Koseki, Yasushi Sakata, Shizuya Yamashita	69th Annual Scientific Meeting & Clinical Lab Expo of American Association for Clinical Chemistry (AACC )	English Oral	2017.7.30 -8.03
15	Coronary vessel responses after paclitaxel-coated balloon in diabetic patients did not differ from those in non-diabetic patients: serial volumetric intravascular ultrasound analysis.	Y. Takeda, S. Morishita, T. Kasahara, T. Kawai, Y. Nakatani, R. Muraki, S. Yamashita	ESC CONGRESS BARCELONA 2017	poster	2017.8.27
16	Joint Symposium 1: KSoLA-JAS (Japan Atherosclerosis Society)	Shizuya Yamashita	6th International Congress on Lipid Metabolism & Atherosclerosis (ICoLA2017)	Chair	2017.9.8-9
17	Progranulin, an HDL-associated anti-inflammatory protein, prevents atherosclerosis and age-related cardiac hypertrophy in mice	Shizuya Yamashita	6th International Congress on Lipid Metabolism & Atherosclerosis (ICoLA2017)	English Oral	2017.9.8-9
18	Management of hypertriglyceridemia and atherosclerosis: Potential role of a novel selective peroxisome proliferator-activated receptor a modulator (SPPARMa)	Shizuya Yamashita	11th Congress of Asian Pacific Society of Atherosclerosis & Vascular Diseases(APSAVD)	English Oral	2018.2.27 -3.1

(4) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	日本動脈硬化学会からのメッセージ	山下静也	日本総合健診医学界会 第45回大会 「加齢性リスクに挑む総合健診-専門診療領域との懸け橋を求めて-」	基調講演	2017.1.27
2	高レムナント血症の診断と治療の最前線	山下静也	第14回日本病院総合診療医学会学術総会	演者	2017.3.3-4

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
3	Development of an enzyme-linked immunosorbent assay for oxidized high density lipoprotein and its clinical application for cardiovascular risk assessment	Takeshi Okada, Tohru Ohama, Mizuki Sumida, Yuki Katayama, Kotaro Kanno, Hibiki Matsuda, Masami Sairyo, Yinghong Zhu, Ayami Saga, Takuya Kobayashi, Daisaku Masuda, Masahiro Koseki, Makoto Nishida, Norihiko Kayahara, Yasushi Sakata, <u>Shizuya Yamashita</u>	第81回日本循環器学会学術集会(JCS2017)	Poster English	2017.3.17
4	Shotgun proteomic analysis of HDL in patients with plasma cholesteryl ester transfer protein deficiency	Takeshi Okada, Tohru Ohama, Kotaro Kanno, Hibiki Matsuda, Masami Sairyo, Yinghong Zhu, Ayami Saga, Takuya Kobayashi, Daisaku Masuda, Masahiro Koseki, Makoto Nishida, Yasushi Sakata, <u>Shizuya Yamashita</u>	第81回日本循環器学会学術集会(JCS2017)	Poster English	2017.3.18
5	シンポジウム16 冠動脈疾患の残余リスクから新たな介入ポイントを考察するEvaluation, analysis and treatment of the residual risk of atherosclerotic cardiovascular diseases, the accumulation of chylomicron remnants	増田大作 小林卓哉 冠野昂太郎 西良雅己 岡田健志 大瀧 透 小関正博 西田 誠 坂田泰史 <u>山下静也</u>	第81回日本循環器学会学術集会(JCS2017)	演者	2017.3.19
6	The role of TTC39B in atherosclerosis and non-alcoholic steatohepatitis	Masahiro Koseki, Joanne Hsieh, Yasushi Sakata, <u>Shizuya Yamashita</u> , Alan Tall	第81回日本循環器学会学術集会(JCS2017)	Oral English	2017.3.19
7	CTO Live Case Transmission 1 (Commentator)	Yoshihiro Takeda	The 18th Seminar of Angioplasty of Chronic Total Occlusions	口演	2017.6.2
8	Special Program: Retrograde Summit 2017 Live Demonstration (Commentator)	Yoshihiro Takeda	The 18th Seminar of Angioplasty of Chronic Total Occlusions	口演	2017.6.3
9	胃管潰瘍から心膜気腫をきたし、保存的加療にて良好な経過をたどった一例	中谷佳裕 武田吉弘 笠原 卓 森下 瞬 河合 努 村木良輔 永井義幸 山下静也	第123回日本循環器学会近畿地方会	口演	2017.6.24
10	急性心筋梗塞と冠攣縮性狭心症を合併したNoonan症候群の一例	河合 努 武田吉弘 笠原 卓 森下 瞬 中谷佳裕 村木良輔 永井義幸 山下静也	第123回日本循環器学会近畿地方会	口演	2017.6.24
11	左前下行枝入口部病変に対してハウジングバルーン高圧拡張下でのDCAが有効であった一症例	森下 瞬 武田吉弘 笠原 卓 河合 努 中谷佳裕 村木良輔 永井義幸 山下静也	第123回日本循環器学会近畿地方会	口演	2017.6.24
12	スポンサーードシンポジウム3 残存リスクのターゲットを探る 講演4 HDLと動脈硬化	山下静也	第49回日本動脈硬化学会総会・学術集会	講演	2017.7.6-7



番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
13	Achilles tendon thickness among the patients with acute coronary syndrome enrolled in EXPLORE-J	Atsushi Nohara, Hidenori Arai, Mariko Harada-Shiba, <u>Shizuya Yamashita</u> , Tohru Yoshizumi, Junya Ako, Atsushi Hirayama, Asuka Ozaki, Kiyoko Uno, Masato Nakamura	第49回日本動脈硬化学 会総会・学術集会	ポスター (日本語)	2017.7.6-7
14	Shotgun proteomic analysis of HDL in patients with cholesteryl ester transfer protein deficiency	Takeshi Okada, Tohru Ohama, Kotaro Kanno, Hibiki Matsuda, Masami Sairyo, Yinghong Zhu, Ayami Saga, Takuya Kobayashi, Daisaku Masuda, Masahiro Koseki, Makoto Nishida, Yasushi Sakata, <u>Shizuya Yamashita</u>	第49回日本動脈硬化学 会総会・学術集会	ポスター (日本語)	2017.7.6-7
15	Mechanism of short term fructose exposure induced chylomicron secretion	Takuya Kobayashi, Masami Sairyo, Daisaku Masuda, Kotaro Kanno, Hibiki Matsuda, Takeshi Okada, Tohru Ohama, Masahiro Koseki, Makoto Nishida, Yasushi Sakata, <u>Shizuya Yamashita</u>	第49回日本動脈硬化学 会総会・学術集会	ポスター (日本語)	2017.7.6-7
16	Anagliptin attenuates fasting and postprandial hypertriglyceridemia due to the lowering mRNA expressions of proteins related to lipoprotein metabolism	Masami Sairyo, Daisaku Masuda, Takuya Kobayashi, Kotaro Kanno, Hibiki Matsuda, Takeshi Okada, Masahiro Koseki, Tohru Ohama, Makoto Nishida, Yasushi Sakata, <u>Shizuya Yamashita</u>	第49回日本動脈硬化学 会総会・学術集会	ポスター (日本語)	2017.7.6-7
17	Enhanced age-related cardiac hypertrophy in progranulin-deficient mice	Yinghong Zhu, Tohru Ohama, Kotaro Kanno, Hibiki Matsuda, Masami Sairyo, Takeshi Okada, Daisaku Masuda, Masahiro Koseki, Makoto Nishida, Yasushi Sakata, <u>Shizuya Yamashita</u>	第49回日本動脈硬化学 会総会・学術集会	ポスター (日本語)	2017.7.6-7
18	家族性高コレステロール血症に対する再生医療・細胞治療の臨床応用	小関正博 嵯峨礼美 岡田健志 冠野昂太郎 富田興一 大須賀慶吾 江副幸子 西田 誠 坂田泰史 <u>山下静也</u>	第49回日本動脈硬化学 会総会・学術集会	ポスター (日本語)	2017.7.6-7
19	<この症例どうする> LMT distal true bifurcation (Discussor)	武田吉弘	第26回日本心血管イン ターベンション治療学会	口演	2017.7.6
20	<知っておきたいこの工夫> Coronary perforation:私の工夫 (Discussor)	武田吉弘	第26回日本心血管イン ターベンション治療学会	口演	2017.7.7

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
21	市民公開講座 コレステロール(高脂血症)治療を再考するー最新の正確な情報をもとにー 理事長挨拶	山下静也	第49回日本動脈硬化学会総会・学術集会	演者	2017.7.8
22	薬剤溶出性バルーンによる新規冠動脈形成術において、術後の最小血管径が再狭窄を予測する	河合 努 武田吉弘 笠原 卓 森下 瞬 中谷佳裕 村木良輔 永井義幸 山下静也	第26回日本心血管インターベンション治療学会	口演	2017.7.8
23	会長特別企画「現代の適塾」1 メタボリックシンドロームと動脈硬化症～脂質異常症の観点から～	山下静也	第38回日本肥満学会	演者	2017.10.7-8
24	モーニングセミナー4 脂質異常症治療の新しい潮流	山下静也	第31回日本臨床内科医学会	演者	2017.10.8-9
25	一般口演1:CTO(コメンテーター)	武田吉弘	第29回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会	口演	2017.10.14
26	Rotablation後に冠穿孔を呈し、Covered-Stentでペイルアウトした1例	武田吉弘 岡田健助 本池 悠 田中啓介 成富徳仁 中谷佳裕 村木良輔 永井義幸 山下静也	第29回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会	口演	2017.10.14
27	Live case pre-discussion session (Discussers)	Yoshihiro Takeda	Complex Cardiovascular Therapeutics 2017	口演	2017.10.26
28	New trend of physiology guided PCI 2017 (Commentators)	Yoshihiro Takeda	Complex Cardiovascular Therapeutics 2017	口演	2017.10.26
29	IVUS guided re-entry in antegrade approach	Yoshihiro Takeda	Complex Cardiovascular Therapeutics 2017	口演	2017.10.26
30	International joint session: EncoreSeoul@CCT:Technical tips for complex procedures, TAVI & CTO :CTO	Yoshihiro Takeda	Complex Cardiovascular Therapeutics 2017	口演	2017.10.26
31	Themed Live Case Transmission 7 (Commentators)	Yoshihiro Takeda	Complex Cardiovascular Therapeutics 2017	口演	2017.10.27
32	PCI Live Case Transmission (Operators)	Yoshihiro Takeda	Complex Cardiovascular Therapeutics 2017	口演	2017.10.28
33	乳腺悪性腫瘍による肺動脈狭窄症の一例	岡田健助 本池 悠 田中啓介 成富徳仁 中谷佳裕 村木良輔 武田吉弘 永井義幸 山下静也	第124回日本循環器学会近畿地方会	口演	2017.11.25
34	動脈硬化性疾患予防のための脂質管理	山下静也	日本総合健診医学会第46回大会	教育講演 講演	2018.1.26-27
35	Catheter-Induced Dissection を呈した特発性冠動脈解離に対し、Cutting Balloon Incision 法でペイルアウトした1例	岡田健助 武田吉弘 本池 悠 田中啓介 成富徳仁 中谷佳裕 村木良輔 永井義幸 山下静也	第30回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会	口演	2018.2.10
36	38歳で川崎病の関与が疑われた、LAD-RCA-CTO の1 例	武田吉弘 岡田健助 本池 悠 田中啓介 成富徳仁 中谷佳裕 村木良輔 永井義幸 山下静也	第30回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会	口演	2018.2.10
37	日本高血圧学会・日本動脈硬化学会合同シンポジウム11 「脂質・血圧管理と脳卒中」 脳心血管疾患の一時予防・二次予防のための脂質管理	山下静也	STROKE2018	シンポジウム 講演	2018.3.15-18

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
38	Rivaroxaban Improves the progression of ischemic cardiomyopathy in a new murine model of diet-induced myocardial infarction	Jingyi Liu, Makoto Nishida, Hiroyasu Inui, Kotaro Kanno, Hibiki Matsuda, Takeshi Okada, Masami Sairyo, Daisaku Masuda, Tohru Ohama, Masahiro Koseki, Yasushi Sakata, <u>Shizuya Yamashita</u>	第82回日本循環器学会 学術集会	Poster English	2018.3.23-25
39	TTC39B inhibition attenuates ubiquitination and proteasomal degradation of LXR and improves both atherosclerosis and non-alcoholic steatohepatitis	Masahiro Koseki, <u>Shizuya Yamashita</u> , Yasushi Sakata	第82回日本循環器学会 学術集会	Oral English	2018.3.23-25
40	トピック3 「FH awareness～いま、FH を再考する～」 Promotion of FH Awareness in Japan: Messages from Japan Atherosclerosis Society (JAS)	山下静也	第82回日本循環器学会 学術集会	口演 (日本語)	2018.3.23-25

(5) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	特別講演 冠動脈疾患を見据えた高TG血症の病態と治療	山下静也	心血管イベント予防のための脂質マネジメントセミナー	2017.4.6
2	パネルディスカッション 「一次予防、二次予防、残余リスクに対する考え方ーFHの対応を踏まえてー」 ゲストコメンテーター	山下静也	心血管イベント予防のための脂質マネジメントセミナー	2017.4.6
3	Special Lecture II 冠動脈疾患を見据えた高TG血症の病態と治療	山下静也	Hyogo Dyslipidemia Conference	2017.4.8
4	分科会:抗PCSK9抗体製剤をどのような患者にどのように使うのか 司会およびClosing Remarks	山下静也	Hyperlipidemia Expert Summit	2017.4.15
5	講演:動脈硬化にならないためには?	山下静也	日本動脈硬化学会第8回市民公開講座 動脈硬化を防いで日本を元気にしよう	2017.4.16
6	パネルディスカッション パネラー	山下静也	日本動脈硬化学会第8回市民公開講座 動脈硬化を防いで日本を元気にしよう	2017.4.16
7	講演 本邦における脂質低下剤～PCSK9阻害剤の話題を含めて～	山下静也	Sanofi Advisory Board Meeting	2017.4.20
8	Discussion ①各専門分野における脂質異常症の現状および薬剤選択に関して ②担癌患者に対する最適な脂質低下療法に関して	山下静也	Sanofi Advisory Board Meeting	2017.4.20
9	IVUSガイドをうまくするには	武田吉弘	近畿心血管ジョイントライブ KCJL2017	2017.4.20
10	DCAのためのIVUS続影法	武田吉弘	近畿心血管ジョイントライブ KCJL2017	2017.4.21
11	血栓吸引カテーテルを用いてのEVTに難渋した急性腎梗塞の1症例	森下 瞬	近畿心血管ジョイントライブ KCJL2017	2017.4.21
12	Advance Intervention Theater (オペレーター)	武田吉弘	近畿心血管ジョイントライブ KCJL2017	2017.4.22
13	Complex Staged Intervention Theater(演者)	武田吉弘	近畿心血管ジョイントライブ KCJL2017	2017.4.22
14	特別講演 粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線ーJASガイドライン2017を含めてー	山下静也	いわて脂質異常症マネジメントフォーラム2017	2017.5.12
15	今年度のりんくう心臓センターの紹介	永井義幸	第36回りんくう循環器ネットワーク研究会	2017.5.13
16	特別講演 家族性高コレステロール血症の診断と治療の最前線	山下静也	第3回循環器・内分泌代謝疾患連携研究会	2017.5.26
17	DCAコース(IVUSコメンテーター)	武田吉弘	第7回豊橋ライブデモンストレーションコース	2017.5.26
18	特別講演 冠動脈疾患を見据えた高TG血症の病態と治療	山下静也	動脈硬化予防治療セミナー in 広島	2017.6.1
19	パネリスト:SPPARM αの可能性	山下静也	日経メディカル座談会 動脈硬化における中性脂肪治療の重要性	2017.7.7

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
20	高TG血症の臨床的意義と治療～パルモディアへの期待～	山下静也	興和創薬株式会社全国社内研修会	2017.7.11
21	DCA ショートレクチャー	武田吉弘	Bay area Complex PCI & Imaging Conference 2017	2017.7.14
22	Live Demonstration V (コメンテーター)	武田吉弘	Bay area Complex PCI & Imaging Conference 2017	2017.7.14
23	LDLコレステロール値はなぜ下げるべきか LDLコレステロールをめぐる議論～「動脈硬化性疾患予防ガイドライン」改訂を機に考える～	山下静也	MSD株式会社 メディアセミナー	2017.7.18
24	特別講演 脳卒中予防から見た脂質異常症の管理～新JASガイドラインも含めて～	山下静也	第12回泉州脳神経COLLOQUIA	2017.7.20
25	③医療従事者・一般市民への啓蒙活動 パネラー	山下静也	HoFHセミナー	2017.7.22
26	特別講演 冠動脈疾患を見据えた高TG血症の病態と治療	山下静也	第8回脂質異常症フォーラム	2017.7.26
27	特別講演 動脈硬化の退縮を目指した脂質異常症治療の最前線～新ガイドラインも含めて～	山下静也	関西産業医のつどい	2017.7.27
28	特別講演 高TG血症の臨床的意義と治療～動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017も含めて～	山下静也	—日本医師会生涯教育講座— 釧路市医師会学術講演会	2017.7.28
29	新たな動脈硬化性疾患予防ガイドラインと積極的脂質低下療法のエビデンス	山下静也	Zetia WeEBカンファレンス	2017.8.3
30	講演2 動脈硬化の退縮を目指した脂質異常症治療の最前線～新ガイドライン2017も含めて～	山下静也	PCSK9 Forum ～動脈硬化学会ガイドライン講演会～	2017.8.9
31	動脈硬化性疾患予防ガイドライン改訂編	山下静也	CARE NET 診療よろず相談TV	2017.8.14
32	特別講演 高TG血症の臨床的意義と治療～パルモディアへの期待～	山下静也	アルフレッサ株式会社 「高脂血症」特別勉強会	2017.8.22
33	特別講演 粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線—JASガイドライン2017を含めて—	山下静也	佐賀脂質異常症カンファレンス	2017.8.25
34	最新の動脈硬化性疾患予防ガイドライン	山下静也	ラジオNIKKEI「医学講座」	2017.8.31
35	ワイヤ穿孔後の対処に難渋した、高度屈曲RCA-CTOの1例	本池 悠	2017年度 大阪循環器部会 症例・プロジェクト検討会	2017.9.2
36	特別講演 冠動脈疾患を見据えた高TG血症の病態と治療	山下静也	第6回Lipid Conference in 南信	2017.9.7
37	腫瘍の圧排により生じた肺動脈狭窄症の一例	沢田光一 岡田健助 本池 悠 田中啓介 成富徳仁 中谷佳裕 村木良輔 武田吉弘 永井義幸 山下静也	第23回中之島循環器・代謝フォーラム	2017.9.9
38	新たな脂質異常症治療薬 パルモディアへの期待	山下静也	パルモディアWebカンファレンス	2017.9.12
39	Session 1 厳格な脂質低下療法の意義— 2017年改訂動脈硬化性疾患予防ガイドラインを含めて—	山下静也	学術講演会 厳格な脂質管理にこだわる	2017.9.16
40	FHの診断～治療の総論	山下静也	メディカルスタッフ向けセミナー	2017.9.17
41	特別講演 粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線	山下静也	泉州糖尿病・脂質異常症治療講演会	2017.9.30
42	Lecture 2 粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線—JASガイドライン2017を含めて—	山下静也	Treatment Strategy of Arteriosclerosis Forum	2017.10.2
43	粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線—JASガイドライン2017を含めて—	山下静也	紀南 動脈硬化疾患学術講演会	2017.10.5

番号	整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
44		循環器治療における病診連携～抗血小板剤・抗凝固剤の適正使用と治療目標～	武田吉弘	第2回りんくうメディカルネットワーク	2017.10.7
45		特別講演 冠状動脈疾患を見据えた高TG血症の病態と治療	山下静也	岸和田医師会学術講演会	2017.10.12
46		Session 2 新たな動脈硬化性疾患予防ガイドラインと積極的脂質低下療法の意義	山下静也	脂質異常症Expert Meeting	2017.10.15
47		Discussion Session 積極的なLDL-C低下療法と管理目標値達成のために、プライマリーケア医にどう伝えるか？ 分科会場A コメントーター	山下静也	脂質異常症Expert Meeting	2017.10.15
48		特別演題 粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線～JASガイドライン2017を含めて～	山下静也	第4回神奈川脂質・動脈硬化研究会学術集会(第36回神奈川脂質研究会学術集会)	2017.10.21
49		Session2 粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線～JASガイドライン2017を含めて～	山下静也	生活習慣病を考える会 in 倉敷	2017.10.24
50		特別講演 粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線～JASガイドライン2017を含めて～	山下静也	諫早医師会学術講演会	2017.10.27
51		Special Lecture 粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線～JASガイドライン2017を含めて～	山下静也	鹿行脂質カンファレンス	2017.10.30
52		Lecture 2 粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線～JASガイドライン2017を含めて～	山下静也	動脈硬化フォーラム in 浜松	2017.10.31
53		特別講演 冠動脈疾患を見据えた高TG血症の病態と治療	山下静也	脂質管理の登竜門 in 東葛	2017.11.1
54		特別講演 冠動脈疾患を見据えた高TG血症の病態と治療	山下静也	第13回刈谷安城動脈硬化セミナー	2017.11.2
55		特別講演 粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線～JASガイドライン2017を含めて～	山下静也	明日からの診療に“活かす”脂質管理	2017.11.6
56		特別講演 粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線～JASガイドライン2017を含めて～	山下静也	川越脂質異常症学術講演会	2017.11.21
57		特別講演 糖尿病に合併する脂質異常症の病態と治療指針	山下静也	ゼチーア Expert Meeting in OKAYAMA	2017.11.22
58		医療講演① 怖い動脈硬化にならないためには？ 脂質異常症・メタボを治す！	山下静也	りんくう健康フェア	2017.11.25
59		冠動脈疾患合併糖尿病患者のコレステロール値を考える	小室一成 宮内克己 山下静也	Cardio-Renal Diabetes座談会	2017.11.26
60		特別講演 冠動脈疾患を見据えた高TG血症の病態と治療	山下静也	第5回症例から学ぶ循環器薬物治療研究会 『脂質低下療法の今後の展望』	2017.11.28
61		特別講演 高TG血症の臨床的意義と治療～SPPARM $\alpha$ への期待～	山下静也	動脈硬化性疾患予防講演会	2017.11.29
62		Lecture 2 粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線～JASガイドライン2017を含めて～	山下静也	動脈硬化フォーラム in Kobe	2017.11.30
63		Case Discussion(レフリー&コメントーター)	武田吉弘	第11回YES CLUB 2017	2017.12.2



番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
64	特別講演 粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線～JASガイドライン2017を含めて～	山下静也	脂質異常症フォーラム in 多摩	2017.12.4
65	粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線～JASガイドライン2017版を含めて～	山下静也	大阪府医師会学術講演会 循環器シリーズ(2017年度第4回・日医生涯教育講座)	2017.12.7
66	粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線～JASガイドライン2017を含めて～	山下静也	第518回和歌山市医師会内科部会例会	2017.12.7
67	粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線～JASガイドライン2017を含めて～	山下静也	スペシャリストが語る循環器セミナー	2017.12.9
68	Special Lecture 粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線	山下静也	Hyperlipidemia Forum in 南大阪	2017.12.14
69	特別講演 高TG血症の臨床的意義と治療～SPPARM $\alpha$ への期待～	山下静也	動脈硬化予防治療セミナー in OKAYAMA	2018.1.9
70	粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線～JASガイドライン2017を含めて～	山下静也	泉佐野薬剤師会第205回研修会	2018.1.11
71	特別講演 高TG血症の臨床的意義と治療～パルモディアへの期待～	山下静也	脂質と血管イベント2018	2018.1.27
72	動脈硬化性疾患予防のためのNon-HDL-Cの評価と家族性高コレステロール血症診断の意義	山下静也	堺市特定健康診査・特定保健指導制度変更にかかる説明会	2018.1.31
73	脂質異常症－隠れたリスクを見逃すな！－	山下静也	リーガクラブ からだとこころの健康講座第97回	2018.2.2
74	2. 中性脂肪管理に関するオーバービュー、4. SPPARM $\alpha$ の概念	山下静也	メディカルトリビューン座談会 高中性脂肪血症の治療意義を考える！－四国編－	2018.2.5
75	特別講演 粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線－JASガイドライン2017を含めて－	山下静也	第58回千葉県動脈硬化セミナー	2018.2.8
76	特別講演 糖尿病に合併する脂質異常症患者における積極的脂質管理の重要性	山下静也	高知糖尿病合併症研究会	2018.2.16
77	座談会 ゲストコメンテーター 2. 中性脂肪管理に関するオーバービュー、3. ディスカッション ②パルモディアの有用性が高い患者像とその評価について	山下静也	メディカルトリビューン座談会 高中性脂肪血症の治療意義を考える！ In 松江	2018.2.20
78	特別講演 職域における脂質異常症対策～動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017を中心に～	山下静也	関西産研第55回研究会 「職域でどうするメタボ対策から脳・心疾患(過労死)予防」	2018.2.21
79	特別講演 高TG血症の臨床的意義と治療～SPPARM $\alpha$ への期待～	山下静也	2018年3月泉佐野泉南医師会学術講演会 I	2018.3.3
80	講習(1) 職域における脂質異常症対策～新ガイドラインを踏まえて～	山下静也	京都府医師会主催平成29年度日医認定産業医研修会 集中講座II	2018.3.4
81	特別講演 粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線～JASガイドライン2017を含めて～	山下静也	日本動脈硬化学会 動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版普及啓発セミナー	2018.3.9
82	特別講演II 糖尿病に合併する脂質異常症の病態と治療指針～JASガイドライン2017も含めて～	山下静也	第20回”心樹”代謝・内分泌研修会	2018.3.10
83	特別講演 高TG血症の臨床的意義と治療～SPPARM $\alpha$ への期待～	山下静也	脂質異常症フォーラム in 酒田	2018.3.13
84	特別講演 高TG血症の臨床的意義と治療～SPPARM $\alpha$ への期待～	山下静也	脂質異常症の新戦略2018	2018.3.29

## (6) 院内研究活動

番号	整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1		胸部不快と労作時呼吸困難を主訴に救急搬送された76歳女性	岡田健介	りんくうカンファレンス201	2017.5.18
2		明日からの病診連携に役立つ、循環器治療セミナー	武田吉弘	りんくうカンファレンス201	2017.5.18

## (7) 座長、司会等

番号	整理	セッション名	座長・司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1		シンポジウム3 健診で診る家族性高コレステロール血症： 早期診断・早期治療の重要性 司会	山下静也	日本総合健診医学界会第45回大会 「加齢性リスクに挑む総合健診-専門診療領域との懸け橋を求めて-」	2017.1.27
2		世界的視野からオールジャパン体制で臨む家族性高コレステロール血症の臨床 座長	山下静也	第81回日本循環器学会学術集会 (JCS2017)	2017.3.18
3		いまさら聞けない脂質検査のコツ ～ACSから外来患者まで～ 座長	山下静也	第81回日本循環器学会学術集会 (JCS2017)	2017.3.18
4		理事長挨拶	山下静也	日本動脈硬化学会第8回市民公開講座 動脈硬化を防いで日本を元気にしよう	2017.4.16
5		コーヒーブレイクセッション 「Multifunctional Catheter SASUKE ～Various benefits provided to operators～」	武田吉弘	近畿心血管ジョイントライブ KCJL2017	2017.4.21
6		Theme Live Theater-Coronary-	武田吉弘	近畿心血管ジョイントライブ KCJL2017	2017.4.21
7		Closing Remarks	山下静也	第1回りんくうメディカルネットワーク	2017.4.22
8		特別講演 座長 演題:最新の大規模臨床試験を考慮した2型糖尿病の新たな治療戦略 演者:小田原雅人(東京医科大学糖尿病・代謝・内分泌内科・リウマチ・膠原病内科学分野)	山下静也	泉州地区 糖尿病治療戦略2017	2017.5.13
9		Session 1 座長 動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版改訂のポイント 講演:荒井秀典(国立研究開発法人国立長寿医療研究センター)	山下静也	脂質異常症 Leaders Meeting in Osaka	2017.6.4
10		Discussion Session 分科会場A 司会 積極的なLDL-C低下療法と管理目標値達成のために、プライマリーケア医にどう伝えるか?	山下静也	脂質異常症 Leaders Meeting in Osaka	2017.6.4
11		肺静脈の永続的隔離を目指して	武田吉弘	第10回南大阪不整脈研究会	2017.6.17
12		ランチョンセミナー 家族性高コレステロール血症ホモ接合体の診断・治療アップデート 演者:野原 淳(金沢大学保健管理センター) 斯波真理子(国立循環器病研究センター研究所) 座長	山下静也	第3回J-ISCIP学術集会 国際心血管薬物療法学会日本部会	2017.6.18
13		学生・初期研修医セッション(5) 座長	山下静也	第123回日本循環器学会近畿地方会	2017.6.24
14		ランチョンセミナー5 脂質異常症治療の限界に挑む 演者:平田健一(神戸大学大学院医学研究科 循環器内科学分野) 座長	山下静也	第123回日本循環器学会近畿地方会	2017.6.24
15		理事長挨拶	山下静也	日本動脈硬化学会 動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版 プレスセミナー	2017.6.30
16		質疑応答	山下静也 木下 誠 荒井秀典 横手幸太郎	日本動脈硬化学会 動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版 プレスセミナー	2017.6.30
17		特別講演 日本における循環器疾患治療のエビデンス 演者:小川久雄(国立研究開発法人循環器病研究センター) 座長	山下静也	第49回日本動脈硬化学会総会・学術集会	2017.7.6-7

番号	セッション名	座長・司会者名	学会・研究会名	年月日
18	第18回日本動脈硬化学会賞受賞講演 血管生物学で拓く動脈硬化研究 演者:佐藤靖史(東北大学加齢医学研究センター) 座長	山下静也	第49回日本動脈硬化学会総会・学術集会	2017.7.6-7
19	ランチョンセミナー10 LDL-C 低下の臨床的意義を再考する — Evidence-based treatment strategy in LDL-C reduction— 演者:宮内克己(順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター) 座長	山下静也	第49回日本動脈硬化学会総会・学術集会	2017.7.6-7
20	シンポジウム10 動脈硬化性疾患予防 ガイドライン2017 S10-1.改定の骨子 演者:木下 誠(帝京大学医学部)、S10-2.動脈硬化性疾患の包括的リスク管理 演者:荒井秀典(国立長寿医療研究センター)、S10-3.絶対リスクによる層別化—NIPPON DATAから吹田スコアへ 演者:岡村智教(慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学)、S10-4.食事療法 演者:丸山千寿子(日本女子大学家政学部食物学科)、S10-5.薬物療法 演者:代田浩之(順天堂大学大学院医学研究科循環器内科)、大村 寛敏(順天堂大学大学院医学研究科循環器内科)、塚本和久(帝京大学内科学講座)、S10-6. 家族性高コレステロール血症 演者:斯波真理子(国立循環器病研究センター研究所病態代謝部) 座長	山下静也 寺本民生	第49回日本動脈硬化学会総会・学術集会	2017.7.6-7
21	慢性維持透析(HD)患者に対するPCI	武田吉弘	第26回日本心血管インターベンション治療学会	2017.7.6
22	座長 講演II 動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017を踏まえた脂質異常症治療について 演者:木下 誠(帝京大学医学部)	山下静也	Special Lecture in HIROSHIMA	2017.7.7
23	DES 6	武田吉弘	第26回日本心血管インターベンション治療学会	2017.7.7
24	テーマ「動脈硬化疾患予防ガイドライン2017に基づく脂質低下治療」座長 レクチャー①動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017のポイント 演者:木下 誠(帝京大学医学部)、レクチャー②FH患者におけるPCSK9阻害薬の位置付け 演者:斯波真理子(国立循環器病研究センター研究所)、レクチャー③冠動脈疾患二次予防におけるPCSK9阻害薬の位置付け 演者:野出孝一(佐賀大学医学部循環器内科学講座)	山下静也	Pharma Medica誌上座談会	2017.7.15
25	座長 講演1 リポ蛋白では語れない脂質異常 演者:庄司哲雄(大阪市立大学大学院医学研究科 血管病態制御学) 講演2 演者:辻田賢一(熊本大学大学院生命科学研究部循環器内科学)	山下静也	Cardio-Metabolism Conference in Osaka	2017.7.15
26	座長 ②ロミタピド適正使用の為の治療アルゴリズム パネラー:池脇克則(防衛医科大学校内科学講座 神経・抗加齢血管内科)、斯波真理子(国立循環器病研究センター研究所病態代謝部)、丸山千寿子(日本女子大学家政学部食物学科)	山下静也	HoFHセミナー	2017.7.22
27	Opening remarks	山下静也	FH SUMMIT 2017	2017.7.29

番号	セッション名	座長・司会者名	学会・研究会名	年月日
28	座長 講演1 網羅的遺伝子解析時代のFH研究 演者:多田隼人(金沢大学附属病院救急部(循環器内科)) 講演2 FHに合併する高リスク状態としての代謝異常 増田大作(大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学講座) 講演3 FH治療におけるPCSK9阻害の意義と課題 小倉正恒(国立循環器病研究センター研究所病態代謝部)	山下静也	FH SUMMIT 2017～深まる理解、新たな展開～	2017.7.29
29	開会の辞&閉会の辞	山下静也	第18回Atherosclerosis and Biolipid Conference	2017.8.5
30	閉会の辞	山下静也	第23回中之島循環器・代謝フォーラム	2017.9.9
31	理事長挨拶&閉会挨拶	山下静也	一般社団法人日本動脈硬化学会 FH疾患啓発研修会 博多会場	2017.9.17
32	医師向けランチョンセミナー 座長 「家族性高コレステロール血症のUp to dateー動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017を踏まえてー」 演者:斯波真理子(国立循環器病研究センター研究所病態代謝部)	山下静也	一般社団法人日本動脈硬化学会FH疾患啓発研修会(博多会場)	2017.9.17
33	理事長挨拶&閉会挨拶	山下静也	一般社団法人日本動脈硬化学会 FH疾患啓発研修会(東京会場)	2017.9.23
34	メディカルスタッフ向けセミナー 座長 講演1 家族性高コレステロール血症(FH)の臨床検査 演者:武城英明(東邦大学医療センター佐倉病院臨床検査部) 講演2 家族性高コレステロール血症の栄養教育 演者:丸山千寿子(日本女子大学家政学部食物学科) 講演3:家族性高コレステロール血症の新たな治療展望ー目標コレステロール値にいかにか近づけるかー 演者:宮内克己(順天堂東京江東高齢者医療センター循環器内科) 講演4:PCSK9阻害薬の導入と継続支援のために 演者:吉田浩美(東京医科歯科大学医学部附属病院薬剤部医薬品情報室)	山下静也 吉田雅幸	一般社団法人日本動脈硬化学会 FH疾患啓発研修会(東京会場)	2017.9.23
35	優秀演題セッション 座長 優秀演題1～8	近森大志郎 山下静也	第65回日本心臓病学会学術集会	2017.9.29
36	理事長挨拶	山下静也	一般社団法人日本動脈硬化学会 FH疾患啓発研修会(名古屋会場)	2017.10.1
37	Closing Remarks	山下静也	第2回りんくうメディカルネットワーク	2017.10.7
38	ショートシンポジウム8 高血圧性脳合併症の最新治療 座長 1)高血圧性脳症の病態と治療 演者:吾郷哲朗(九州大学病院腎高血圧脳血管内科) 2)脳出血急性期の降圧治療 演者:八木田佳樹(川崎医科大学脳卒中医学) 3)脳梗塞急性期の降圧治療 演者:辻野 彰(長崎大学病院脳神経内科) 4)脳梗塞再発予防のための血圧管理 演者:杉森 宏(佐賀県医療センター好生館脳卒中センター)	北園孝成 山下静也	第40回日本高血圧学会	2017.10.21
39	Closing Remarks	山下静也	全国EPA講演会	2017.10.28
40	開会挨拶(日本動脈硬化学会)	山下静也	一般社団法人日本動脈硬化学会 FH疾患啓発研修会 大阪会場	2017.10.29
41	ランチョンセミナー 動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017を踏まえて 座長 講演1 FHの診断 演者:増田大作(大阪大学大学院循環器内科学) 講演2 FHの治療 演者:小関正博(大阪大学大学院循環器内科学)	山下静也	一般社団法人日本動脈硬化学会 FH疾患啓発研修会(大阪会場)	2017.10.29

番号	セッション名	座長・司会者名	学会・研究会名	年月日
42	メディカルスタッフ向けセミナー 座長 講演1 FHの検査と診断 演者:増田大作(大阪大学大学院循環器内科学) 講演2 FHにおける禁煙～禁煙サポートも含めて～ 講演3 FHの栄養食事指導 演者:藤岡由夫(神戸学院大学) 講演4 FHの薬物治療 演者:小関正博(大阪大学大学院循環器内科学)	福田正博 山下静也	一般社団法人日本動脈硬化学会 FH疾患啓発研修会(大阪会場)	2017.10.29
43	Session 2 座長 積極的脂質低下療法(二次予防)における吸収阻害の重要性 演者:石原正治(兵庫医科大学内科学 冠疾患科)	山下静也	脂質異常症Expert Meeting	2017.11.5
44	Discussion Session 分科会場B 司会 積極的なLDL-C低下療法と管理目標値達成のために、プライマリケア医にどう伝えるか?	山下静也	脂質異常症Expert Meeting	2017.11.5
45	Lecture 座長 脂質低下療法による心血管イベント抑制の最前線 演者:上田恭敬(独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター) Discussion 座長 冠動脈疾患予防を見据えた脂質管理とは コメントーター:上田恭敬(独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター)	山下静也	Zetia Trear to Target Meeting in 南大阪のご案内	2017.11.17
46	Session 2 座長 脂質低下療法のエビデンスーエゼチミブ・スタチン併用の対象患者は?ー 演者:辻田賢一(熊本大学大学院生命科学研究部 循環器内科学)	山下静也	脂質異常症フォーラム	2017.11.26
47	パネルディスカッション 司会 ーこれからの脂質異常症治療を考えるー	寺本民生 山下静也	脂質異常症フォーラム	2017.11.26
48	研究発表会 開会の挨拶	山下静也	ヘスペリジン研究会 第9回研究発表会	2017.12.1
49	Opening Remarks	山下静也	Hyperlipidemia Stroke Academy	2017.12.10
50	理事長挨拶	山下静也	日本動脈硬化学会 第18回動脈硬化教育フォーラム	2018.2.4
51	特別講演 脂質異常症診療ガイド2018の概要 演者:荒井秀典(国立長寿医療研究センター) 座長	山下静也	日本動脈硬化学会 第18回動脈硬化教育フォーラム	2018.2.4
52	座談会 司会 パネリスト:片岡 有(国立循環器病研究センター心臓血管内科部門)、石田達郎(神戸大学大学院医学研究科地域社会医学/循環器内科学)、中川義久(天理よろづ相談所病院循環器内科)、田村 崇(日本赤十字社和歌山医療センター循環器内科)	山下静也	メディカルトリビューン座談会 高中性脂肪血症の治療意義を考える!ー残りリスク介入への新たな戦略ー	2018.2.9
53	開会の辞	山下静也	第10回関西動脈硬化懇話会	2018.2.10
54	講演1 座長 冠動脈CTー臨床でのエビデンスと将来展望 演者:山本秀也(広島大学大学院医歯薬保健学研究科 循環器内科学)	山下静也	第10回関西動脈硬化懇話会	2018.2.10
55	特別セミナー 3	武田吉弘	第30回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会	2018.2.10
56	理事長挨拶	山下静也	日本動脈硬化学会プレスセミナー	2018.3.2
57	ファイアサイドセミナー2 家族性高コレステロール血症の治療戦略ーいつ、どのように治療介入すべきかー 座長(日本語)	山下静也	第82回日本循環器学会学術集会	2018.3.23-25
58	トピック3「FH awarenessーいま、FHを再考するー」 座長(日本語)	山下静也	第82回日本循環器学会学術集会	2018.3.23-25
59	ランチョンセミナー35 ”The Lower LDL-C is Better”か 座長(日本語)	山下静也	第82回日本循環器学会学術集会	2018.3.23-25



## 研究業績：診療局 消化器内科

### (1) 学術講演・講義

番号	整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1		当院の消化器内科の現在	大西 亨	第1回りんくうメディカルネットワーク	2017.4.22
2		座長	大西 亨	第28回りんくう消化器病研究会	2017.7.1

## 研究業績：診療局 小児科

### (1) 国内学会報告

番号	整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1		泉州北部小児初期救急広域センターの実績報告	住田 裕 井碩孝博(市立貝塚病院 副院長)	第13回泉州小児救急講演会 泉大津市	口演	2017.9.16
2		インフルエンザ感染症を契機に喘息重積発作を呈した一例	上山敦子 寺村崇哉 磯浦喜晴 山本真也 三原聖子 山本昌周 和田芳郎 住田 裕	第13回泉州小児救急講演会 泉大津市	口演	2017.9.16

## 研究業績：診療局 外科

### (1) 英文原著、総説、著書

番号	整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1		Radiofrequency Ablation of Breast Cancer: A Retrospective Study.	Ito T, Oura S, Nagamine S, Takahashi M, Yamamoto N, Yamamichi N, Earashi M, Doihara H, Imoto S, Mitsuyama S, Akazawa K	Clin Breast Cancer [PMID: 29079443]			2017
2		Identification of sentinel lymph nodes by contrast-enhanced ultrasonography with Sonazoid in patients with breast cancer: a feasibility study in three hospitals.	Shimazu k, Ito T, Uji K, Miyake T, Aono T, Motomura K, Naoi Y, Shimomura A, Shimoda M, Kagara N, Kim SJ, Noguchi S	Cancer Medicine	6(8)	1915-1922	2017

### (2) 国際学会報告

番号	整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1		Contrast-Enhanced Breast Ultrasonography	Toshikazu Ito	16th World Federation for Ultrasound in Medicine and Biology Congress	oral	2017.10.13

### (3) 国内学会報告

番号	整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1		乳癌の広がり診断における造影超音波の有用性	高橋亜由美 宇治公美子 梶原 淳 畠野尚典 今里光伸 金 浩敏 出村公一 山村憲幸 飯干泰彦 位藤俊一 今北正美 伊豆蔵正明	第117回日本外科学会定期学術集会	ポスター	2017.4.27
2		造影超音波による超音波診断特異度改善の試み	位藤俊一	日本乳腺甲状腺超音波医学会 第38回学術集会(JABTS38)	口演	2017.5.27
3		進行直腸癌に対する腹腔鏡下低位前方切除術の検討	金 浩敏 安井昌義 池永雅一 西村潤一 畑 泰司 松田 宙 水島恒和 根津理一郎 土岐祐一郎 森 正樹	第72回日本消化器外科学会総会	口演	2017.7.21
4		早期胃癌に対する単孔式腹腔鏡下胃切除術	出村公一	第72回日本消化器外科学会総会	口演	2017.7.22
5		乳癌肝転移におけるソナゾイド造影超音波の有用性	高橋裕代 新田亜由美 東 重慶 梶原 淳 畠野尚典 今里光伸 金 浩敏 飯干泰彦 位藤俊一 伊豆蔵正明	第39回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会	口演	2017.9.23
6		腹腔鏡下直腸癌手術にてリンフォースカートリッジTMを用いたDST吻合の検討	今里光伸 金 浩敏 梶原 淳 畠野尚典 出村公一 飯干泰彦 位藤俊一 伊豆蔵正明	第15回日本消化器外科学会大会	ポスター	2017.10.14



番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
7	当科での大腸癌イレウスに対するbridge to surgeryとしての金属ステント(SEMS)留置症例の有用性と安全性の検討	金 浩敏 今里光伸 位藤俊一	第94回日本消化器内視鏡学会総会	ポスター	2017.10.14
8	Oxaliplatin既治療の進行大腸癌に対するXELIRI+Bevacizumab療法の検討-phase I / II 試験	金 浩敏 福永 睦 水島恒和 池田正孝 加藤健志 工藤敏啓 村田幸平 井出義人 向坂英樹 西村潤一 畑 泰司 松田 宙 根津理一郎 土岐祐一郎 森 正樹	第55回日本癌治療学会学術集会	口演	2017.10.22
9	当科にて手術を施行した虫垂粘液嚢腫の検討	金 浩敏 今里光伸 位藤俊一 伊豆蔵正明	第72回日本大腸肛門病学会学術集会	ポスター	2017.11.11
10	保存的治療を施行した膿瘍形成性虫垂炎の小児例の超音波像とinterval appendectomy	飯干泰彦 出村公一 小野 恵 今里光伸 金 浩敏 畠野尚典 梶原 淳 高橋裕代 東 重慶 新田亜由美 位藤俊一 伊豆蔵正明	第79回日本臨床外科学会総会	口演	2017.11.23
11	臍からの出血を繰り返した臍動静脈異常の1例	小野 恵 飯干泰彦 出村公一 今里光伸 金 浩敏 畠野尚典 梶原 淳 高橋亜由美 位藤俊一 伊豆蔵正明	第79回日本臨床外科学会総会	研修医セッション	2017.11.23
12	当院における結腸癌手術の周術期感染対策の検討	今里光伸 金 浩敏 新田亜由美 東 重慶 高橋裕代 梶原 淳 畠野尚典 出村公一 飯干泰彦 位藤俊一 伊豆蔵正明	第30回日本外科感染症学会総会学術集会	ポスター	2017.11.30
13	胃癌に対する単孔式腹腔鏡下胃切除術	出村公一	第30回日本内視鏡外科学会総会	ポスター	2017.12.8
14	人工肛門閉鎖術における環状皮筋縫合法の有用性の検討	金 浩敏 今里光伸 高橋敏枝 位藤俊一 伊豆蔵正明	第35回日本ストーマ排泄リハビリテーション学会総会	ポスター	2018.2.24
15	上行結腸癌による腸重積症に対して大腸内視鏡整復を施行して大腸穿孔を来した1例	新田亜由美 今里光伸 金 浩敏 東 重慶 高橋裕代 梶原 淳 畠野尚典 出村公一 飯干泰彦 位藤俊一 伊豆蔵正明	第54回日本腹部救急医学会総会	口演	2018.3.8
16	胃癌に対する単孔式腹腔鏡下胃切除術	出村公一 東 重慶 新田亜由美 高橋裕代 梶原 淳 畠野尚典 金 浩敏 今里光伸 飯干泰彦 位藤俊一 伊豆蔵正明	第90回日本胃癌学会総会	口演	2018.3.9

(4) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	究極の腹腔鏡下胃癌手術を語ろう	出村公一	究極の一手～第四章～	2017.6.10
2	当科における甲状腺手術の現状	高橋裕代 位藤俊一	第22回りんくう乳腺・内分泌研究会	2017.6.10
3	当院の胃癌治療戦略一切除不能胃癌に対する集学的治療も含めて	出村公一	第28回りんくう消化器病研究会	2017.7.1
4	乳癌診療における造影超音波の意義	位藤俊一	第17回北海道腹部造影エコー・ドブラ診断研究会	2017.11.11
5	もう一度、じっくり考えよう胃全摘～何かたらない？どうしたらうまくいく？～	出村公一	第16回関西腹腔鏡下胃切除同好会	2017.11.18
6	ケースカンファレンス 症例提示兼ディスカッサー	新田亜由美 金 浩敏 今里光伸 位藤俊一 今北正美	第11回泉州消化器フォーラム	2017.11.18

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
7	造影超音波を併用した乳癌に対するラジオ波焼灼療法の一例	的羽大二朗	第23回りんくう乳腺・内分泌研究会	2017.12.9
8	りんくう総合医療センターのがんに対するさまざまな取り組み－外科的治療を中心に－	位藤 俊一	第2回りんくう健康フェア	2018.1.13
9	知っておきたい胃がんのはなし－予防から最新治療まで－	東 重慶	第2回りんくう健康フェア	2018.1.13

(5) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	乳房超音波ガイド下インターベンションハンズオンセミナー	位藤俊一	第25回日本乳癌学会学術総会	2017.5.27
2	看護にいかす疾病論Ⅱ(急性)小児外科学	飯干泰彦	関西医療大学 特別講義	2017.6.16
3	外科治療を伴う肝胆膵疾患	畠野尚典	関西医療大学 特別講義	2017.6.23
4	外科治療を伴う疾患:乳がん	位藤俊一	関西医療大学 特別講義	2017.7.21
5	乳腺疾患の診断的インターベンションの適応と方法	位藤俊一	第7回乳房超音波医師講習会	2017.9.17-18
6	いろいろな病変の超音波画像、病変を見つけるコツ	位藤俊一	第7回乳房超音波医師講習会	2017.9.17-18
7	超音波診断講習会－乳腺－ 乳房非腫瘍性病変の分類	位藤俊一	第39回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会	2017.9.24
8	乳腺疾患の診断的インターベンションの適応と方法	位藤俊一	第8回乳房超音波医師講習会	2017.11.18-19
9	ハンズオンセミナー 乳房超音波ガイド下インターベンション講習会	位藤俊一	第79回日本臨床外科学会総会	2017.11.23
10	乳腺疾患の診断的インターベンションの適応と方法	位藤俊一	岡山県医師会主催乳房超音波医師講習会	2017.12.16-17
11	組織特性に基づいた診断	位藤俊一	岡山県医師会主催乳房超音波医師講習会	2017.12.16-17
12	保存的治療が奏功した小児膿瘍形成性虫垂炎の1例	中上勝一朗 飯干泰彦 出村公一 吉留宏美 今里光伸 金 浩敏 出野尚典 梶原 淳 高橋裕代 東 重慶 新田亜由美 位藤俊一 伊豆蔵正明	第622回大阪外科集談会	2018.3.17
13	ハンズオンセミナー 乳房超音波ガイド下インターベンション講習会	位藤俊一	第40回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集	2018.3.24

(6) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	上部消化管良性疾患の治療について	東 重慶	りんくうカンファレンス204	2017.11.16
2	症例検討 通過障害、胸部不快感を主訴に紹介された82歳女性	的羽大二朗	りんくうカンファレンス204	2017.11.16

(7) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	日本超音波医学会第16回教育セッション(乳腺・中上級)乳房非腫瘍性病変－診断のための分類－	位藤俊一	日本超音波医学会第90回学術集会	2017.5.26
2		金 浩敏	Oncology Meeting for Next Generation2017	2017.7.28
3	超音波診断講習会－乳腺－ 乳房造影超音波の基礎	位藤俊一	第39回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会	2017.9.24
4	超音波診断講習会－乳腺－ 乳房非腫瘍性病変の診断	位藤俊一	第39回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会	2017.9.24
5	一般演題	飯干泰彦	第25回泉州地区NST研究会	2017.11.11
6	救急医療1	出村公一	第30回日本内視鏡外科学会総会	2017.12.7
7	特別講演「頸部超音波検査で見えるもの」	位藤俊一	第5回上方内分泌外科研究会	2018.3.9
8	一般演題「乳腺3」	位藤俊一	第40回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集	2018.3.25

## 研究業績：診療局 整形外科

### (1) 英文原著、総説、著書

番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	EFFECT OF FEMORAL OFFSET ON HIP INSTABILITY IN TOTAL HIP ARTHROPLASTY	Yabuno K, Sawada N, Etani Y	Bone Joint J	99B	99-99	2017
2	ACCURACY OF TIBIAL COMPONENT IMPLANTATION IN UNICOMPARTMENTAL KNEE ARTHROPLASTY (UKA) USING A NAVIGATION SYSTEM	Sawada N, Yabuno K, Kanazawa M	Bone Joint J	99B	71-71	2017

### (2) 和文原著、総説、著書

番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	Oxford UKAの術中bearing動態	澤田典与司 藪野互平 五島篤史 金澤元宣	日本人工関節学会誌	47	169	2017
2	Triathlon PKRのNavigationの有用性	澤田典与司	Stryker`s infos	30	34	2017

### (3) 国際学会報告

番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	Relationship between position of the patella after MFL reconstruction and length change of the graft	Miura T, Kita k, Amano H, Toritsuka Y, Uchida R, Shiozaki Y, Tanaka Y, Horibe S	Asia-Pacific Knee, Arthroscopy and Sports Medicine Society	poster	2017.4.28
2	Kinematic analysis of mobile bearing in Oxford Unicompartmental knee arthroplasty(UKA)	Sawada N, Yabuno K, Kanazawa M	EORS 2017	poster	2017.9.13
3	15 years results of cemented polyethylene backed alumina-on-alumina THA	Hirohaku D, Yabuno K, Sawada N, Kanazawa M, Kushitani S	EORS 2017	poster	2017.9.14
4	Intraoperative comparison of patient specific instrumentation position between two different designs using navigation system in total knee arthroplasty	Yabuno K, Sawada N, Hirohaku D	EORS 2017	poster	2017.9.15
5	No Relationship Between Anteroposterior Laxity And Subject Outcome In Unicompartmental Knee Arthroplasty	Taihei Miura, Kohei Yabuno, Noriyoshi Sawada, Motonori Kanazawa	ORS2018	poster	2018.3.7
6	Does Post-operative Day Zero Physical Therapy Contribute to Faster Physical Recovery and Cost Effectiveness for Total Hip Arthroplasty Patients	Kohei Yabuno, Noriyoshi Sawada	ORS2018	poster	2018.3.7

### (4) 国内学会報告

番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	抗凝固療法中に誘因なく発症したコンパートメント症候群の1例	三浦泰平 天野 大 北 圭介 田中美成 岩崎幹季	南大阪整形外科談話会	口演	2017.4.10
2	MPFL再建術後の移植腱の状態と長さ変化に関する検討	三浦泰平 北 圭介 天野 大 鳥塚 之喜 内田良平 塩崎嘉樹	日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会	ポスター	2017.6.22
3	膝蓋骨不安定症の危険因子	三浦泰平 北 圭介 天野 大 田中美成	大阪スポーツ・関節鏡・膝手術(OSAK)研究会	口演	2017.9.2
4	抗凝固療法中に誘因なく発症したコンパートメント症候群の1例	三浦泰平 天野 大 北 圭介 田中美成 岩崎幹季	中部日本整形外科災害外科学会・学術集会	口演	2017.10.6
5	デザインの異なる2種類のTaper-wedge型システムの短期成績~J-Taper と Accolade TMZF システムの比較~	畠中寿実 澤田典与司 三浦泰平 藪野互平 金澤元宣	中部日本整形外科災害外科学会・学術集会	口演	2017.10.6
6	牽引ベッドを使用したDirect Anterior ApproachによるナビゲーションTHAの習熟曲線	藪野互平 澤田典与司 金澤元宣	日本股関節学会	口演	2017.10.20
7	2種類のNavigation systemを用いてmetal augmentを同一screw固定した臼蓋再建の短期成績	澤田典与司 藪野互平 金澤元宣	日本股関節学会	口演	2017.10.21

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
8	内側膝蓋大腿靭帯再建術後の膝蓋骨・大腿骨位置関係の変化とそれに関する因子の検討	三浦泰平 北 圭介 天野 大 鳥塚之喜 内田良平 塩崎嘉樹 田中美成	日本整形外科学会基礎学術集会	口演	2017.10.27
9	人工股関節全置換術における術当日リハビリテーションの臨床的有効性と経済的効果	藪野互平 澤田典与司 金澤元宣	日本リハビリテーション医学会 秋季学術集会	口演	2017.10.28

(5) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研究会名	年 月 日
1	My Knee experience in Japan	藪野互平	2nd MORE JAPANESE SYMOSIUM	2017.9.30
2	UKA navigationの現在と未来	澤田典与司 藪野互平	Knee CAS seminar	2017.12.2
3	人工股関節置換術におけるリハビリテーションの新しい取り組み～臨床的有効性と経済的効果～	藪野互平	歩行リハビリテーション研究会	2018.1.20

(6) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	急性期病態学	金澤元宣	関西医療大学	2017
2	運動器疾患	金澤元宣	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2017.10-11

## 研究業績：診療局 心臓血管外科

(1) 英文原著、総説、著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	Beneficial effects of restrictive annuloplasty on subvalvular geometry in patients with functional mitral regurgitation and advanced cardiomyopathy.	Satoshi Kainuma, Toshihiro Funatsu, Haruhiko Kondoh, Takenori Yokota, Shusaku Maeda, Yasuhiro ShudoMD, Hajime Matsue, Masami Nishino, Takashi Daimon, Koichi Toda, Yoshiki Sawa, Kazuhiro Taniguchi	J Thorac Cardiovasc Surg			2017
2	Predictors and Clinical Impact of Functional Mitral Stenosis Induced by Restrictive Annuloplasty for Ischemic and Functional Mitral Regurgitation.	Satoshi Kainuma, Kazuhiro Taniguchi, Koichi Toda, Toshihiro Funatsu, Haruhiko Kondoh, Shigeru Miyagawa, Yasushi Yoshikawa, Hiroki Hata, Shunsuke Saito, Takayoshi Ueno, Toru Kuratani, Takashi Daimon, Takafumi Masai, Yoshiki Sawa	Circ J. 2017 Nov 24;81(12)	81(12)	1832-38	2017
3	Redo surgery for extensive chronic type A dissecting aneurysm following a Bentall operation.	Keisuke Miyake, Toshihiro Funatsu, Haruhiko Kondoh, Kazuhiro Taniguchi	Int J Surg Case Rep	44	122-125	2018
4	Conservatively treated coronary malperfusion associated with acute type A dissection before aortic root replacement	Sokichi Kamata, Toshihiro Funatsu, Yoshito Itou, Toshikatsu Yagihara	Journal of Cardiology Cases	17	36-39	2018
5	Abdominal Aortic Aneurysm with Periaortic Malignant Lymphoma Differentiated from Aneurysmal Rupture by Clinical Presentation and Magnetic Resonance Imaging	Sokichi Kamata, Yoshito Itou, Koji Idoguchi, Masami Imakita, Toshihiro Funatsu, Toshikatsu Yagihara	J Vasc Surg Cases and Innovative Techniques	4	95-98	2018

## (2) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	左冠動脈近傍のバルサルバ洞内にエントリーを認めた急性A型大動脈解離の1例	鎌田創吉 船津俊宏 伊藤仁人 笠原 卓 八木原俊克	第60回関西胸部外科学会学術集会	口演	2017.6.22-23
2	広範囲脳梗塞で発症し、開頭減圧術ののち亜急性期に手術をおこなった急性A型大動脈解離の1例	伊藤仁人 船津俊宏 鎌田創吉 八木原俊克	第60回関西胸部外科学会学術集会	口演	2017.6.22-23
3	Short Physical Performance Battery (SSPB)を用いた後期高齢者における心臓大血管手術術前フレイル評価	鎌田創吉 船津俊宏 伊藤仁人 八木原俊克	第70回日本胸部外科学会定期学術集会	ポスター	2017.9.26-29
4	急性大動脈解離Stanford Aにおけるopen stent graftを用いた弓部大動脈人工血管置換術の短・中期成績の検討	伊藤仁人 船津俊宏 鎌田創吉 八木原俊克	第70回日本胸部外科学会定期学術集会	ポスター	2017.9.26-29
5	臨床症状から鑑別しえた大動脈周囲悪性リンパ腫を合併した腹部大動脈瘤	鎌田創吉 船津俊宏 伊藤仁人 八木原俊克	第58回日本脈管学会総会	ポスター	2017.10.19-21
6	左室内腫瘍との鑑別が困難であった重複僧帽弁口に合併した高齢者僧帽弁副組織の一例	鎌田創吉 船津俊宏 伊藤仁人 八木原俊克	第124回日本循環器学会近畿地方会	口演	2017.11.25
7	フレイルは心臓大血管手術後における周術期合併症のリスク因子となる	鎌田創吉 船津俊宏 伊藤仁人 八木原俊克	第48回日本心臓血管外科学会学術総会	会長要望演題	2018.2.19-21
8	急性A型解離後、ARDS治療に難渋した中枢性尿崩症患者の一例	鎌田創吉 船津俊宏 伊藤仁人 岩本匡史 八木原俊克	第45回日本集中治療医学会学術集会	ポスター	2018.2.21-23
9	低身体機能・低栄養を有する高齢者に対するステントグラフト治療の有用性	鎌田創吉 飯干泰彦 坂口俊文 金 浩敏 泉野浩生 宇野妙子 西井拓人 若林里絵 北庄司敦久 住井諭美 中村美穂 北村奈津美 富田直美	第33回日本静脈経腸栄養学会学術集会	口演	2018.2.22-23
10	The Impact of Preoperative Physical Function on Early Outcome after Cardiovascular Surgery in Elderly Patients, Using Short Physical Performance Battery	Sokichi Kamata, Yoshito Itou, Toshihiro Funatsu, Toshikatsu Yagihara	第82回日本循環器学会学術集会	ポスター	2018.3.23-25
11	次世代の育成	八木原俊克	第53回日本小児循環器学会総会・学術集会	シンポジウム	2018.3.25

## (3) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	当院における心臓血管外科手術のご紹介～開心術からステントグラフト治療まで～	船津俊宏	りんくうメディカルネットワーク	2017.10.7
2	心臓血管外科手術の現況と これまでおこなってきた術式の工夫	船津俊宏	りんくう外科連携セミナー	2017.11.15
3	高齢化社会における心臓外科手術～当院での取り組みを中心に～	鎌田創吉 船津俊宏 伊藤仁人 八木原俊克	りんくう循環器ネットワーク	2017.11.18
4	突然死する心臓血管病 ～無症状で進行する怖い病気を見つけましょう～	船津俊宏	りんくう健康フェア	2017.11.25
5	「心臓外科医の心構えと育成」今昔物語～昭和、平成、そして・・・～	八木原俊克	第2回山形県心臓血管外科Special Seminar	2017.12.9

## (4) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	看護にいかず疾病論(急性)、先天性心疾患	八木原俊克	関西医療大学講義	2017.6.8
2	病院のリスクマネジメント	八木原俊克	日中医学交流センター講義	2017.7.21
3	循環器系疾患 成人心臓・大動脈疾患と外科治療	船津俊宏	泉佐野泉南医師会看護学校講義	2017.10.10
4	当院における 心臓血管外科手術のご紹介 ～開心術からステントグラフト治療まで～	船津俊宏	貝塚市医師会学術講演	2017.10.19
5	小児循環器疾患の克服戦略ーチーム医療で命を救うー	八木原俊克	大阪医専、特別講義	2017.11.10
6	循環器疾患ー心臓の構造・機能と外科治療(1)ー心臓外科概論～	八木原俊克	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義	2017.11.14
7	循環器疾患ー心臓の構造・機能と外科治療(2)ー先天性誌疾患～	八木原俊克	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義	2017.11.14



## (5) 院内研究活動

番号	整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1		急性大動脈解離—救急外来での対応法、CTの見方、治療について—	鎌田創吉	クリニカルレベルアップセミナー	2018.1.25

## (6) 座長

番号	整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1		ミート・ザ・エキスパート「私の先天性疾患手術のコツ」	八木原俊克	第82回日本循環器学会学術集会	2017.3.25
2		口演「心他2」	舩津俊宏	第60回関西胸部外科学会学術集会	2017.6.23

## 研究業績：診療局 脳神経外科

## (1) 和文原著、総説、著書

番号	整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1		後大脳動脈穿通枝硬塞によって出現した核下性顔面麻痺様の症状	宗田高穂 小野 恵 伊藤 弘 出原 誠 萩原 靖	神経内科	86(6):	749-751	2017
2		頭部外傷手術における基本と注意点	萩原 靖	脳神経外科ジャーナル	Vol.26 No.3	168-177	2017

## (2) 国内学会報告

番号	整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1		茎状突起過長による外傷性解離性頸部内頸動脈狭窄ステント留置術を行った1例	梶田宏輔 木本優希 伊藤 弘 井間博之 菱川恭子 出原 誠 萩原 靖	第31回日本外傷学会総会・学術集会	ポスター	2017.6.1
2		ダメージコントロール戦略の重症頭部外傷への応用	萩原 靖	第31回日本外傷学会総会・学術集会	パネラー	2017.6.2
3		内頸動脈破裂を伴う重症頭部外傷に対してdamage control strategyを用いた一救命例	菱川恭子 木本優希 伊藤 弘 井間博之 梶田宏輔 出原 誠 萩原 靖	第31回日本外傷学会総会・学術集会	ポスター	2017.6.2
4		心原性脳梗塞に対するbypass術後に血栓回収療法を行った一例	梶田宏輔 木本優希 伊藤 弘 井間博之 菱川恭子 出原 誠 萩原 靖	第76回日本脳神経外科学会総会	ポスター	2017.10.13
5		脳梗塞急性期に対する血管内治療の成績と予後不良因子の検討	伊藤 弘 井間博之 木本優希 菱川恭子 梶田宏輔 出原 誠 萩原 靖	第76回日本脳神経外科学会総会	ポスター	2017.10.13
6		C2骨折に対する後方固定による椎骨動脈閉塞術後コイル塞栓術を行った一例	井間博之 木本優希 伊藤 弘 菱川恭子 梶田宏輔 出原 誠 萩原 靖	第76回日本脳神経外科学会総会	ポスター	2017.10.13
7		重症頭部外傷に対する低体温療法は有効か？	萩原 靖	第45回日本救急医学会総会・学術集会	シンポジスト	2017.10.24
8		マイクロカテーテルがアコーディオン化しステントリトリーバーが回収困難となった1例	菱川恭子 伊藤 弘 木本優希 井間博之 梶田宏輔 出原 誠 萩原 靖	第33回日本脳神経血管内治療学会学術総会	ポスター	2017.11.23
9		慢性貧血による血小板増多症が原因であった上矢状洞閉塞症に対して血栓回収療法を施行した一例	梶田宏輔 伊藤 弘 木本優希 井間博之 菱川恭子 出原 誠 萩原 靖	第33回日本脳神経血管内治療学会学術総会	ポスター	2017.11.23
10		浅側頭動脈から挿入したGuardWireを利用してFlow reversalとし、上腕動脈アプローチで、頸動脈狭窄の血管形成術を行った1例	出原 誠 井間博之 梶田宏輔 菱川恭子 石田城丸 伊藤 弘 木本優希 宗田高穂 萩原 靖	第33回日本脳神経血管内治療学会学術総会	ポスター	2017.11.23
11		頸椎C2骨折手術による椎骨動脈閉塞、再開通に対しコイル塞栓術を行った一例	井間博之 木本優希 伊藤 弘 菱川恭子 梶田宏輔 出原 誠 萩原 靖	第33回日本脳神経血管内治療学会学術総会	ポスター	2017.11.23



番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
12	新規経口抗凝固薬中止直後の脳塞栓発症リスクについて	萩原 靖 榊田宏輔 菱川恭子 松岡哲也	第45回日本集中治療医学会 学術集会	口演	2018.2.23
13	右外傷性内頸動脈終末部の仮性動脈瘤が、同側の外減圧術中に破裂した一例	木本優希 伊藤 弘 切詰和孝 石田城丸 菱川恭子 榊田宏輔 出原 誠 萩原 靖	第41回日本脳神経外傷学会	ポスター	2018.2.23
14	急性期脳梗塞に対する rt-PA 療法と血管内治療の予後はD-dimer値と相関する	伊藤 弘 木本優希 菱川恭子 石田城丸 榊田宏輔 出原 誠 萩原 靖	第43回日本脳卒中学会総会	ポスター	2018.3.16
15	手術半年後の予後が良好であった心肺停止後の被殻出血患者の一例	木本優希 伊藤 弘 切詰和孝 石田城丸 菱川恭子 榊田宏輔 出原 誠 萩原 靖	第43回日本脳卒中学会総会	ポスター	2018.3.16
16	脳梗塞で発症した外傷性CCFに対して血管内治療を行なった一例	榊田宏輔 木本優希 伊藤 弘 石田城丸 菱川恭子 出原 誠 萩原 靖	第43回日本脳卒中学会総会	ポスター	2018.3.17
17	DOACの中断による新規脳梗塞発症リスクについて	萩原 靖 木本優希 伊藤 弘 石田城丸 菱川恭子 榊田宏輔 出原 誠	第43回日本脳卒中学会総会	口演	2018.3.17

### (3) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	Marksman stent が組み合わせてPTFEが剥がれ索状物として回収された一例	榊田宏輔 木本優希 伊藤 弘 井間博之 菱川恭子 出原 誠 萩原 靖	第54回近畿脳神経血管内手術法ワークショップ	2017.7.15
2	当院の脳卒中治療(急性期・慢性期)	出原 誠	Sensyu Brain&Heart Seminar	2017.9.7
3	椎骨動脈損傷と頸髄損傷の治療の優先順位	萩原 靖	第5回JOTS Spineセミナー(Advanced)	2017.10.28
4	急性期から慢性期までのITB療法	出原 誠	最新痙縮治療研修会	2017.12.8
5	MRIで変化が認められた薬剤性低血糖脳症の1例	伊藤 弘 木本優希 切詰和孝 菱川恭子 石田城丸 榊田宏輔 出原 誠 萩原 靖	第54回南大阪脳神経外科研究会	2018.2.24

### (4) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	痙攣発作について～救急科の立場から～	萩原 靖	フィコンパ発売1周年記念講演会 in 南大阪	2017.6.10
2	当院における脳出血治療の実態	出原 誠	Brain Forum in 泉州	2017.7.1

### (5) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	記憶の不思議	萩原 靖	クリニカルレベルアップセミナー(第212回 臨床集談会)	2018.3.22

### (6) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	特別公演	宗田高徳	泉佐野泉南医師会学術講演会	2017.9.30
2	ランチョンセミナー	萩原 靖	第43回日本脳卒中学会総会	2018.3.16

## 研究業績：診療局 形成外科

### (1) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	Spindle squamous cell carcinomaの1例	石原崇圭 服部 亮	第115回関西形成外科学会学術集会	口演	2017.3.5
2	腋窩に発生した葉状腫瘍の1例	鹿野雄介 中室 梓 服部 亮	第46回大阪形成外科医会	口演	2017.9.9

## 研究業績：診療局 呼吸器外科

### (1) 英文原著、総説、著書

番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	Clinical Relapse of Anti-AMPA Receptor Encephalitis Associated with Recurrence of Thymoma.	Omi T, Kinoshita M, Nishikawa A, Tomioka T, Ohmori K, Fukada K, Matsunaga H	Intern Med.		10.2169 /internalmedicine. 9682-17.	2017

### (2) 和文原著、総説、著書

番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	総合病院で行われる自己免疫性脳炎の治療の実際 当センターで経験した7症例をふまえて	近江 翼 金井講治 陸 馨仙 福本素由己 大村夕美 大森謙一 深田 慶 松永秀典	精神科救急	31	254-259	2017

### (3) 国内学会報告

番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	抗血栓療法施行中の肺癌手術症例	船越康信 大森謙一	日本外科学会定期学術集会(117)	口演	2017.4.29
2	Rib cross thoracotomyにて摘出した巨大solitary fibrous tumor	船越康信 大森謙一	日本呼吸器外科学会総会(34)	口演	2017.5.18

### (4) 学術講演・講義

番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	当院の呼吸器外科手術の紹介	大森謙一	りんくうメディカルネットワーク(2)	2017.10.7
2	肺癌の外科治療について	大森謙一	泉佐野市薬剤師会	2017.11.9

## 研究業績：診療局 泌尿器科

### (1) 英文原著、総説、著書

番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	Molecular diagnosis of lymph node metastasis in patients with upper urinary tract cancer who underwent lymphadenectomy.	Kodama Y, Kondo T, Matsumura N, Shimokawa T, Kohjimoto Y, Tanabe K, Hara I.	International Journal of Urology	24(11)	799-806	2017
2	Overexpression of ribonucleotide reductase subunit M1 protein predicts shorter survival in metastatic bladder cancer patients treated with gemcitabine-containing combination chemotherapy.	Matsumura N, Nakamura Y, Kohjimoto Y, Nishizawa S, Kikkawa K, Iba A, Kodama Y, Hara I.	International Journal of Urology	24(3)	230-235	2017
3	Template-based lymphadectomy reduces the risk of regional lymph node recurrence among patients with upper/middle ureteral cancer.	Kondo T, Hara I, Takagi T, Kodama Y, Hashimoto Y, Kobayashi H, Iizuka J, Omae K, Yoshida K, Tanabe K.	International Journal of Clinical Oncology	22(1)	145-152	2017

### (2) 国内学会報告

番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	りんくう総合医療センターにおける膀胱癌に対する膀胱全摘症例の検討	○小池宏幸 藤井令央奈 萩野恵三	第105回日本泌尿器科学会総会(鹿児島市)	ポスター	2017.4.21
2	survivin導入樹状細胞と新規癌抗原crf3を併用した遺伝子免疫療法	○藤井令央奈 小池宏幸 萩野恵三	第105回日本泌尿器科学会総会(鹿児島市)	ポスター	2017.4.22
3	BCG膀胱内注入単独療法で寛解した1例	○萩野恵三 小池宏幸 藤井令央奈	第105回日本泌尿器科学会総会(鹿児島市)	ポスター	2017.4.23
4	上部尿路出血に対する過酸化水素水注入の治療経験(第2報)	○萩野恵三 児玉芳季 小池宏幸	第82回日本泌尿器科学会東部総会(東京)	ポスター	2017.9.17
5	治療に難渋した無症候梅毒の1例	○萩野恵三 児玉芳季 小池宏幸	第30回日本性感染症学会学術集会(札幌市)	口演	2017.12.2

### (3) 院内研究活動

番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	尿路結石症とメタボリックシンドローム	○小池宏幸	第209回クリニカルレベルアップセミナー	2017.11.30

## 研究業績：診療局 耳鼻咽喉科

### (1) 国際学会報告

番号	整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1		First CI Activation on One Day After CI Operation	Tatsuya Hojo, Kei Nakahara, Takema Sakoda, Tadao Enomoto, Mina Sasaki, Michio Hazama	ESPCI 2017:13th European Symposium on Paediatric Cochlear Implant (Lisbon, Portugal)	Poster	2017.5.25-28
2		Anxiety Levels of Parents who Have Children with Cochlear Implant	Michio Hazama, Mina Sasaki, Tatsuya Hojo, Kei Nakahara, Takema Sakoda, Atsushi Kawano, Tadao Enomoto	ESPCI 2017:13th European Symposium on Paediatric Cochlear Implant (Lisbon, Portugal)	Poster	2017.5.25-28
3		The Relationship Between Hearing Abilities and WISC-IV Results of the Children with Cochlear Implants	Mina Sasaki, Michio Hazama, Kei Nakahara, Tatsuya Hojo, Takema Sakoda, Atsushi Kawano, Tadao Enomoto	ESPCI 2017:13th European Symposium on Paediatric Cochlear Implant (Lisbon, Portugal)	Poster	2017.5.25-28

### (2) 国内学会報告

番号	整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1		T3、T4喉頭癌、下咽頭癌に対する放射線併用MTX-5FU-CDGP療法による喉頭温存率	碓田猛真 宝上竜也 中原 啓 榎本雅夫	第118回日本耳鼻咽喉科学会通常総会・学術講演会 広島市	ポスター	2017.5.18-20
2		発達障害と誤認された児童の症例報告	間三千夫 佐々木美奈 中原 啓 河野 淳	第12回日本小児耳鼻咽喉科学会 宇都宮市	ポスター	2017.6.2-3
3		発達障害を抱える吃音児に対する言語療法の一考察	佐々木美奈 間三千夫 中原 啓 河野 淳	第12回日本小児耳鼻咽喉科学会 宇都宮市	ポスター	2017.6.2-3
4		外耳・中耳奇形児に対する補聴器fittingの試み	中原 啓 間三千夫 佐々木美奈 河野 淳	第12回日本小児耳鼻咽喉科学会 宇都宮市	ポスター	2017.6.2-3
5		水痘帯状疱疹ウイルスによる声帯麻痺2例	大井和哉 宝上竜也 中原 啓 碓田猛真 榎本雅夫	第341回日耳鼻大阪地方連合会 大阪市	口演	2017.6.3
6		当科における中耳奇形児の聴覚補償について	中原 啓 宝上竜也 碓田猛真 榎本雅夫	第79回耳鼻咽喉科臨床学会 下関市	ポスター	2017.7.6-7
7		大きな口腔底腫瘍の1例	宝上竜也 中原 啓 碓田猛真 榎本雅夫	第342回日耳鼻大阪地方連合会 大阪市	口演	2017.9.2
8		発達障害と評価された難聴児への対応	中原 啓 間三千夫 佐々木美奈 碓田猛真 河野 淳 榎本雅夫	第62回日本音声言語医学会 仙台市	口演	2017.10.5-6
9		自閉スペクトラム症(ASD)の改善症例の経過報告	間三千夫 佐々木美奈 中原 啓 碓田猛真 河野 淳	第62回日本音声言語医学会 仙台市	口演	2017.10.5-6
10		中学生の吃音児に対する言語療法(学習指導を含む)の有効性	佐々木美奈 間三千夫 中原 啓 碓田猛真 河野 淳	第62回日本音声言語医学会 仙台市	口演	2017.10.5-6
11		人工内耳体外部の不具合発生に関する調査	中原 啓 間三千夫 佐々木美奈 宝上竜也 碓田猛真 河野 淳 榎本雅夫	第62回日本聴覚医学会 福岡市	口演	2017.10.19-20
12		補聴器装用者の装用閾値と語音了解閾値	間三千夫 佐々木美奈 中原 啓 宝上竜也 碓田猛真 河野 淳	第62回日本聴覚医学会 福岡市	口演	2017.10.19-20

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
13	発達障害により難聴の発見がおくれた児童の改善例	佐々木美奈 間三千夫 中原 啓 宝上竜也 碓田猛真 河野 淳	第62回日本聴覚医学会 福岡市	口演	2017.10.19-20
14	胸鎖乳突筋弁を用いて乳突充填を行った2例	碓田猛真 宝上竜也 中原 啓 榎本雅夫	第27回日本耳科学会 横浜市	ポスター	2017.11.23-24
15	人工内耳体外部の不具合発生に関する調査	宝上竜也 中原 啓 碓田猛真 榎本雅夫	第27回日本耳科学会 横浜市	ポスター	2017.11.23-24
16	耳科手術に胸鎖乳突筋弁を用いた経験	碓田猛真 宝上竜也 中原 啓 榎本雅夫	第343回日耳鼻大阪地方連合会 大阪市	口演	2017.12.2

(3) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研究会名	年 月 日
1	補聴器や人工内耳による聴覚の補償	碓田猛真	泉佐野薬剤師会198回研修会	2017.4.13

(4) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	音声言語聴覚医学Ⅱ	碓田猛真 中原 啓	大阪河崎リハビリテーション学院講義	2017.4月～9月
2	耳鼻咽喉科学	碓田猛真	関西医療大学講義	2017.7月
3	耳鼻咽喉科学	碓田猛真 中原 啓	大阪河崎リハビリテーション学院講義	2017.10月～2018.3月

(5) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	扁桃炎、アデノイド肥大	大井和哉	7海病棟勉強会	2017.5月
2	声帯ポリープ	宝上竜也	7海病棟勉強会	2017.8月
3	甲状腺の手術	宝上竜也	7海病棟勉強会	2017.8月
4	喉頭全摘出術	宝上竜也	7海病棟勉強会	2017.10月
5	鼓室形成・人工内耳	碓田猛真	7海病棟勉強会	2017.11月
6	気管切開、気管食道分離	中原 啓	7海病棟勉強会	2018.2月
7	気管カニューレ	中原 啓	7海病棟勉強会	2018.2月

(6) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	日本における人工内耳30年、当センター10年の歴史	間三千夫	ACIC年次フォーラムX	2017.4.22
2	補聴器の現状と展望	間三千夫	ACIC年次フォーラムX	2017.4.22

**研究業績：診療局 口腔外科**

(1) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	難治性再発口腔癌に対して温熱療法＋高圧酸素療法併用化学療法、放射線再照射が奏効した症例	加藤逸郎 今田 肇 大前政利 堀 篤史 中澤光博 今井智章 増永慎一郎	第34回日本ハイパーサーミア学会(京都)	ポスター	2017.9.15-16
2	治療法のない再発頭頸部がん患者45例に対するホウ素中性子捕捉療法	加藤逸郎 岩上隆紀 山本直典 藤田祐生 大前政利 村田 勲 中澤光博 鈴木 実 小野公二	第14回日本中性子捕捉療法学会(郡山)	ポスター	2017.9.29-30
3	治療法のない再発頭頸部がん患者45例に対するホウ素中性子捕捉療法	加藤逸郎 岩上隆紀 山本直典 藤田祐生 大前政利 村田 勲 岩井聡二 墨 哲郎 中澤光博 鈴木 実 小野公二	第55回日本癌治療学会総会(横浜)	口演	2017.10.20-22
4	当科におけるリザーバーを用いた選択動注化学放射線療法の治療成績	加藤逸郎 大前政利 竹下彰範 飯井孝年 今井智章 岩井聡一 中澤光博 鶴澤成一	第36回日本口腔腫瘍学会総会	口演	2018.1.24-25

## (2) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	ステージII,III 口腔癌に対する放射線治療を併用しない 外来動注化学療法	大前政利 藤田祐生 高岡洋生 飯井孝年 高須彩子 加藤逸郎 中澤光博	第42回リザーバー研究会	2017.9.1-2

## (3) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	Boron neutron capture therapy in patients with recurrent head and neck malignancies who have no other treatment options	Itsuro Kato, Yusei Fujita, Masatoshi Ohmae, Yoshinori Sakurai, Minoru Suzuki, Shin-ichiro Masunaga, Isao Murata, Tetsuro Sumi, Mitsuhiro Nakazawa, Koji Ono	Current Clinical Status of Boron Neutron Capture Therapy and Paths to the Future	2017.9.9-10

## (4) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	第13回口腔外科栄養フォーラム 一般講演	大前政利	第13回口腔外科栄養フォーラム	2017.9.9

## 研究業績：診療局 麻酔科

## (1) 英文原著、総説、著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	Preoperative elevated FDP may predict severe intraoperative hypotension after dural opening during decompressive craniectomy of traumatic brain injury	Kei Kamiutsuri, Naoki Tominaga and Shunji Kobayashi	JA Clinical Reports	20184(8)	1 of 6	2018

## (2) 和文原著、総説、著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	前立腺がんの骨転移による股関節痛に関節内注射が著効した1症例	神移 佳 米本紀子 小林俊司 井戸和己 森本正昭 鶴野広大	日本ペインクリニック学会誌	24(2)	138-139	2017
2	プロテインS欠乏症患者に対する大動脈弁置換術の麻酔経験	池田真悠実 伊原正幸 吉田一貴 宮脇郁子 美馬裕之 山崎和夫	麻酔	66巻 10号	1099 -1102	2017

## (3) 国際学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	The Influence of Time to Delivery From Induction on Neonatal Outcome in Cesarean Delivery Under General Anesthesia	M Adachi, T Nishimura, K Tsuruno, Y Ishiyama, N Maruyama, N Ishii, M Morimoto, S Kobayashi	American Society of Anesthesiology, Annual meeting 2017	ポスター	2017.10.21-25

## (4) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	坐骨神経ブロックカテーテル留置により、両足デグロビング損傷受傷直後の疼痛を良好に管理し得た1症例	森本正昭 井戸和己 小林俊司	第4回日本区域麻酔学会 学術集会ポスター	ポスター	2017.4.14-15
2	全身麻酔に超音波ガイド下腕神経叢ブロック鎖骨上アプローチを併用し術後に気胸が見つかった1症例	井戸和己 森本正昭 小林俊司	第4回日本区域麻酔学会 学術集会ポスター	ポスター	2017.4.14-15
3	PREDICTION OF TREATMENT PERIOD OF ULTRASOUND-GUIDED INTERCOSTAL NERVE BLOCK COMBINED WITH PHARMACOLOGICAL THERAPY.	米本紀子 鶴野広大 神移 佳 森本正昭 伊原正幸 井戸和己 足立匡司 小林俊司	第6回国際疼痛学会	ポスター	2017.6.15-18



4	SPINAL CORD STIMULATION FOR PERSISTENT NEUROPATHIC PAIN OF NEURALGIC AMYOTROPHY, A CASE REPORT.	米本紀子 鶴野広大 神移 佳 森本正昭 伊原正幸 井戸和己 足立匡司 小林俊司	第6回国際疼痛学会	ポスター	2017.6.15-18
5	妊娠35週にくも膜下出血を発症し、全身麻酔下に緊急帝王切開を施行した1週間	成尾英和 神移 佳 小林俊司	第14回麻酔科学サマーセミナー	ポスター	2017.6.30-7.2
6	経尿道的管砕石術後に敗血症ショックとなり死亡した1症例	西村俊輝 成尾英和 神移 佳 足立匡司 小林俊司	第14回麻酔科学サマーセミナー	ポスター	2017.6.30-7.2
7	脊髄刺激電極の位置移動への対策	米本紀子 神移 佳 井戸和己 森本正昭 鶴野広太 小林俊司	日本ペインクリニック学会 第51回	ポスター	2017.7.20-22
8	前立腺がんの骨転移による股関節痛に関節内注射が著効した1症例	神移 佳 米本紀子 井戸和己 森本正昭 鶴野広太 小林俊司	日本ペインクリニック学会 第51回	ポスター	2017.7.20-22
9	神経痛性筋萎縮症による慢性神経障害性疼痛に対して、脊髄刺激療法が奏功した1症例	鶴野広太 神移 佳 米本紀子 井戸和己 森本正昭 小林俊司	日本ペインクリニック学会 第51回	ポスター	2017.7.20-22
10	全身麻酔下で皮下植え込み型除細動器植え込み術を施行した2例	和田 努 濱場啓史 早坂朋彦 宮田有香 林 行雄	日本麻酔科学会 第63回関西 支部学術集会	ポスター	2017.9.2
11	当院ペインクリニックでの2.5%リドカイン・プロピトカイン配合クリーム(エムラクリーム)の有効性についての検討	成尾英和 米本紀子 西村俊輝 神移 佳 小林俊司	日本麻酔科学会 第63回関西 支部学術集会	ポスター	2017.9.2
12	麻酔導入後に急激な血圧低下を認め、試験開胸を行った1症例	鶴野広太 伊原正幸 足立匡司 小林俊司	日本心臓血管麻酔学会 第22 回学術集会	ポスター	2017.9.15-18
13	釘打機により自殺を企図した心臓外傷の一例	足立匡司 西村俊輝 鶴野広太 石山 諭 伊原正幸 小林俊司	日本心臓血管麻酔学会 第22 回学術集会	ポスター	2017.9.15-18

(5) 学術講演・講義

番号	演 題	発表者	学術講演会名	年月日
1	看護にいかず疾病論Ⅱ(急性) 麻酔について	足立匡司	関西医療大学	2017.5.18

研究業績：診療局 国際診療科

(1) 和文原著、総説、著書

番号	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	病院に求められる医療通訳	南谷かおり	小児内科	Vol.49 No.6	841-844	2017
2	第6章 Rheumatoid arthritis and systemic lupus erythematosus	入交重雄 川越栄子	医学・医療系学生のための総合医学英語テキスト Step2		75-88	2017

(2) 国際学会報告

番号	演 題	発表者	学 会 名	発表形式	年月日
1	Health Examinations, The Ningen Dock in Japan	Kaori Minamitani	2nd Joint Conference Ramathibodi-Osaka University, バンコク、タイ	口演	2017.5.26

(3) 国内学会報告

番号	演 題	発表者	学 会 名	発表形式	年月日
1	In the United States, medical documents commonly contain abbreviations which may be difficult for unfamiliar personnel to interpret	Shigeo Irimajiri	第20回日本医学英語教育学会	口演	2017.7.23
2	地域中核病院における国際医療	南谷かおり	第8回国際観光医療学会学術集会	口演	2017.10.14
3	医療通訳者と医療チーム	南谷かおり	第2回国際臨床医学会	口演	2017.12.2
4	海外で使用される英語医療用語の略語の必要性	入交重雄	第2回国際臨床医学会学術集会	口演	2017.12.2

(4) 研究会・講演会

番号	演 題	発表者	研 究 会 名	年月日
1	医療通訳 りんくう総合医療センターにおける歴史と 最近の動向	南谷かおり	りんくう総合医療センター通訳者研修会	2017.5.13



番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
2	Rinku General Medical Center As a Community Hospital and It's Specialized Fields	Kaori Minamitani	フィリピン病院長視察団研修会	2017.5.23
3	Our Challenge for Innovation and Globalization	Kaori Minamitani	タイ保健省Praboromarajchanok厚生労働機関視察団、大阪大学見学会	2017.6.14
4	ブラジルの医療事情	南谷かおり	Wellbe 海外駐在員危機管理セミナー	2017.7.7
5	医療通訳育成の事例	南谷かおり	医療通訳フォーラムin糸魚川	2017.7.9
6	病院のグローバル化を目指して	南谷かおり	全国自治体病院協議会事務局長養成研修会(東京)	2017.7.28
7	病院の国際化	南谷かおり	福山医療センター研修会(岡山)	2017.7.28
8	スポーツの国際大会に必要な医療知識	南谷かおり	横浜市都筑区 通訳ボランティア研修	2017.8.10
9	外国人診療の心得	南谷かおり	第59回大阪府病院薬剤師会研修	2017.8.22
10	医療通訳概論	南谷かおり	大阪府国際交流センター コミュニティ通訳養成基礎講座	2017.9.10
11	病院における医療通訳	南谷かおり	第2回北海道国際医療ネットワーク	2017.9.23
12	外国人患者受け入れの取り組み	南谷かおり	2017年度外国人患者受け入れ医療機関認証制度(JMIP)推進事業 地域別セミナーin大阪	2017.10.12
13	南米出身患者の減量治療	南谷かおり	第6回近畿肥満外科治療研究会	2017.10.22
14	医師の立場から見た外国人患者受け入れの留意事項と対応事例	南谷かおり	東京都福祉保健局 医療政策部 2017年度医療機関における外国人患者対応支援研修 1回目	2018.1.17
15	JMIP取得におけるりんくう総合医療センターの取り組み	南谷かおり	2017年度外国人患者受け入れ医療機関認証制度(JMIP)推進事業 地域別セミナーin北海道	2018.1.24
16	外国人患者を支えるチーム医療	南谷かおり	第36回びわこ国際医療フォーラム	2018.1.27
17	医師の立場から見た外国人患者受け入れの留意事項と対応事例	南谷かおり	東京都福祉保健局 医療政策部 2017年度医療機関における外国人患者対応支援研修 2回目	2018.3.24

(5) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	臨床英会話	入交重雄	泉佐野泉南医師会看護専門学校 講義	2017年度前期
2	医療英語	入交重雄	関西医療大学保健看護学部 講義	2017年度前期
3	臨床英語	入交重雄	泉佐野泉南医師会看護専門学校 講義	2017年度後期
4	英語表現法II	入交重雄	関西医療大学保健医療学部はり灸・スポーツトレーナー学科 講義	2017年度後期
5	放射線科の基礎知識	南谷かおり	大阪大学エクステンション、医療通訳養成コース	2017.6.3
6	地域中核病院における国際医療の現状と課題	南谷かおり	大阪大学医学系研究科 国際・未来医療学講座「健康・医療イノベーション学 前期」	2017.6.21
7	在留・訪日外国人患者の現状と課題	南谷かおり	順天堂大学 国際教養学科	2017.8.4
8	外国人患者対応医療コーディネーターの役割	石井葉子	大阪大学医療通訳養成コース	2017.11.18
9	日本の医療機関における外国人患者対応	南谷かおり	大阪大学大学院医学系研究科 大学院高度副プログラム 健康・医療特論	2018.2.7
10	病院の国際医療コーディネーターの役割	南谷かおり	大阪大学大学院医学系研究科 大学院高度副プログラム 医療通訳実践論	2018.2.14
11	医療通訳というお仕事、医療者の立場から	入交重雄	インタースクール大阪校	2018.2.17
12	英語ロールプレイ	入交重雄	大阪大学医療通訳養成コース	2017.12.9 2018.2.3 2018.2.24

(6) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	医学英語教育プログラム (1)	入交重雄	第20回日本医学英語教育学会	2017.7.22-23

研究業績：診療局 救命診療科

(1) 英文原著、総説、著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	Perimortem cesarean delivery and subsequent emergency hysterectomy:new strategy for maternal cardiac arrest	Mayako Goto, Hiroaki Watanabe, Kazuhide Ogita, and Tetsuya Matsuoka	Acute Medicine & Surgery 2017	4	467-471	2017

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
2	Development of a novel information and communication technology system to compensate for a sudden shortage of emergency department physicians	Kumiko Tanaka, Taka-aki Nakada, Hiroshi Fukuma, Shota Nakao, Naohisa Masunaga, Keisuke Tomita, Yosuke Matsumura, Yasuaki Mizushima and Tetsuya Matsuoka	Scandinavian Journal of Trauma, Resuscitation and Emergency Medicine	25 (6)		2017
3	Radiological classification of retroperitoneal hematoma resulting from lumbar vertebral fracture	Shota Nakao, Kazuo Ishikawa, Hidefumi Ono, Kenji Kusakabe, Ichiro Fujimura, Masato Ueno, Koji, Idoguchi, Yasuaki Mizushima, Tetsuya Matsuoka	European Journal of Trauma and Emergency Surgery			2018

(2) 和文原著、総説、著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	救急医療におけるメディカルコントロール	松岡哲也 他多数	救急医療におけるメディカルコントロール			2017
2	救命救急センターと周産期センターのコラボレーションとチームワーク	成田麻衣子 中尾彰太 松岡哲也 前中隆秀 荻田和秀	日本腹部救急医学会雑誌	38(3)	489-493	2018

(3) 国際学会報告

番号整理	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	CRITICAL LEVEL OF PLASMA FIBRINOGEN IN THE EARLY PHASE OF SEVERE BLUNT TRAUMA PATIENTS	Kenta Ishii MD	76th American Association for the Surgery of Trauma	セッション	2017.9.16
2	Injury to branches of the external iliac arteries in pelvic fractures	M. Narita	CIRSE2017	一般演題 ポスター	2017.9.16-20

(4) 国内学会報告

番号整理	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	膝窩動脈損傷の修復後に大量出血とコンパートメント症例群を来した1例の報告	日下部賢治	第130回中部日本整形外科災害外科学会	一般演題 ポスター	2017.4.20
2	外傷センターとして当院での現状と今後の展望	福間 博	第20回日本臨床救急医学会	シンポジウム	2017.5.27
3	骨盤骨折におけるEIA分岐損傷の検討	成田麻衣子	第31回日本外傷学会	一般演題 ポスター	2017.6.1
4	外傷性胆管損傷に対する内視鏡的胆道ドレナージの有用性と限界	根本大資	第31回日本外傷学会	一般演題 ポスター	2017.6.1
5	クリオプレシピテート製剤を含む Massive Transfusion Protocol	石井健太	第31回日本外傷学会	特別ポスターセッション	2017.6.2
6	外傷患者におけるドクターカー運用の在り方	福間 博	第31回日本外傷学会	一般演題 ポスター	2017.6.2
7	クリオプレシピテート製剤を含む Massive Transfusion Protocol	石井健太	第31回日本外傷学会	特別ポスターセッション	2017.6.2
8	手術操作中に動脈損傷を来した大腿骨骨折3症例の報告	日下部賢治	第43回日本骨折治療学会	一般演題 ポスター	2017.7.7
9	救急医療体制の検証におけるORIONの可能性	中尾彰太	第116回近畿救急医学研究会	合同シンポジウム	2017.7.15
10	救急における個人チームワーク能力を測定する尺度開発	小野秀文	第45回日本救急医学会総会	パネルディスカッション	2017.10.24
11	異なった治療経過をたどった妊婦外傷の3例	文野裕美	第45回日本救急医学会総会	一般演題 口演	2017.10.24
12	治療経過中に不整脈と片麻痺の出現により心内膜炎が疑われた化膿性椎間板炎の一例	日下部賢治	第45回日本救急医学会総会	一般演題 ポスター	2017.10.24
13	重症鈍的外傷における来院時凝固・綿溶系マーカーと生命予後の関係	石井健太	第45回日本救急医学会総会	一般演題 口演	2017.10.24
14	救急医がMCで果たすべき役割とは何か？～PDCAサイクルにあてはめて整理する～	中尾彰太	第45回日本救急医学会総会	シンポジウム	2017.10.25

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
15	二次医療圏規模の救急搬送患者登録システムより判明した小児救急搬送の現状と課題、今後の展望	安達晋吾	第45回日本救急医学会総会	シンポジウム	2017.10.26
16	腸管を起動させるための早期経腸栄養	泉野浩生	第45回日本救急医学会総会	パネルディスカッション	2017.10.26
17	鎮静管理継続のため頭蓋内圧測定を要した症例の検討	松浦誠	第45回日本救急医学会総会	一般演題ポスター	2017.10.27
18	救命医の集中治療室勤務におけるワーク・ライフ・バランス ～いかにして休ませるか～	中尾彰太	第45回日本集中治療医学会	シンポジウム	2018.2.21
19	血管収縮薬投与下の早期経腸栄養	泉野浩生	第45回日本集中治療医学会	シンポジウム	2018.2.21
20	敗血症患者のempiric therapy ESBL産生菌を想定したガルバペネム系抗菌薬を使用することは妥当である	安達晋吾	第45回日本集中治療医学会	一般演題口演	2018.2.21
21	菌血症後に、多椎間板及び多関節に同時に感染を認めた2例の報告	日下部賢治	第45回日本集中治療医学会	一般演題ポスター	2018.2.22
22	当センターにおける外傷患者に対する深部静脈血栓症サーベイランスの検討	切詰和孝	第45回日本集中治療医学会	パネルディスカッション	2018.2.23
23	重症肝損傷の止血戦略として、DCS後ルーチンで血管造影を行うことは妥当である	田中久美子	第54回日本腹部救急医学会総会	主題関連演題	2018.3.8
24	外傷性腸管幕損傷における審査腹腔鏡の有用性	文野裕美	第54回日本腹部救急医学会総会	要望演題	2018.3.8
25	直腸損傷を伴う重症軟部組織損傷を合併した不安定型開放骨盤骨折の1救命例	鄭 賢樹	第54回日本腹部救急医学会総会	要望演題	2018.3.8
26	特発性後腹膜出血に対して経カテーテル的動脈塞栓術で止血した1例	臼井亮介	第54回日本腹部救急医学会総会	一般演題口演	2018.3.8

(5) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	地域医療構想と救急医療体制 「地域包括ケアシステムの確立による救急医療体制への影響は？」	松岡哲也	泉州MC消防部会 講演	2017.5.17
2	地域包括ケアと救急医療 ～地域医療構想の策定は、適切な救急医療体制の整備に通ずる～	松岡哲也	第30回東予地域MC症例検討会	2017.7.22
3	泉州地域の救急医療体制 ～急変時の医療を考える～	松岡哲也	りんくうメディカルプラザ	2017.8.5
4	後方支援体制の進捗状況について	松岡哲也	第6回泉佐野泉南医師会在宅医療研修会	2017.9.9
5	これからの事後検証の在り方	松岡哲也	大阪府下消防長会	2017.10.30
6	病院前から病院内を俯瞰した救急診療体制の充実をめざして ～大阪府泉州地域の取り組み～	松岡哲也	済生会滋賀県病院講演会	2017.12.4
7	ワークショップ:オンラインMC	松岡哲也	2017年度病院前医療体制における指導医等研修(初級)	2017.12.1

(6) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	パネルディスカッション9 「救急初療室における適正な撮影を考える」	松岡哲也 高橋大樹	第20回日本臨床救急医学会	2017.5.26
2	パネルディスカッション 本邦における外傷センターの整備	松岡哲也 大友康裕	第31回日本外傷学会	2017.6.2
3	ポスター13 重症度・予後評価・病態生理	菊野隆明 中村洋平	第45回日本救急医学会総会	2017.10.24
4	ポスター7 頭部外傷1, 胸部外傷1	大槻穰治 臼井亮介	第45回日本救急医学会総会	2017.10.24
5	ランチョンセミナー 共催:エドワーズライフサイエンス(株)	松岡哲也	第45回日本救急医学会総会	2017.10.24
6	パネルディスカッション9関連セッション重症外傷診療のイノベーション:基礎的、臨床的アプローチ	松岡哲也 澤野 誠	第45回日本救急医学会総会	2017.10.25

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
7	学生・研修医セッション ポスター7 ER診療	中尾彰太	第45回日本救急医学会総会	2017.10.25
8	ポスター78 地域医療2	中尾彰太 南 啓介	第45回日本救急医学会総会	2017.10.26
9	口演42 感染症・敗血症1	川嶋隆久 福間 博	第45回日本救急医学会総会	2017.10.26

## 研究業績：診療局 薬剤科

### (1) 和文原著、総説、著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	診療報酬の改定に思う	森朝紀文	大阪府病院薬剤師会雑誌	Vol.59, No.11	3	2017

### (2) 国内学会報告

番号整理	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	当院における国際渡航ワクチン外来の現状	森朝紀文 泉原里絵 宮本紅喜 宮本訓子 小垣 睦 伊藤健二 中川貴弘 守谷美輝 三島伸介 南谷かおり	近畿薬剤師合同学術大会2018	ポスター	2018.2.3

### (3) 研究会・講演会

番号整理	演題	発表者	研究会名	年月日
1	当院における残葉問題の現状と課題 ～循環器病薬を中心に～	森朝紀文	第14回泉州循環器カンファレンス	2017.7.15

### (4) 学術講演・講義

番号整理	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	病院薬剤師業務の現状	森朝紀文	泉佐野・泉南薬剤師会第201回合同勉強会	2017.7.13
2	当院の薬剤科業務の変遷	森朝紀文	2017年度第7回大阪府下市立病院薬剤部長会	2017.10.06
3	病院薬剤師業務の変遷	森朝紀文	2017年度大阪薬科大学キャリア教育セミナー	2017.12.26

### (5) 院内研究活動

番号整理	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	当院の心筋梗塞の患者様への処方薬について	上田祥子	多職種カンファレンス	2017.6.7
2	糖尿病患者さんのために～多職種からの全力投球～	原 義浩	多職種カンファレンス	2017.6.27
3	悪阻・切迫早産に使用される主な薬剤について	若林里絵	多職種カンファレンス	2017.9.6
4	褥瘡に使用する薬剤について	河津敏明	多職種カンファレンス	2017.12.6
5	医薬品による事故をなくすために～過去の事例から学ぶ～	森朝紀文	医療安全講習会	2018.3.19

### (6) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	災害医療におけるチーム医療の実践	森朝紀文	2017年度大阪府病院薬剤師会第1回チーム医療推進研修会	2017.7.10
2	2018年度診療報酬改定について	森朝紀文	2017年度全国自治体病院協議会薬剤管理研修会	2017.11.17
3	再考！病棟業務を見直そう！	森朝紀文	2017年度大阪府病院薬剤師会第3回チーム医療推進研修会	2018.3.23

## 研究業績：診療局 放射線技術科

### (1) 英文原著、総説、著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	Comparative evaluation of image quality among different detector configurations using area detector computed tomography.	Miura Y, Ichikawa K, Fujimura I, Hara T, Hoshino T, Niwa S, Funahashi M.	Radiol Phys Technol	11	54-60	2018

### (2) 和文原著、総説、著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	周波数強調処理	増田慎吾	CR 超基礎講座 医療科学社		93-107	2017.6
2	周波数強調処理	西池成章	CR 超基礎講座 医療科学社		93-107	2017.6
3	小児における外傷CT撮影	西池成章	日本小児放射線技術	43	12-15	2018



## (3) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	救急診療における一般撮影の撮影条件と 画像処理に関する検討	西池成章	第20回日本臨床救急医学会総会・学術集会	口述	2017.5.27
2	外傷センターが求めるスタッフ像～診療放射線技師の立場から～	西池成章	第31回日本外傷学会総会・学術集会	口述	2017.6.2
3	救急撮影セミナー 実践編	西池成章	第45回日本放射線技術学会秋季学術大会	口述	2017.10.20
4	甲状腺評価を目的とした頸部CT撮影時のポジショニングの検討	伊東大佑	日本放射線技術学会近畿支部第61回学術大会	口述	2018.1.20
5	VA-ECMO(Veno-arterial extra corporeal membrane oxygenation)導入下の体幹部ダイナミック造影CTにおける造影剤到達時間に関する検討	池本達彦	第61回近畿支部学術大会	口述	2018.1.20
6	「条件付MRI対応心臓デバイス埋め込み患者に対するMR検査手順の検討」	酒井徳生	日本放射線技術学会近畿支部第61回学術大会	口述	2018.1.21
7	VA-ECMO(Veno-arterial extra corporeal membrane oxygenation)導入下の体幹部ダイナミック造影CTの特徴	池本達彦	第30回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会	口述	2018.2.10
8	当院における検査説明の取り組み	池本達彦	2017年度近畿地域診療放射線技師会学術大会	口述	2018.2.11
9	一類感染症病室X線撮影におけるFPD遠隔操作システムの構築	飯塚明寿	第33回日本環境感染学会総会・学術集会	口演	2018.2.24

## (4) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	小児における外傷CT撮影技術	西池成章	日本小児放射線技術研究会	2017.4.15
2	エビデンスに基づいた救急CT撮影	西池成章	愛知@災害・救急撮影研究会	2017.7.9
3	救急撮影に必要な撮影技術 CT検査	西池成章	日本救急撮影技師認定機構	2017.8.20
4	「WSで診せる！」IVR支援画像処理の工夫と最新技術	中平修司	関西IVR撮影技術研究会 2017特別講演会	2017.11.18
5	外傷CTにおける 撮影技術とエビデンス	藤村一郎	日本救急撮影技師認定機構主催 救急撮影講習会 in 東京	2018.1.14
6	外傷CTにおける撮影技術とエビデンス～臨床データと海外論文に基づいて～	藤村一郎	第10回 Tokyo ER Meeting	2018.2.24
7	PADに対する下肢動脈CTの活用法	中平修司	第5回大阪ハートカンファレンス	2018.3.10

## (5) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	救命救急医学 救急医療の歴史、法令	藤村一郎	大阪物療大学保健医療学部 診療放射線技術学科 講義	2017.4.7
2	救命救急医学 救急診療におけるCT撮影の基礎知識	藤村一郎	大阪物療大学保健医療学部 診療放射線技術学科 講義	2017.4.14
3	救急救命対応検査学 救急医学と救急医療システム	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2017.4.14
4	救命救急医学 救急診療における一般撮影 胸部	西池成章	大阪物療大学保健医療学部 診療放射線技術学科 講義	2017.4.21
5	救急救命対応検査学 画像診断の適応と順序	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2017.4.21
6	救命救急医学 救急診療における一般撮影 腹部・骨盤	西池成章	大阪物療大学保健医療学部 診療放射線技術学科 講義	2017.4.28
7	救急救命対応検査学 各種画像診断の特性	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2017.4.28
8	救命救急医学 胸腹部、骨盤外傷のCT撮影	藤村一郎	大阪物療大学保健医療学部 診療放射線技術学科 講義	2017.5.12
9	救急救命対応検査学 外傷各論(胸部・腹部)	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2017.5.16
10	救命救急医学 救急診療における一般撮影 頭頸部	西池成章	大阪物療大学保健医療学部 診療放射線技術学科 講義	2017.5.19
11	救急救命対応検査学 外傷各論(骨盤・頭部)	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2017.5.19
12	救命救急医学 救急診療における一般撮影 四肢	西池成章	大阪物療大学保健医療学部 診療放射線技術学科 講義	2017.5.26
13	救急救命対応検査学 内因性疾患	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2017.5.26
14	救命救急医学 頭頸部外傷のCT撮影と外傷全身CT撮影	藤村一郎	大阪物療大学保健医療学部 診療放射線技術学科 講義	2017.6.2
15	救命救急医学 救急診療における一般撮影 感染対策	西池成章	大阪物療大学保健医療学部 診療放射線技術学科 講義	2017.6.9
16	救命救急医学 脳卒中・急性腹症のCT撮影	藤村一郎	大阪物療大学保健医療学部 診療放射線技術学科 講義	2017.6.16

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
17	救急CT撮影と画像構築の実際	西池成章	日本放射線技術学会 第4回 救急撮影セミナー実践編	2017.6.18
18	救命救急医学 重傷患者管理の基礎	相良健司	大阪物療大学保健医療学部 診療放射線技術学科 講義	2017.6.23
19	救命救急医学 救命救急医療における血管撮影検査の目的・意義について	相良健司	大阪物療大学保健医療学部 診療放射線技術学科 講義	2017.6.30
20	救命救急医学 血管撮影装置、周辺機器やデバイスについて 血管の解剖について	相良健司	大阪物療大学保健医療学部 診療放射線技術学科 講義	2017.7.7
21	救命救急医学 血管性病変について IVRについて	相良健司	大阪物療大学保健医療学部 診療放射線技術学科 講義	2017.7.14
22	医療画像情報制度管理士に求められる知識とは	小西康彦	第2回医療画像情報精度管理士セミナー	2017.7.15
23	救命救急医学 災害医療の原則とトリアージの概念について	相良健司	大阪物療大学保健医療学部 診療放射線技術学科 講義	2017.7.21
24	救急	藤村一郎	第24回X線CT認定技師講習会	2017.8.20
25	放射線技術学実習Ⅲ X線CT検査	藤村一郎	大阪物療大学保健医療学部 診療放射線技術学科 講義	2017.11.18
26	救急	藤村一郎	第26回X線CT認定技師講習会	2017.11.19
27	放射線技術学実習(1):CT	藤村一郎	大阪物療大学保健医療学部 診療放射線技術学科 講義	2017.11.25
28	外傷CT撮影 ～次につながるその所見～	西池成章	日本放射線技術学会関東支部 CTGUMセミナー	2017.11.26
29	放射線技術学実習(1):CT	藤村一郎	大阪物療大学保健医療学部 診療放射線技術学科 講義	2017.12.2
30	放射線技術学実習(1):CT	藤村一郎	大阪物療大学保健医療学部 診療放射線技術学科 講義	2017.12.16
31	医用画像情報とその管理について	小西康彦	診療放射線技師実習施設指導者等養成講習会(西地区第1回)	2017.12.17
32	救急CT撮影と画像構築の実際	西池成章	日本放射線技術学会 第5回 救急撮影セミナー実践編	2017.12.17
33	PACSの仕様書について	小西康彦	第1回 PACS Administrator Seminar	2018.1.7
34	可搬媒体による医用画像連携の問題点	小西康彦	第3回医療画像情報精度管理士セミナー	2018.1.20
35	医用画像情報とその管理について	小西康彦	診療放射線技師実習施設指導者等養成講習会(西地区第2回)	2018.2.4

#### (6) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	当院における被ばく管理について	安永桂介	放射線教育訓練	2017.4.3
2	核医学検査について	安永桂介	多職種カンファレンス	2017.6.21
3	糖尿病患者様との関わり ～造影剤投与の注意点～	伊東 大佑	多職種合同カンファレンス	2017.6.27
4	放射線技術科における乳腺検査～マンモグラフィを中心に～	株崎律子	多職種カンファレンス	2017.8.16
5	低線量被ばくについて	増田慎吾	放射線教育訓練(放射線業務従事者対象)	2017.12.22
6	頭頸部外傷のCT画像診断	藤村一郎	多職種カンファレンス	2018.2.21

#### (7) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	講演②Cardiac-CTセッション「低電圧撮影の基礎について」	中平修司	第3回大阪ハートカンファレンス	2017.4.1
2	韓日合同シンポジウム「診療放射線技師による医用画像情報管理業務の実態調査」	Chang Kwanghyun 小西康彦	大韓医療映像情報管理学会 第15回春季学術大会(ソウル)	2017.5.20
3	実践英会話(MRI検査編)	池本達彦	第4回放射線技師のための英会話研究会	2017.6.10
4	「循環動態と造影効果～TECにより生体内におけるCT値変化を探る～」	中平修司	第46回CT画像研究会	2017.6.10
5	放射線技師 ポスターブースB	中平修司	CCT2017	2017.10.28
6	講演①カテ室までの検査について「採血データ・心電図検査・放射線検査」	中平修司	第4回大阪ハートカンファレンス	2017.11.4
7	教育講演 救命救急24時 ～チーム医療～ 「Hybrid ERにおける救急撮影 ～CT検査の撮影から画像処理まで～」 「Hybrid ERがもたらす外傷初期診療のイノベーション」	相良健司	関西iVR撮影技術研究会特別講演会2017	2017.11.18
8	実践医学英会話(一般撮影編)	池本達彦	第5回放射線技師のための英会話研究会	2017.12.7



番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
9	技術教育講演 CT	藤村一郎	日本放射線技術学会近畿支部第61回学術大会	2018.1.21

## 研究業績：診療局 臨床工学科

### (1) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年月日
1	大阪府臨床工学技士会の紹介	奥田重之	基礎教育セミナー	2017.4.23
2	地方技士会による災害対策推進委員会の発足を経験して	奥田重之	日本臨床工学会	2017.5.20
3	臨床におけるECMOの実際	中谷暁洋	第2回 TERUMO ECMOセミナー	2017.6.10
4	タブレットPCと市販データベースソフトを使用したフットチェック管理の取り組み	金口優生	日本透析医学会	2017.6.16
5	地域連携による災害対策の構築 ～南泉州地域の取り組み～	奥田重之	日本透析医学会	2017.6.17
6	シミュレータによるペースメーカ植込み手技	中谷暁洋	Medtronic デバイス植込み研修会	2017.7.1
7	シミュレータによるCRTデバイス植込み手技	中谷暁洋	Medtronic 医師対象CRT植込み研修会	2017.9.30
8	施設間連携により災害時の透析医療を守るためにできること～南泉州地域の取り組み～	奥田重之	全国自治体病院学会	2017.10.19
9	南泉州における透析施設と関連機関との災害対策連携	奥田重之	近畿臨床工学会	2017.11.18
10	災害拠点病院と透析施設をつなぐ情報共有ツールの活用 ～大規模災害訓練を経験して～	奥田重之	日本災害医学会総会学術集会	2018.2.2
11	地域における災害時の透析医療を継続するために ～関連機関との情報共有～	奥田重之	医療マネジメント学会大阪支部学術集会	2018.2.24

### (2) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年月日
1	除細動器新規買い替えに関する勉強会	町田麻実	ICU/CCU看護師対象勉強会	2017.4.13
2	除細動器新規買い替えに関する勉強会	町田麻実	外来看護師対象勉強会	2017.4.21
3	除細動器新規買い替えに関する勉強会	町田麻実	外来 検査技師対象勉強会	2017.4.27
4	除細動器新規買い替えに関する勉強会	町田麻実	外来 検査技師対象勉強会	2017.5.12
5	ペースメーカ植込み術について	中谷暁洋	放射線部看護師対象勉強会	2017.5.26
6	換気モード【Servo i】	岩本匡史	5M病棟 勉強会	2017.6.5～12
7	ECMOについて	中谷暁洋	ICU/CCU新人看護師対象勉強会	2017.6.21
8	人工呼吸器勉強会【weaning編】	岩本匡史	HCU病棟 勉強会	2017.6.27
9	ME機器の取扱い【急変時編】	岩本匡史	6S病棟 勉強会	2017.7.14
10	条件付きMRI対応デバイスについて	中谷暁洋	放射線部看護師対象勉強会	2017.7.18
11	集中治療室における血液浄化業務	中平大志	多職種カンファレンス	2017.7.19
12	SASについて	森田庸介	外来看護師対象勉強会	2017.7.26
13	【医療機器】NPPV	岩本匡史	呼吸エキスパートコース コードNo.RG-08	2017.8.23
14	【医療機器】酸素器具取扱い	岩本匡史	呼吸エキスパートコース コードNo.RG-09	2017.9.13
15	ECMOについて	中谷暁洋	救命初療・ECMO研修会	2017.9.20
16	ECMOについて	中谷暁洋	EICU・ECMO研修会	2017.9.25
17	ネーザルハイフローについて	岩本匡史	HCU/5S病棟 勉強会	2017.9.27
18	HD・HDFとは	奥田重之	血液浄化勉強会	2017.10.30
19	SAS(睡眠時無呼吸症候群:Sleep Apnea Syndrome)とCEの関わり	西 祐樹	多職種カンファレンス	2017.11.2
20	ECMOについて	中谷暁洋	EICU・ECMO研修会	2017.11.22
21	呼吸器勉強会【対象:ICU/CCU研修】	岩本匡史	7S病棟 勉強会	2017.12.14
22	シグマ装置のハンズオンセミナー	金口優生	血液浄化勉強会	2017.12.22
23	人工呼吸器勉強会	岩本匡史	リハビリ	2018.1.10
24	シグマ装置のハンズオンセミナー	金口優生	血液浄化勉強会	2018.1.17
25	血液浄化とCEの関わり	森田庸介	多職種カンファレンス	2018.2.07
26	医療安全推進研修報告会医療機器安全管理部門	中西 潤	医療安全推進研修報告会	2018.3.19

## 研究業績：共同運営部門 感染症センター

### (1) 国際学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年月日
1	Creating a handbook for establishing secure and safe evacuation in a disaster	松下聖子 深川敬子	第26回国際看護師協会(ICN)4年毎大会	一般演題ポスター	2017.5.28

## (2) 国内学会報告

番号	整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1		エボラ出血熱と透析治療	倭 正也	第62回日本透析医学会 学術集会・総会	ワークショップ講演	2017.6.16
2		麻疹感染制御対策の重要点	倭 正也	日本ウイルス学会ICD講 習会	講演	2017.10.26
3		救急領域における感染対策－輸入感 染症を中心に－	倭 正也	第87回日本感染症学会 西日本地方会学術集会	教育講演	2017.10.28
4		重症熱性血小板減少症候群(SFTS)診 療における環境感染対策について	倭 正也 山内真澄 深川敬子	第33回日本環境感染学 会総会・学術集会	一般演題口演	2018.2.23
5		関西国際空港での麻疹の集団感染事 例における修飾麻疹についての知見	倭 正也 山内真澄 深川敬子	第33回日本環境感染学 会総会・学術集会	一般演題口演	2018.2.24
6		一類感染症病室X線撮影におけるFPD 遠隔操作システムの構築	飯塚明寿 山内真澄 深川敬子 倭 正也	第33回日本環境感染学 会総会・学術集会	一般演題口演	2018.2.24
7		職員の結核をはじめとする感染者を早 期に把握するための取り組み	深川敬子 山内真澄 倭 正也	第33回日本環境感染学 会総会・学術集会	一般演題ポスター	2018.2.24

## (3) 学術講演・講義

番号	整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1		薬剤耐性(AMR)について	倭 正也	医師会講演会	2017.4.1
2		「感染症から未来を守ろう！」 ～抗菌薬を正しく内服していますか？～	倭 正也	りんくう総合医療センター市民健康講座	2017.4.15
3		薬剤耐性(AMR)感染症 －抗菌薬の適正使用について－	倭 正也	泉佐野・泉南薬剤師会第199回合同勉強会	2017.5.11
4		エボラウイルス病等重篤な疾患に関する対策につ いて	倭 正也	2017年度感染症対策研修会 (関西エアポート株式会社)	2017.5.26
5		抗菌薬の適正使用について	倭 正也	泉佐野泉南歯科医師会講演会	2017.5.27
6		一類感染症等が海外から我が国に持ち込まれた場 合の感染制御について ～諸外国の対応やWHOの対策をとおして～	倭 正也	阪神地区感染症懇話会	2017.6.29
7		医療機関職員の結核発病にかかる接触者への対応 について	倭 正也	2017年度大阪府結核研修会	2017.8.25
8		一類感染症の集中治療	倭 正也	一類感染症等の患者発生時に備えた臨床 的対応に関する研究	2017.9.4
9		抗菌薬の適正使用について「その投薬、効いていま すか？」	倭 正也	泉佐野・泉南など歯科医師会講演会	2017.9.16
10		最近の麻しんの発生状況とその対策について	倭 正也	奈良県・奈良市・奈良県結核予防会主催 2017年度感染症対策医師等研修会	2017.9.21
11		輸入感染症に対する院内感染対策について	倭 正也	2017年度奈良県郡山保健所管内院内感染 ネットワーク研修会	2017.10.5
12		ペストについて	倭 正也	大阪府感染症連絡会	2017.10.25
13		インフルエンザについて	倭 正也	泉佐野市2017年度新型インフルエンザ等 に関する講演会	2017.11.24
14		SFTS症例対応に学ぶ重症者のマネジメントと2次感 染予防	倭 正也	厚生労働省研究班一類感染症受け入れ体 制整備研修会 りんくう	2017.12.1
15		SFTS症例対応に学ぶ重症者のマネジメントと2次感 染予防	倭 正也	厚生労働省研究班一類感染症受け入れ体 制整備研修会 東京	2017.12.21
16		エボラ、MERS、鳥インフルエンザの疑い例の対応の 実際～SFTS重症例の転院搬送受け入れ経験も踏ま えて～	倭 正也	2017年度香川県感染症指定医療機関研修 会	2018.2.2
17		新興感染症	倭 正也	大阪医科大学公衆衛生学講義	2018.2.19
18		関西空港における麻疹患者の臨床	倭 正也	国立感染症研究所:AMED 「麻疹ならびに 風疹の排除およびその維持を科学的にサポ ートするための実験室診断および国内ネット ワーク構築に資する研究」研究班班会議	2018.2.21
19		高齢者における耐性菌の保菌状況および施設内 での感染対策について	倭 正也	2017年度ケアマネ連絡会研修会	2018.3.13
20		職員の結核発症に対する接触者調査についての当 院の対応	倭 正也	2017年度済生会野江病院感染対策講習会	2018.3.21

## (4) 院内研究活動

番号	整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1		感染症のABC	倭 正也	クリニカルレベルアップセミナー	2017.4.27

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
2	当院の感染対策の現状	倭 正也 山内真澄	院内感染対策研修会	2017.7.12
3	発熱、発疹を認め、他院にて薬疹と診断され、当院に救急搬送された一例 最近の新興・再興感染症対策の現状について	倭 正也	りんくうカンファレンス202	2017.7.20
4	感染症の基礎知識	倭 正也	院内エキスパートコース	2017.9.7
5	感染症センター	倭 正也	院内エキスパートコース	2017.11.9

(5) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	DICについて	倭 正也	2017年度第1回研修医の明日に役立つ実践セミナー(大阪市立大学病院)	2017.4.20
2	一般演題	倭 正也	ACP Japan	2017.6.10
3	一般2	倭 正也	日本内科学会近畿地方会	2017.9.16

**研究業績：共同運営部門 中央検査部**

(1) 和文原著、総説、著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	独立行政法人国際協力機構 国際緊急援助隊医療チーム type2対応 輸血療法マニュアル	鈴木貴士 小島義忠 京極多歌子 黒田真里子 村上 勉 鈴木翔太				2018
2	独立行政法人国際協力機構 国際緊急援助隊医療チーム type2対応 臨床検査マニュアル	鈴木貴士 黒田真里子 京極多歌子 小島義忠 村上 勉 鈴木翔太				2018
3	病理組織検査における医療事故防止対策 の現状について	小島義忠	日本医療マネジメント学 会誌	投稿中		
4	POCコーディネーターが担う様々な役割に ついて	福岡京子	医療と検査機器・試薬	vol 41	36-39	2018

(2) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	虫垂粘液嚢腫の12例の検討	中村雅美	日本超音波医学会 第90回学術集会	口演	2017.5.26
2	重症救急患者における当院細菌検査室の取り 組み	福岡京子	第20回日本臨床救急医学会	口演	2017.5.27
3	当院の造血幹細胞移植ソースのトレーサビリティ を確保した輸血部門システムの構築	宮本志保	第65回日本輸血・細胞治療学会総会	ポスター	2017.6.23
4	薬物中毒症例におけるINSTANT-VIEW M-1の 結果と服用薬物の比較	石田浩美	第39回日本中毒学会総会	ポスター	2017.6.30
5	POCコーディネーターが担う様々な役割につい て	福岡京子	第49回日本臨床検査自動化学会	口演	2017.9.22
6	造影超音波検査を施行した腎細胞癌肝転移の 一例	中村雅美	日本超音波医学会 第44回関西地方 会学術集会	口演	2017.9.23
7	増大を超音波検査で確認可能であった右腋窩 葉状腫瘍の一例	中村雅美	日本超音波医学会 第44回関西地方 会学術集会	口演	2017.9.23
8	CD4陽性DLBCLとLPL/WMを合併した1症例	井上早紀	近畿医学検査学会	口演	2017.10.28
9	クリオプレシピテート製剤の院内導入についての 検討	小島義忠	第57回日臨技近畿支部医学検査学会	口演	2017.10.29
10	国際緊急援助隊医療チームにおける臨床検査 技師の役割と今後の展望について	小島義忠	第57回日臨技近畿支部医学検査学会	口演	2017.10.29
11	鈍的外傷急性期患者を対象としたクリオプレシ ピテート製剤院内導入について (クリオ製剤導入前との比較)	小島義忠	第64回日本臨床検査医学会学術集会 (旧臨床病理学会総会)	口演	2017.11.18
12	血液形態学の目あわせ	米本隆浩	大臨技医学検査学会	口演	2018.2.12
13	病理組織検査室におけるヒューマンエラー防止 対策について	小島義忠	第11回医療マネジメント大阪学術集会	口演	2018.2.24

(3) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	AML/MRCの1症例	米本隆浩	血液標本検討会	2017.6.15
2	骨髓像の見方	米本隆浩	大阪府臨床検査技師会	2017.6.16
3	日当直で外してはダメな検査Point 細菌検査	福岡京子	大阪府臨床検査技師会 緊急検査部門 定期講演会	2017.7.8

## (4) 学術講演・講義

番号	整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1		臨床検査総論	三ノ浦保彦	泉佐野泉南医師会看護学校 講義	2017.10.4
2		一般検査	田川次郎	泉佐野泉南医師会看護学校 講義	2017.10.11
3		血液学的検査	米本隆浩	泉佐野泉南医師会看護学校 講義	2017.10.25
4		化学・免疫学的検査	坂本秀行	泉佐野泉南医師会看護学校 講義	2017.11.8
5		生理機能検査	中村雅美	泉佐野泉南医師会看護学校 講義	2017.11.15
6		微生物学的検査	福岡京子	泉佐野泉南医師会看護学校 講義	2017.11.22
7		病理学的検査	小島義忠	泉佐野泉南医師会看護学校 講義	2017.11.29

## (5) 院内研究活動

番号	整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1		輸血システム、ダウン時の対応	小島義忠	中央検査部内勉強会	2017.4.14
2		感染症センターに患者さんが搬送されたら	米本隆浩	中央検査部内勉強会	2017.4.28
3		リムルス検査(β-D-グルカン)の非特異反応における精査報告	石田浩美	中央検査部内勉強会	2017.5.12
4		細菌検査室で行っている迅速検査について	須合恵美	中央検査部内勉強会	2017.5.26
5		サルコイドーシス症例	川本英子	中央検査部内勉強会	2017.6.16
6		腹部超音波検査のABC	中村雅美	クルニカルレベルアップセミナー	2017.6.22
7		心エコーによるHEF PEFへのアプローチ	井伊稚佳子	中央検査部内勉強会	2017.6.30
8		頸動脈エコー検査時の甲状腺疾患	今濱麻美	多職種カンファレンス	2017.7.5
9		Fabry disease 症例	田川次郎	中央検査部内勉強会	2017.7.14
10		コメディカルにも必要な標準予防策	福岡京子	中央検査部内勉強会	2017.7.28
11		微生物検査の基礎知識	福岡京子	感染エキスパートナース講義	2017.8.17
12		当院の造血幹細胞移植ソースのトレーサビリティを確保した輸血部門システムの構築	宮本志保	中央検査部内勉強会	2017.8.25
13		呼吸抵抗検査について	今濱麻美	中央検査部内勉強会	2017.9.15
14		心エコー超音波検査のABC	栄川智子	クルニカルレベルアップセミナー	2017.9.28
15		生化学測定時の豆知識(転ばぬ先の杖)	坂本秀行	中央検査部内勉強会	2017.9.29
16		CD4陽性DLBCLとWM合併の1症例、リンパ腫について	井上早紀	中央検査部内勉強会	2017.10.13
17		クリオプレシピテートについて	宮本志保	多職種カンファレンス	2017.10.25
18		早期大腸癌の画像診断について	玉野志麻	中央検査部内勉強会	2017.10.27
19		鈍的外傷急性期患者を対象としたクリオ製剤導入について	小島義忠	中央検査部内勉強会	2017.11.10
20		検査科の新しいゴミ分別について	福岡京子	中央検査部内勉強会	2017.11.24
21		すぐできる中心血圧	雛元良枝	中央検査部内勉強会	2017.12.8
22		膵病変に対する EUS-FNAC	伊藤歌奈己	中央検査部内勉強会	2017.12.22
23		腹部外傷の超音波像について	藤原理恵	中央検査部内勉強会	2018.1.12
24		肺多形癌の一例	中井信子	中央検査部内勉強会	2018.1.26
25		尿沈渣検査法(2010 基準)	森本章子	中央検査部内勉強会	2018.2.9
26		慢性骨髄性白血病について	川崎昌彦	中央検査部内勉強会	2018.2.23
27		PSG検査について	味岡美貴	中央検査部内勉強会	2018.3.9
28		当院採血室の近況報告	岡村貴美子	中央検査部内勉強会	2018.3.23

## 研究業績：共同運営部門 救急診療部

## (1) 英文原著、総説、著書

番号	整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1		Perimortem cesarean delivery and subsequent emergency hysterectomy:new strategy for maternal cardiac arrest	Mayako Goto, Hiroaki Watanabe, Kazuhide Ogita, and Tetsuya Matsuoka	Acute Medicine & Surgery 2017	4	467-471	2017
2		Development of a novel information and communication technology system to compensate for a sudden shortage of emergency department physicians	Kumiko Tanaka, Taka-aki Nakada, Hiroshi Fukuma, Shota Nakao, Naohisa Masunaga, Keisuke Tomita, Yosuke Matsumura, Yasuaki Mizushima and Tetsuya Matsuoka	Scandinavian Journal of Trauma, Resuscitation and Emergency Medicine	25(6)		2017



番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
3	Radiological classification of retroperitoneal hematoma resulting from lumbar vertebral fracture	Shota Nakao, Kazuo Ishikawa, Hidefumi Ono, Kenji Kusakabe, Ichiro Fujimura, Masato Ueno, Koji Idoguchi, Yasuaki Mizushima, Tetsuya Matsuoka	European Journal of Trauma and Emergency Surgery	published online		2018

(2) 和文原著、総説、著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	救急医療におけるメディカルコントロール	松岡哲也 他多数	著書			2017
2	救命救急センターと周産期センターのコラボレーションとチームワーク	成田麻衣子 中尾彰太 松岡哲也 前中隆秀 荻田和秀	日本腹部救急医学会雑誌	38(3)	489-493	2018

(3) 学術講演・講義

番号整理	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	地域医療構想と救急医療体制「地域包括ケアシステムの確立による救急医療体制への影響は？」	松岡哲也	泉州MC消防部会 講演	2017.5.17
2	地域包括ケアと救急医療～地域医療構想の策定は、適切な救急医療体制の整備に通ずる～	松岡哲也	第30回東予地域MC症例検討会	2017.7.22
3	泉州地域の救急医療体制～急変時の医療を考える～	松岡哲也	りんくうメディカルプラザ	2017.8.5
4	後方支援体制の進捗状況について	松岡哲也	第6回泉佐野泉南医師会在宅医療研修会	2017.9.9
5	これからの事後検証の在り方	松岡哲也	大阪府下消防長会	2017.10.30
6	ワークショップ: オンラインMC	松岡哲也	2017年度病院前医療体制における指導医等研修(初級)	2017.12.1
7	病院前から病院内を俯瞰した救急診療体制の充実をめざして ～大阪府泉州地域の取り組み～	松岡哲也	済生会滋賀県病院講演会	2017.12.4

(4) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	パネルディスカッション9「救急初療室における適正な撮影を考える」	松岡哲也 高橋大樹	第20回日本臨床救急医学会	2017.5.26
2	パネルディスカッション本邦における外傷センターの整備	松岡哲也 大友康裕	第31回日本外傷学会	2017.6.2
3	ランチョンセミナー2 救急医にとっての循環モニタリング～循環エキスパートへの道～	松岡哲也	第45回日本救急医学会総会	2017.10.24
4	パネルディスカッション9関連セッション重症外傷診療のイノベーション: 基礎的、臨床的アプローチ	松岡哲也 澤野 誠	第45回日本救急医学会総会	2017.10.25

研究業績：共同運営部門 <周産期センター>産科医療センター

(1) 英文原著、総説、著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	Case report of a rare pure uterine lipoma treated by laparoscopic hysterectomy	Serika Kanao, Takashi Miyatake, Asuka Tanaka, Masumi Takeda, Ai Miyoshi, Mayuko Mimura, Masaaki Nagamatsu and Takeshi Yokoi	Gynecology and Minimally Invasive Therapy	6(1)	42-44	2017
2	Rare hydrosalpinx in a sexually inactive adolescent successfully treated with laparoscopy	Masumi Takeda, Takashi Miyatake, Asuka Tanaka, Serika Kanao, Ai Miyoshi, Mayuko Mimura, Masaaki Nagamatsu and Takeshi Yokoi	Gynecology and Minimally Invasive Therapy	6(2)	76-78	2017



番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
3	Gemella morbillorum bacteremia following total laparoscopic hysterectomy for uterine corpus cancer	Ai Miyoshi, Takashi Miyatake, Mai Nishimura, Asuka Tanaka, Serika Kanao, Masumi Takeda, Mayuko Mimura, Masaaki Nagamatsu and Takeshi Yokoi	Gynecology and Minimally Invasive Therapy	6(2)	79-81	2017
4	Can Triclosan -Coated Sutures and the Use of Double Gloves Reduce the Incidence of Surgical Site Infections?	Takeya Hara, Ai Miyoshi, Asuka Tanaka, Serika Kanao, Masumi Takeda, Mayuko Mimura, Takashi Miyatake, Masaaki Nagamatsu and Takeshi Yokoi	J Clin Gynecol Obstet	6(1)	1-5	2017
5	Clinical Efficacy of Intra-Arterial Neoadjuvant Chemotherapy for Cervical Cancer	Serika Kanao, Takashi Miyatake, Hirokazu Naoi, Masumi Takeda, Ai Miyoshi, Mayuko Mimura, Masaaki Nagamatsu and Takeshi Yokoi	J Clin Gynecol Obstet	6(2)	37-40	2017
6	Serous Endometrial Intraepithelial Carcinoma: Case Report and Literature Review	Mayuko Kawata, Ai Miyoshi, Eri Fujikawa, Serika Kanao, Masumi Takeda, Mayuko Mimura, Masaaki Nagamatsu and Takeshi Yokoi	J Clin Gynecol Obstet	6(2)	49-52	2017
7	Perimortem cesarean delivery and subsequent emergency hysterectomy: new strategy for maternal cardiac arrest.	Mayako Goto, Hiroyuki Watanabe, Kazuhide Ogita and Tetsuya Matsuoka	Acute Med Surg	4(4)	467-471	2017
8	Serum fibrinogen levels could be an index of successful use of balloon tamponade in postpartum hemorrhage.	Nakashima A, Ogita K, Chita M, Yokoi T	J Perinat Med.	46(1)	53-57	2018

(2) 和文原著、総説、著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	産科出血、産科ショック	荻田和秀	今日の診療指針	volume59	1300-1301	2017
2	癒痕部妊娠に対する管理法	河田真由子 張 良実 荻田和秀	産婦人科の実際	66(2)	159-163	2017
3	脊髄くも膜下麻酔を契機に頭蓋骨内硬膜下血腫を発症した子宮頸部および外陰尖圭コンジローマの1例	栗谷佳宏 竹田満寿美 金尾世里加 直居裕和 三好 愛 三村真由子 長松正章 横井 猛	産婦人科の進歩	69(4)	373-377	2017
4	子宮頸癌卵巣吊り上げ術後に悪性腸腰筋症候群と同様の症状を発生し腹腔鏡下手術で治癒した1例	三好 愛 亀井裕史 涌井菜央 原 武也 藤城亜貴子 金尾世里加 直居裕和 大塚博文 長松正章 横井 猛	日本産科婦人科内視鏡学会雑誌	33(2)	249-252	2017
5	帝王切開時の大量出血への対応	荻田和秀 張 良実	J-CIMELS公認講習会ベーシックコーステキスト 産婦人科必修 母体急変時の初期対応 第2版		195-201	2017
6	The 産後管理 産褥期HDPと産後の血圧管理	原 武也 荻田和秀	PERINATAL CARE	36(8)	44-49	2017
7	産科危機的出血に対する Massive Transfusion Protocol および死戦期帝王切開術	前中隆秀 後藤摩耶子 荻田和秀	先端医療シリーズ48 臨床医のための最新産科婦人科		125-127	2017
8	周産期中毒にご用心	荻田和秀	PERINATAL CARE	36(7)	7	2017

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
9	妊娠出産ホンマの話 嫁ハンの体とダンナの心得	荻田和秀	講談社+α文庫	ISBN 978-4- 06-281 734-9		2017

### (3) 国際学会報告

番号整理	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	A little ingenuity to prevent trocar-site protruding umbilicuses	Nao Wakui, Ai Miyoshi, Yuji Kamei, Takeya Hara, <u>Akiko Fujishiro</u> , Serika Kanao, Hirokazu Naoi, Hirofumi Otsuka, Masaaki Nagamatsu, and Takeshi Yokoi	18th APAGE Annual Congress 2017	Poster	2017.9.8
2	A case of iliopsoas syndrome and treated by laparoscopic surgery after ovarian transposition for cervix cancer	Takeya Hara, Ai Miyoshi, Yuji Kamei, Nao Wakui, Serika Kanao, Hirokazu Naoi, Hirofumi Otsuka, Masaaki Nagamatsu, and Takeshi Yokoi	18th APAGE Annual Congress 2017	Poster	2017.9.8
3	The first advanced cardiac life support course in obstetrics in Japan:perinatal critical care course(PC3)	Takahide Maenaka	27th World Congress on Ultrasound in Obstetrics and Gynecology	Poster	2017.9.19

### (4) 国内学会報告

番号整理	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	Perinatal maternal cases of disturbance of consciousness transferred to our facility	Yoshihiro Kuritani, <u>Takahide Maenaka</u> , <u>Michihide Maeda</u> , Yukako Oi, Naoya Shigeta, <u>Yangsil Chang</u> , <u>Hiroaki Tsubouchi</u> , <u>Kayoko Shikado</u> , Takeshi Yokoi and <u>Kazuhide Ogita</u>	第69回日本産科婦人科学会学術講演会		2017.4.11
2	当科における子宮体下部癌の臨床的特徴について	三好 愛 涌井菜央 原 武也 田中あすか 金尾世里加 直居裕和 竹田満寿美 三村真由子 長松正章 <u>荻田和秀</u> 横井 猛	第69回日本産科婦人科学会学術講演会	ポスター	2017.4.14
3	当院で経験した胎盤用手剥離術を要した症例における解析	<u>張 良実</u> 河田真由子 栗谷佳宏 藤川恵理 <u>藤城亜貴子</u> <u>前中隆秀</u> 北井俊大 吉田 晋 佐藤 敦 <u>鹿戸佳代子</u> 横井 猛 <u>荻田和秀</u>	第69回日本産科婦人科学会学術講演会	ポスター	2017.4.14
4	当院での若年妊娠(分娩時年齢20歳未満)に関する後方視的検討	北井俊大 原 武也 藤川恵理 河田真由子 <u>藤城亜貴子</u> <u>前中隆秀</u> <u>張 良実</u> 吉田 晋 佐藤 敦 <u>鹿戸佳代子</u> 横井 猛 <u>荻田和秀</u>	第69回日本産科婦人科学会学術講演会	ポスター	2017.4.14
5	低隆起性病変より漿液性子宮内膜上皮内癌(serous endometrial intraepithelial carcinoma : SEIC)と診断した1例	田中あすか 涌井菜央 原 武也 金尾世里加 直居裕和 竹田満寿美 三好 愛 三村真由子 長松正章 <u>荻田和秀</u> 横井 猛	第69回日本産科婦人科学会学術講演会	ポスター	2017.4.15

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
6	増大傾向を認める子宮頸部嚢胞性病変に対しTLH施行し atypical LEGH (lobular endo-cervical glandular hyperplasia) と診断された一例	直居裕和 涌井菜央 原 武也 田中あすか 金尾世里加 竹田満寿美 三好 愛 三村真由子 長松正章 横井 猛	第69回日本産科婦人科学会 学術講演会	ポスター	2017.4.15
7	巨大平滑筋腫から発生した血管肉腫と診断された1例	原 武也 三好 愛 涌井菜央 田中あすか 金尾世里加 直居裕和 竹田満寿美 三村真由子 長松正章 荻田和秀 横井 猛	第69回日本産科婦人科学会 学術講演会	ポスター	2017.4.15
8	卵巣癌再発時に併発した腫瘍随伴性ネフローゼ症候群の一例	三村真由子 涌井菜央 原 武也 田中あすか 金尾世里加 直居裕和 竹田満寿美 三好 愛 長松正章 荻田和秀 横井 猛	第69回日本産科婦人科学会 学術講演会	ポスター	2017.4.15
9	妊娠中期に子宮内死亡となり胎盤娩出に難渋した一例	河田真由子 張 良実 栗谷佳宏 藤川恵理 藤城亜貴子 前中隆秀 北井俊大 吉田 晋 佐藤 敦 鹿戸佳代子 横井 猛 荻田和秀	第69回日本産科婦人科学会 学術講演会	ポスター	2017.4.15
10	当施設における2015年最重症妊産婦症例41例の検討	辻本直哉 前中隆秀 藤川恵理 河田真由子 藤城亜貴子 北井俊大 張 良実 吉田 晋 佐藤 敦 鹿戸佳代子 横井 猛 荻田和秀	第69回日本産科婦人科学会 学術講演会	ポスター	2017.4.15
11	当院におけるMTPに基づいた産科危機的出血への対応	藤城亜貴子、前中隆秀 栗谷佳宏 藤川恵理 河田真由子 北井俊大 張 良実 吉田 晋 佐藤 敦 鹿戸佳代子 横井 猛 荻田和秀	第69回日本産科婦人科学会 学術講演会	ポスター	2017.4.15
12	脳卒中合併妊娠の二例	栗谷佳宏 河田真由子 藤川恵理 藤城亜貴子 前中隆秀 北井俊大 張 良実 吉田 晋 佐藤 敦 鹿戸佳代子 横井 猛 荻田和秀	第69回日本産科婦人科学会 学術講演会	ポスター	2017.4.15
13	当院における再発卵巣癌の予後因子についての検討	金尾世里加 涌井菜央 原 武也 田中あすか 直居裕和 竹田満寿美 三好 愛 三村真由子 長松正章 荻田和秀 横井 猛	第69回日本産科婦人科学会 学術講演会	ポスター	2017.4.16
14	術後尿路合併症と術後1日目の血清Cre値の関係に対する後方視的検討	竹田満寿美 涌井菜央 原 武也 田中あすか 金尾世里加 直居裕和 三好 愛 三村真由子 長松正章 荻田和秀 横井 猛	第69回日本産科婦人科学会 学術講演会	ポスター	2017.4.16
15	術前GnRH agonist 投与が腹腔鏡下子宮全摘術患者に与える影響	涌井菜央 原 武也 田中あすか 金尾世里加 直居裕和 竹田満寿美 三好 愛 三村真由子 長松正章 荻田和秀 横井 猛	第69回日本産科婦人科学会 学術講演会	ポスター	2017.4.16

番号	整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
16		タキサン・プラチナ抵抗性卵巣癌・卵管癌・腹膜癌に対するirinotecan+gemcitabine併用療法—第I/II相臨床試験—	中江瑠璃子 上浦祥司 横井 猛 藤田征巳 竹村昌彦 足立和繁 脇本昭憲 西崎孝道 志岐保彦 小林栄二 橋本香映 馬淵誠士 上田 豊 澤田健二郎 富松拓治 吉野 潔 木村 正	第69回日本産科婦人科学会 学術講演会	ポスター	2017.4.16
17		腹腔鏡下子宮体癌根治術の安全性および入院総医療費における比較検討	角田 守 小林栄仁 小玉美智子 橋本香映 馬淵誠士 澤田健二郎 富松拓治 横井 猛 吉野 潔 木村 正	第136回近畿産科婦人科学会 学術集会	口演	2017.6.17
18		脊髄くも膜下麻酔後に急性頭蓋内硬膜下血腫を発症した1例	栗谷佳宏 三好 愛 河田真由子 藤川恵理 藤城亜貴子 金尾世里加 直居裕和 竹田満寿美 三村真由子 長松正章 荻田和秀 横井 猛	第136回近畿産科婦人科学会 学術集会	口演	2017.6.17
19		広汎子宮全摘手術・卵巢吊り上げ術後に腸腰筋症候群を発症した1例	藤城亜貴子 三好 愛 栗谷佳宏 河田真由子 藤川恵理 金尾世里加 直居裕和 竹田満寿美 三村真由子 長松正章 荻田和秀 横井 猛	第136回近畿産科婦人科学会 学術集会	口演	2017.6.17
20		進行外陰癌においてMoh's亜鉛華軟膏による局所コントロールが著効した1例	河田真由子 三好 愛 栗谷佳宏 藤川恵理 藤城亜貴子 金尾世里加 直居裕和 竹田満寿美 三村真由子 長松正章 荻田和秀 横井 猛	第136回近畿産科婦人科学会 学術集会	口演	2017.6.18
21		子宮漿膜から内膜症を背景に発生した腺肉腫の1例	藤川恵理 三好 愛 栗谷佳宏 河田真由子 藤城亜貴子 金尾世里加 直居裕和 竹田満寿美 三村真由子 長松正章 荻田和秀 横井 猛	第136回近畿産科婦人科学会 学術集会	口演	2017.6.18
22		子宮頸癌卵巢吊り上げ術後に腸腰筋症候群を発症し腹腔鏡下手術で治癒した1例	亀井裕史 三好 愛 涌井菜央 原 武也 金尾世里加 直居裕和 大塚博文 長松正章 横井 猛	第41回大阪大学産婦人科オ ープンクリニカルカンファレンス	口演	2017.7.1
23		「子宮体癌」Video Conference	三好 愛	第7回関西腹腔鏡下婦人科悪 性腫瘍会議	口演	2017.7.1
24		単胎妊娠における血栓マーカーの上昇に寄与するリスク因子の抽出	涌井菜央 原 武也 前中隆秀 北井俊大 張 良実 吉田 晋 佐藤 敦 鹿戸佳代子 横井 猛 荻田和秀	第53回日本周産期・新生児医 学会学術集会	ポスター	2017.7.16
25		当院で社会的なハイリスクで母もしくは児の予後が不良であった3症例	張 良実 和田芳郎 涌井菜央 原 武也 前中隆秀 吉田 晋 鹿戸佳代子 荻田和秀	第53回日本周産期・新生児医 学会学術集会	ポスター	2017.7.17
26		妊娠中に両側肺動脈塞栓症を発症するも、妊娠継続を図ることができた一例	原 武也 北井俊大 涌井菜央 前中隆秀 張 良実 吉田 晋 佐藤 敦 鹿戸佳代子 横井 猛 荻田和秀	第53回日本周産期・新生児医 学会学術集会	ポスター	2017.7.17
27		母体救命における外傷初期診療プロトコル導入および他科連携	前中隆秀 中尾彰太 渡部広明 荻田和秀	第10回日本蘇生科学シンポジ ウム	ポスター	2017.7.17

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
28	産科と救命科のコラボレーションにおける共通プロトコル構築の重要性に一周産期救命処置コースの活動から一	前中隆秀 荻田和秀	第53回日本周産期・新生児医学会学会学術集会	ポスター	2017.7.18
29	症例検討「合併症などの難渋症例」	横井 猛	骨盤内局所解剖研究会	口演	2017.7.22
30	増大傾向を認める子宮頸部嚢胞性病変に対しTLH施行しatypical LEGH と診断された一例	直居裕和 栗谷佳宏 河田真由子 藤川恵理 藤城亜貴子 金尾世里加 竹田満寿美 三好 愛 三村真由子 長松正章 横井 猛	第59回日本婦人科腫瘍学会学術講演会	ポスター	2017.7.27
31	卵巣癌の予後因子についての検討	金尾世里加 直居裕和 竹田満寿美 三好 愛 三村真由子 長松正章 横井 猛	第59回日本婦人科腫瘍学会学術講演会	ポスター	2017.7.28
32	子宮内膜症を基盤として腹膜に発生した腺肉腫の一例	竹田満寿美 金尾世里加 直居裕和 三好 愛 三村真由子 長松正章 横井 猛	第59回日本婦人科腫瘍学会学術講演会	ポスター	2017.7.29
33	当科における子宮体下部癌の臨床的特徴について	三好 愛 金尾世里加 直居裕和 竹田満寿美 三村真由子 長松正章 横井 猛	第59回日本婦人科腫瘍学会学術講演会	口演	2017.7.29
34	腹腔鏡下子宮体癌根治術の安全性及び入院総医療費における比較検討	角田 守 小林栄仁 小玉美智子 橋本香映 馬淵誠士 澤田健二郎 富松拓治 横井 猛 吉野 潔 木村 正	第59回日本婦人科腫瘍学会学術講演会	口演	2017.7.29
35	ワークショップIV「産婦人科救急疾患の画像診断とIVR」 産婦人科救急疾患の超音波診断	荻田和秀	第18回JSAWIシンポジウム	口演	2017.9.2
36	難易度の高い症例に対するTLH	大塚博文 亀井裕史 涌井菜央 藤城亜貴子 原 武也 金尾世里加 直居裕和 三好 愛 長松正章 横井 猛	第57回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会	口演	2017.9.7
37	子宮頸癌卵巣吊り上げ術後に腸腰筋症候群を発症し腹腔鏡下手術で治癒した1例	原 武也 三好 愛 亀井裕史 涌井菜央 金尾世里加 直居裕和 大塚博文 長松正章 横井 猛	第57回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会	ポスター	2017.9.7
38	超音波メス使用時の異物発生の経験	金尾世里加 三好 愛 亀井裕史 涌井菜央 原 武也 藤城亜貴子 直居裕和 大塚博文 長松正章 横井 猛	第57回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会	ポスター	2017.9.8
39	TLHでの経膈的子宮回収時に発生した直腸筋層の損傷を腹腔鏡下に修復し得た1例	直居裕和 亀井裕史 涌井菜央 原 武也 金尾世里加 三好 愛 大塚博文 長松正章 横井 猛	第57回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会	口演	2017.9.8
40	経膈分娩後に痙攣発作を生じ、当院に母体搬送された一例	栗谷佳宏	第17回泉州広域母子医療センター	口演	2017.9.16
41	当院における常位胎盤早期剥離の取り扱い方針	前田通秀	第17回泉州広域母子医療センター	口演	2017.9.16
42	閉経後に増大したSTUMP(smooth muscle tumor of uncertain malignant potential)の一例	亀井裕史	第17回泉州広域母子医療センター	口演	2017.9.16
43	子宮頸部細胞診 AGCの臨床的意義	原 武也	第17回泉州広域母子医療センター	口演	2017.9.16



番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
44	当科におけるAGCについての検討	原 武也 三好 愛 亀井裕史 涌井菜央 藤城亜貴子 金尾世里加 直居裕和 大塚博文 長松正章 横井 猛	第137回近畿産科婦人科学会 学術集会	口演	2017.10.29
45	泉州広域母子医療センターの紹介	横井 猛	貝塚市医師会70周年記念式 典	口演	2017.11.14
46	広汎子宮頸部摘出術と同時に粘膜下 筋腫核出術を行い妊娠成立し得た1例	亀井裕史 三好 愛 涌井菜央 原 武也 金尾世里加 直居裕和 大塚博文 荻田和秀 横井 猛	第42回大阪大学産婦人科オ ープンクリニカルカンファレンス	口演	2017.11.18
47	婦人科がんにおける薬物療法	直居裕和	南大阪婦人科腫瘍勉強会	口演	2017.11.27
48	ホットディスカッション「Woman surgeon のみなさん、手術室で困っていることあ りませんか？」	三好 愛	第30回日本内視鏡外科学会 総会 第3回医工連携企画	口演	2017.12.7

(5) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	周産期の現状と方向性	荻田和秀	アトムメディカル株式会社	2017.4.21
2	大阪における周産期救急	荻田和秀	神戸市産婦人科医会	2017.4.22
3	記念講演 「いのちに寄り添うプロフェッショナルとして ～周産期医療の現場から～」	荻田和秀	フェスタ看護実行委員会	2017.5.12
4	ALSO勉強会 特別講演 「周産期医療の現場から」	荻田和秀	山梨大学医学部大学院総合研究部医 学域臨床系医学系 産婦人科学教室	2017.5.26
5	社会的経済的リスクのある妊婦の包括支援 ～大阪の7年間の調査報告から～	荻田和秀	あんしん母と子の産婦人科連絡協議会	2017.6.2
6	記念講演 「周産期の今と、ソーシャルワーカーに期待 すること」	荻田和秀	公益社団法人 日本医療社会福祉協会 一般社団法人 北海道医療ソーシャルワ ーカー協会	2017.6.2
7	講義「産婦人科における特定妊への支援」	荻田和秀	子どもの虹情報研修センター 研修部	2017.6.30
8	妊娠・出産から見る家族のあり方	荻田和秀	さぬき子どもの国	2017.7.22
9	高松女子カアッププログラム ～子宮頸癌～	荻田和秀	公益財団法人 香川県総合健診協会	2017.7.23
10	「社外講師勉強会」 大阪地区における分娩状況	荻田和秀	アッヴィ合同会社	2017.8.3
11	大阪における最重症妊婦受け入れシステム ～2例の死戦期帝王切開を経験して～	荻田和秀	共催 びわこ周産期研究会(代表世話 人:村上 節) 滋賀県産科婦人科医会 キッセイ薬品工業株式会社 ジョンソ ン・エンド・ジョンソン株式会社	2017.8.5
12	周産期における救急疾患の理解と初期対応	荻田和秀	日総研グループ (株)日総研出版/(財)日本 総合研究所	2017.8.19
13	チームワークの一員として望むこと	荻田和秀	一般社団法人 富山県助産師会	2017.9.14
14	生まれてくる奇跡～大切ないのちを考える～	荻田和秀	大阪府医師会・毎日新聞社	2017.9.30
15	産科側としての救急との協働	荻田和秀	国立循環器病研究センター	2017.10.21
16	コウノドリ先生から学ぶ産科救急	荻田和秀	独立行政法人地域医療機能推進機構 大阪病院	2017.10.24
17	大阪における周産期救急システムと当院での受け入れ 体制 -コウノドリ先生からのメッセージ-	荻田和秀	宮城県立こども病院	2017.11.4
18	大阪における周産期救急システム ～2例の死戦期帝王 切開を経験して～	荻田和秀	秋田県周産期・新生児医療研究会	2017.11.5
19	特別講演 「コウノドリから読み解く母体急変時の対応」	荻田和秀	第7回青森県周産期救急セミナー	2017.11.6
20	トークショー 奇跡のすぐそばにいたということ	荻田和秀	日本財団	2017.11.18

(6) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	産科-1	荻田和秀	第136回近畿産科婦人科学会学術集会	2017.6.17-18
2	公開シンポジウム第2部「妊産婦の自殺を防ぐ」 「社会的ハイリスク妊娠の支援によって 児童虐待・妊産婦の自殺を防ぐ」	荻田和秀	公開シンポジウム	2017.11.27
3	産科症例	坪内弘明	第17回泉州広域母子医療センター症例検討会	2017.11.27

## 研究業績：共同運営部門 <周産期センター>新生児医療センター

### (1) 国内学会報告

番号	整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1		肺高血圧を合併した重症慢性肺疾患Ⅲ型に対してsildenafilを使用した2症例	寺村崇哉 上山敦子 木村幸嗣 山本真也 三原聖子 山本昌周 和田芳郎 住田 裕	第318回NMCS例会	口演	2017.11.10

## 研究業績：共同運営部門 リハビリテーションセンター

### (1) 和文原著、総説、著書

番号	整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1		統合と解釈による 実践！理学療法評価プロセス	大野直紀 上杉雅之 西守 隆 松尾善美 高瀬広詩 堀江 淳 藤井 瞬 永嶋道浩 大石恵司 井阪美智子 森沢知之 新谷圭亮 弓永久哲 金井一暁 大谷啓尊 中越竜馬 福本貴彦 田中健一 橋本雅至 木下和昭 津野光昭 井上由里 落合慶之 小俣武陸 岩城隆久 市川健太 浜岡克伺 肥田光正 浅井友詞 森本浩之 石井光昭 西村真人	医歯薬出版株式会社			2018
2		統合と解釈による 実践！理学療法評価プロセス	津野光昭 上杉雅之 西守 隆 松尾善美 高瀬広詩 堀江 淳 藤井 瞬 永嶋道浩 大石恵司 井阪美智子 森沢知之 新谷圭亮 弓永久哲 金井一暁 大谷啓尊 中越竜馬 福本貴彦 田中健一 橋本雅至 木下和昭 津野光昭 井上由里 落合慶之 小俣武陸 岩城隆久 市川健太 浜岡克伺 肥田光正 浅井友詞 森本浩之 石井光昭 西村真人	医歯薬出版株式会社			2018

### (2) 国際学会報告

番号	整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1		NEUROMUSCULAR RESPONSES TO UNWEIGHTING AT STANDING	Naoki Oono, Kanae Sano, Yoko Kunimasa, Akitoshi Makino, Caroline Nicol, Paavo V Komi and Masaki Ishikawa	The XXVI Congress of the International Society of Biomechanics	Poster	2017.7.23-27

### (3) 国内学会報告

番号	整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1		免荷後の再荷重時における神経一筋腱の応答	大野直紀 佐野加奈絵 国正陽子 牧野晃宗 石川昌紀	第52回日本理学療法学会	ポスター	2017.5.12-14

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
2	鈍的外傷症例における早期離床の遅延因子と課題	大野直紀 石井健太 福間 博 泉野浩生 中尾彰太 井戸口孝二 藤野文崇 岡田仁志 岡田恭子 津野光明 松岡哲也	第20回日本臨床救急医学会 総会・学術集会	口演 (シンポジウム)	2017.5.26-28
3	当院における嚥下評価 ～KTバランスチャートを基準とした検討～	千葉典子	第23回日本摂食嚥下リハビリ テーション学会	ポスター	2017.9.15
4	人工膝関節単顆置換術後における移 動動作の獲得特性	栗山泰典 大野直紀 津野光昭 伊豆蔵正明	第5回日本運動器理学療法学 会学術集会	ポスター	2017.9.23-24
5	早期離床から食事動作が獲得できた一 例	藤本忠寛	第37回近畿作業療法学会	口述	2017.10.1
6	重症整形外傷を伴う鈍的外傷症例にお ける離床特性	大野直紀 泉野浩生 福間 博 中尾彰太 伊豆蔵正明 松岡哲也	第45回日本集中治療医学会 学術集会	口演 (パネルディス カッション)	2018.2.22

#### (4) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	長生き健康体操	栗山泰典	りんくうシーサイドウォーキング	2017
2	新人看護師向け移乗ポジショニング	田中 涼 中村香織	新人看護師向け研修	2017.4.21
3	摂食嚥下評価	千葉典子	NST専門療法士研修	2017.6.6
4	肩こり腰痛知らずのストレッチ	津野光昭	市民健康講座	2017.9.16
5	脳外エキスパート研修	藤田将敬	脳外エキスパート研修	2017.11.14
6	拘縮が強い人へのポジショニング	中口郁夫	多職種カンファレンス	2018.1.17

#### (5) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	集中治療領域における早期リハビリテ ーションの現状と課題	大野直紀 織田成人	第20回日本臨床救急医学会総会・学術集会	2017.5.26-28

### 研究業績：共同運営部門 相談支援室・がん相談支援センター

#### (1) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研究会名	年 月 日
1	療養場所の選択と地域連携 「緩和ケアの地域リソース」、「在宅医療を支える制度」	下村恭子	第9回りんくう緩和ケア研修会	2017.5.28
2	当院のがん地域連携パスにおける患者説明の取組の効果 と今後の展望	下村恭子	第21回関西がんチーム医療研究会	2017.9.16

### 研究業績：共同運営部門 泉州南部卒後臨床シミュレーションセンター (サザンウィズ)

#### (1) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	PD9-3(R) 救急診療における一般撮影の 撮影条件と画像処理に関する検討 ～ FPD の臨床使用における諸問題点に ついて～	西池成章 檜山和幸 庄垣雅史 中前光弘 坂下恵治	第20回日本臨床救急医学会 総会・学術集会(東京) パネルディスカッション9	口演	2017.5.27
2	救急診療(primary survey)における撮影技 術の標準化に向けて～2010との比較～	中前光弘 庄垣雅史 檜山和幸 西池成章 坂下恵治	第20回日本臨床救急医学会 総会・学術集会(東京) パネルディスカッション9	口演	2017.5.27
3	O9-3(R) ブレンディッド型 e-Learning を 導入したBLS インストラクター育成プログラ ムの構築と課題	蘆原友里 坂下恵治	第20回日本臨床救急医学会 総会・学術集会(東京)	口演	2017.05.27
4	O10-1(R) アンケート調査からみた救命救 急医師が求める診療放射線技師による読影 補助	加藤京一 坂下恵治	第20回日本臨床救急医学会 総会・学術集会(東京)	口演	2017.05.27
5	O-135 ブレンディッド型e-Learningを導入 したBLS学習プログラムの検討	蘆原友里 岸 祐助 安田美保 光本憲矢 松林由紀子 北川 薫 濱野美月 坂下恵治	第33回日本診療放射線技師学 術大会・第24回東アジア学術 交流大会(北海道)	口演	2017.09.22

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
6	放射線分科会 特別講演 適正で安全な救急診療における放射線技術	坂下恵治	第56回全国自治体病院学会 (千葉)	口演	2017.10.19
7	読影分科会企画シンポジウム 救急診療の一般撮影を技師として読む	坂下恵治	2017年度近畿地域放射線技師 会学術大会(和歌山)	口演	2018.2.11

(2) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	急性期集中治療におけるAeroDR活用の実例	坂下恵治	KMフォーラム(大阪) 西本町インテス	2017.9.9
2	診療放射線技師として救急を好きになろう!	坂下恵治	新潟救急カンファレンス(新潟) 新潟大学統合脳機能研究センター	2017.11.3
3	特別講演 Tokyo ER meeting 第10回記念に寄せて	坂下恵治	Tokyo ER Meeting(東京) 昭和大学	2018.2.24

(3) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学 術 講 演 会 名	年 月 日
1	経過観察のための病棟撮影と確認画像実習	坂下恵治	日本放射線技術学会 第4回救急撮影セミナー(実践編)(群馬) 群馬大学病院	2017.6.18
2	チーム医療の推進と診療放射線技師の役割	坂下恵治	公益財団法人医療研修推進財団 2017年度診療放射線技師新人研修会(大阪)	2017.6.24
3	JERT と 救急撮影認定技師の役割	坂下恵治	日本救急撮影技師認定機構 救急撮影講習会(鹿児島)米盛病院	2017.7.16
4	放射線ビギナーズ講座 「医療における放射線」	坂下恵治	「みんなのくらしと放射線展」 知識普及実行委員会(大阪) 大阪科学技術センター	2017.8.6
5	救急撮影概論	坂下恵治	日本救急撮影技師認定機構 救急撮影講習会(島根) 松江赤十字病院	2017.11.12
6	急性腹症の一般撮影と重要所見	坂下恵治	公益社団法人日本診療放射線技師会 第13回読影セミナー(大阪)	2017.11.19
7	患者急変時(特にアナフィラキシーショック)の適切な対処	坂下恵治	公益財団法人医療研修推進財団 2017年度診療放射線技師実習施設指導者等養成講習会(神戸)	2017.12.15
8	経過観察のための病棟撮影と確認画像実習	坂下恵治	日本放射線技術学会 第5回救急撮影セミナー(実践編)(愛知) 名古屋市立大学病院	2017.12.17
9	JERTの過去・現在・未来～次世代への伝承～	坂下恵治	日本救急撮影技師認定機構 救急撮影講習会(東京) 昭和大学医学部	2018.1.14
10	患者急変時(特にアナフィラキシーショック)の適切な対処	坂下恵治	公益財団法人医療研修推進財団 2017年度診療放射線技師実習施設指導者等養成講習会(神戸)	2018.2.2
11	救急撮影の基礎知識	坂下恵治	日本救急撮影技師認定機構 救急撮影講習会(京都) 京都府立医科大学	2018.2.10

(4) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	教育講演 放射線部門における医療安全とリスクマネジメント	坂下恵治	第15回日本臨床医学リスクマネジメント学会・ 学術集会(東京)	2017.5.27
2	講演1-4	坂下恵治	公益社団法人日本診療放射線技師会 第12回読影セミナー(東京)	2017.7.2
3	シンポジウム 読影補助から繋がる適切な3D作成	坂下恵治	第33回日本診療放射線技師学術大会 第24回東アジア学術交流大会(北海道)	2017.9.12
4	講演1-3	坂下恵治	公益社団法人日本診療放射線技師会 第13回読影セミナー(大阪)	2017.11.19
5	講演1-6	坂下恵治	公益社団法人日本診療放射線技師会 第14回読影セミナー(名古屋)	2018.1.28

## 研究業績：看護局

### (1) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	所属部署名	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	心臓血管外科術後ICU入室患者における術後せん妄の発症要因	上田平美月	ICU	第14回日本循環器看護学会	口頭	2017.9.9-10
2	CRT-P植え込みを行う心不全stageD患者の軌跡の行路を検討した看護介入	合田昌弘	7階山側病棟	第14回日本循環器看護学会	口頭	2017.9.9-10
3	緊急入院・院内急変・ICD植え込みを経験した患者と家族の退院支援	西村紗希	7階山側病棟	第14回日本循環器看護学会	ポスター	2017.9.9-10
4	ドクターカー活動におけるブリーフィング・デブリーフィングの現状と看護師への影響	西村直子	救命初療	第19回日本救急看護学会	口頭	2017.10.6-7
5	三次救命救急センターにおける早期経腸栄養プロトコール改定での有用性	藤田智也	EICU	第45回日本集中治療医学会	ポスター	2018.2.21~23
6	二度のRefeeding症候群を発症し栄養確立に難渋した一例	富田直美	EICU	第45回日本集中治療医学会	口頭	2018.2.21~23
7	周術期における入退院支援の取り組み	渡邊久代	入退院サポートセンター	第11回日本医療マネジメント学会大阪支部学術集会	口頭	2018.2.24

### (2) 講師・ファシリテーター

番号 整理	講 義 内 容	講 師 ファシリテーター	研 修 ・ セ ミ ナ ー	講 演 場 所	年 月 日
1	ALSOプロバイダーコースにおけるアシスタント	初谷聖子	ALSOプロバイダーコース	姫路赤十字病院	2017.7.31
2	ALSOプロバイダーコースにおけるアシスタント	中村 綾	ALSOプロバイダーコース	姫路赤十字病院	2017.7.31
3	地域で取り組む在留外国人への予防的看護	新垣智子	第20回日本地域看護学会	別府国際コンベンションセンター	2017.8.5
4	当院の成長ホルモン治療の現状と取り組み	向井由紀子	近畿看護師勉強会	コングレコンベンションセンター	2017.9.9
5	小児救急・集中治療における工夫・取り組み・他部門連携について	寺西麻有	小児救急・集中治療勉強会	京都赤十字病院	2017.11.24
6	小児救急・集中治療における工夫・取り組み・他部門連携について	下田美由紀	小児救急・集中治療勉強会	京都赤十字病院	2017.11.24
7	外国人患者看護の現状と課題	新垣智子	大学講義	大分県立看護科学大学	2017.12.12

### (3) 看護学校講師

番号 整理	講 義 内 容	講 師	所属部署	学 校	講 義 回 数
1	ICU看護	東村晃明	ICU/CCU	泉佐野泉南医師会看護専門学校	4時間
2	脳神経系疾患看護	萩野亨子	5階海側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	10時間
3	脳神経系疾患看護	三上真平	5階海側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	8時間
4	糖尿病・内分泌疾患看護	西村直美	8階山側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	8時間
5	循環器疾患看護	小稲美穂	7階山側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	8時間
6	消化器外科疾患看護	上野康代	8階海側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	8時間
7	腎・泌尿器疾患看護	田守杏子	6階海側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	4時間
8	血液・造血器疾患看護	岸本節子	8階山側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	6時間
9	運動器疾患看護	小崎麻裕	7階海側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	8時間
10	呼吸器疾患看護	兒嶋洋巳	8階海側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	4時間
11	感染看護	山内真澄	感染症センター	泉佐野泉南医師会看護専門学校	6時間
12	化学療法看護	杉野幸恵	外来	泉佐野泉南医師会看護専門学校	4時間
13	術中看護	桑原深雪	手術室	泉佐野泉南医師会看護専門学校	4時間
14	マタニティ異常	乾 理絵	6階山側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	8時間
15	創傷のケア	高橋敏枝	地域医療連携室	泉佐野泉南医師会看護専門学校	4時間
16	救急看護	西山陽子 東郷正弘	E-ICU	泉佐野泉南医師会看護専門学校	12時間
17	リスクマネジメントの実際	弥園英治	医療安全管理室	泉佐野泉南医師会看護専門学校	4時間
18	災害看護	岡田いづみ	救命初療	泉佐野泉南医師会看護専門学校	14時間



## 研究業績：各業務 医療安全管理室

### (1) 研究会・講演会

番号	整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1		大阪府看護協会泉南支部医療安全交流会	弥園英治 河野純子	大阪府看護協会泉南支部医療安全交流会	1回/3か月
2		南大阪ネットワーク研修	弥園英治	南大阪ネットワーク研修	1回/2か月

### (2) 学術講演・講義

番号	整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1		医療安全(看護学校)	弥園英治	泉南医師会看護専門学校	2017.7.13

### (3) 院内研究活動

番号	整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1		RRSワーキング	安達晋吾	RRSワーキング	毎月
2		ラテックスワーキング	出村公一	ラテックスワーキング	毎月
3		チームステップスワーキング	小野秀文	チームステップスワーキング	毎月
4		医療安全(PmSHELLに関して):リハビリ・6海・NICU・7山勉強会	弥園英治	医療安全(PmSHELLに関して):リハビリ・6海・NICU・7山勉強会	6.7.9.11月
5		医療安全(KYTに関して):リハビリ勉強会	弥園英治	医療安全(KYTに関して):リハビリ勉強会	2018.1

## 研究業績：各業務 院内感染対策室

### (1) 国内学会報告

番号	整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1		エボラ出血熱と透析治療	倭 正也	第62回日本透析医学会学術集会・総会	ワークショップ講演	2017.6.16
2		麻疹感染制御対策の重要点	倭 正也	日本ウイルス学会ICD講習会	講演	2017.10.26
3		救急領域における感染対策 -輸入感染症を中心に-	倭 正也	第87回日本感染症学会西日本地方学術集会	教育講演	2017.10.28
4		重症熱性血小板減少症候群(SFTS)診療における環境感染対策について	倭 正也 山内真澄 深川敬子	第33回日本環境感染症学会総会・学術集会	一般演題口演	2018.2.23
5		泉州感染防止ネットワークの取り組み(手指衛生直接観察を継続的に行うために)	山内真澄	第33回日本環境感染症学会総会・学術集会	一般演題ポスター	2018.2.23
6		関西国際空港での麻疹の集団感染事例における修飾麻疹についての知見	倭 正也 山内真澄 深川敬子	第33回日本環境感染症学会総会・学術集会	一般演題口演	2018.2.24
7		一類感染症病室X線撮影におけるFPD遠隔操作システムの構築	飯塚明寿 山内真澄 深川敬子 倭 正也	第33回日本環境感染症学会総会・学術集会	一般演題口演	2018.2.24
8		職員の結核をはじめとする感染者を早期に把握するための取り組み	深川敬子 山内真澄 倭 正也	第33回日本環境感染症学会総会・学術集会	一般演題ポスター	2018.2.24

### (2) 学術講演・講義

番号	整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1		薬剤耐性(AMR)について	倭 正也	医師会講演会	2017.4.1
2		「感染症から未来を守るう！」～抗菌薬を正しく内服していますか?～	倭 正也	りんくう総合医療センター市民健康講座	2017.4.15
3		薬剤耐性(AMR)感染症 -抗菌薬の適正使用について-	倭 正也	泉佐野・泉南薬剤師会第199回合同勉強会	2017.5.11
4		エボラウイルス病等重篤な疾患に関する対策について	倭 正也	2017年度感染症対策研修会(関西エアポート株式会社)	2017.5.26
5		抗菌薬の適正使用について	倭 正也	泉佐野泉南歯科医師会講演会	2017.5.27
6		一類感染症等が海外から我が国に持ち込まれた場合の感染制御について～諸外国の対応やWHOの対策をとおして～	倭 正也	阪神地区感染症懇話会	2017.6.29
7		医療機関職員の結核発病にかかる接触者への対応について	倭 正也	2017年度大阪府結核研修会	2017.8.25
8		手指衛生について	山内真澄	感染症連絡会議	2017.9.2
9		一類感染症の集中治療	倭 正也	一類感染症等の患者発生時に備えた臨床的対応に関する研究	2017.9.4
10		院内感染防止推進のための研修会	山内真澄	医療法人 泉南玉井会 玉井整形外科内科病院	2017.9.6
11		抗菌薬の適正使用について「その投薬、効いていますか?」	倭 正也	泉佐野・泉南など歯科医師会講演会	2017.9.16

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
12	最近の麻しんの発生状況とその対策について	倭 正也	奈良県・奈良市・奈良県結核予防会主催 2017年度感染症対策医師等研修会	2017.9.21
13	輸入感染症に対する院内感染対策について	倭 正也	2017年度奈良県郡山保健所管内院内感染ネットワーク研修会	2017.10.5
14	ペストについて	倭 正也	大阪府感染症連絡会	2017.10.25
15	インフルエンザについて	倭 正也	泉佐野市2017年度新型インフルエンザ等に関する講演会	2017.11.24
16	標準予防策と経路別予防策について	山内真澄	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2017.11.24
17	麻疹、インフルエンザ、ノロウイルスについて グループワーク	山内真澄	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2017.11.25
18	SFTS症例対応に学ぶ重症者のマネジメントと 2次感染予防	倭 正也	厚生労働省研究班一類感染症受け入れ 体制整備研修会 りんくう	2017.12.1
19	SFTS症例対応に学ぶ重症者のマネジメントと 2次感染予防	倭 正也	厚生労働省研究班一類感染症受け入れ 体制整備研修会 東京	2017.12.21
20	エボラ、MERS、鳥インフルエンザの疑い例の 対応の実際～SFTS重症例の転院搬送受け 入れ経験も踏まえて～	倭 正也	2017年度香川県感染症指定医療機関研 修会	2018.2.2
21	新興感染症	倭 正也	大阪医科大学公衆衛生学講義	2018.2.19
22	関西空港における麻疹患者の臨床	倭 正也	国立感染症研究所:AMED 「麻疹ならび に風疹の排除およびその維持を科学的に サポートするための実験室診断および国 内ネットワーク構築に資する研究」研究班 班会議	2018.2.21
23	高齢者における耐性菌の保菌状況および施 設内での感染対策について	倭 正也 山内真澄	2017年度ケアマネ連絡会研修会	2018.3.13
24	職員の結核発症に対する接触者調査につい ての当院の対応	倭 正也	2017年度済生会野江病院感染対策講習 会	2018.3.21

### (3) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	感染防止対策(感染管理①)	倭 正也 山内真澄	新規採用者研修	2017.4.4
2	感染症のABC	倭 正也	クリニカルレベルアップセミナー	2017.4.27
3	当院の感染対策の現状	倭 正也 山内真澄	第1回院内感染対策研修会	2017.7.12
4	ソレはマル? 受診時・面会時のマナー～感染を上げない ために～	山内真澄	市民健康講座	2017.7.15
5	発熱、発疹を認め、他院にて薬疹と診断され、当院に 救急搬送された一例 最近の新興・再興感染症対策の現状について	倭 正也	りんくうカンファレンス202	2017.7.20
6	感染管理②	山内真澄	ラダーⅡ研修	2017.7.25
7	感染予防	山内真澄	看護補助者研修	2017.8.29
8	感染症の基礎知識	倭 正也	感染管理エキスパートコース	2017.9.7
9	医療関連感染サーベイランス	山内真澄	感染管理エキスパートコース	2017.9.21
10	洗浄・消毒・滅菌	山内真澄	感染管理エキスパートコース	2017.10.5
11	ファシリティマネジメント	山内真澄	感染管理エキスパートコース	2017.10.19
12	感染症センター	倭 正也	感染管理エキスパートコース	2017.11.9
13	静脈注射に関する薬剤知識	山内真澄	静脈注射Ⅱ研修	2017.11.17
14	感染対策とTeam STEPPS	小野秀文	第2回院内感染対策研究会/ 医療安全研修会	2017.11.24
15	感染症センターに関する感染症と看護	山内真澄	感染管理エキスパートコース	2017.12.7

### (4) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	DICについて	倭 正也	2017年度第1回研修医の明日に役立つ実践セミナー(大阪市立大学病院)	2017.4.20
2	一般演題	倭 正也	ACP Japan	2017.6.10
3	一般2	倭 正也	日本内科学会近畿地方会	2017.9.16

## 研究業績：各業務 地域医療連携室

### (1) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	当院におけるがん地域連携パスの運用からみえてきた 効果と課題	前田廣明	第56回全国自治体病院学会	ポスター	2017.10.19